

2013～2014 年

ライオンズクラブ国際協会 336-D 地区

第3回 キャビネット会議

議 案 書



2014 年 2 月 15 日 (土)

常任名誉顧問 RC・ZC 会議	13 : 30～15 : 00
委員長 会議	15 : 15～16 : 15
各委員会	16 : 30～17 : 30
懇親会	17 : 45～19 : 15

2014 年 2 月 16 日 (日)

キャビネット会議	9 : 00～11 : 30
----------	----------------

場 所 : 千春楽

〒758-0057 山口県萩市堀内菊ヶ浜 467-2

TEL : (0838) 22-0326 FAX : (0838) 25-4820

ライオンズクラブ国際協会

336-D 地区 キャビネット事務局

〒690-0886 島根県松江市母衣町 83-5 母衣町ビル 3F

TEL : (0852) 60-1727 FAX : (0852) 28-1077

E-mail : d336-matsue@lime.ocn.ne.jp

総合目次

各会議出席者名簿	1~3
----------	-----

第3回地区常任名誉顧問・RC・ZC会議

・次第	4
・席次表	5

第3回委員長会議

・次第	6
・席次表	7

第3回各委員会

PR・情報委員会

・次第	8
・席次表	9

GMT・GLT委員会

・次第	10
・席次表	11

国際関係委員会

・次第	12
・席次表	13

YCE委員会

・次第	14
・席次表	15

保健福祉環境保全委員会

・次第	16
・席次表	17

青少年健全育成委員会

・次第	18
・席次表	19

懇親会

・次第	20
・席次表	21

第3回キャビネット会議

・次第	22
・席次表	23
・物故会員	24

報告事項	25~152
------	--------

協議提案事項	153~197
--------	---------

第3回キャビネット会議出席者名簿

☆地区名誉顧問

氏名	役職	所属クラブ	常任名誉顧問 RC・ZC会議	委員長会議	各委員会	懇親会	キャビネット 会議	宿泊
谷野 徹	元 国際 理事	下 関 西	×	×	×	×	×	-
永井 義夫	336複合地区ガバナー協議会 元議長 地区名誉顧問	浜 田 亀 山	×	×	×	×	×	-
岡村 聖爾	地区名誉顧問会議長	下 関 北	○	○	○	○	○	禁
大羽 義定	地 区 常 任 問 名 誉 顧 問	益 田 あ げ ぼ の	○	○	○	○	○	禁
みつさだ 光 貞 正 明	地 区 常 任 問 名 誉 顧 問	岩 国 錦	○	○	○	○	○	禁
くみたけ 組 嶽 晶 一	地 区 常 任 問 名 誉 顧 問	東 出 雲	○	○	○	○	○	禁
くらさき 倉 益 芳 太	地 区 名 誉 顧 問	山 口	×	×	×	×	×	-
むらかみ 村 上 昭 治	地 区 名 誉 顧 問	山 陽	×	×	×	×	×	×
やまお 山 根 健	地 区 名 誉 顧 問	防 府 ゴ ー ル デ ン	×	×	×	×	×	-
やました 山 下 薫	地 区 名 誉 顧 問	山 口	×	×	×	×	×	-
まえむら 前 村 隆 規	地 区 名 誉 顧 問	宇 部 と き わ	×	×	○	○	○	禁
いわた 岩 田 篤 明	地 区 名 誉 顧 問	松 江 葵	○	×	○	○	○	禁
はまむら 浜 村 悟 郎	地 区 名 誉 顧 問	岩 国 錦	×	×	×	×	×	-
かとう 加 藤 哲 夫	地 区 名 誉 顧 問	出 雲 中 央	×	×	×	×	×	-
おおた 緒 方 正 道	地 区 名 誉 顧 問	宇 部 新 川	×	×	×	×	×	-
むかい 向 正 美	地 区 名 誉 顧 問	浜 田	×	×	×	×	×	-

☆キャビネット

氏名	役職	所属クラブ	常任名誉顧問 RC・ZC会議	委員長会議	各委員会	懇親会	キャビネット 会議	宿泊
きかい 坂 根 勝	地 区 ガ バ ナ ー	松 江	○	○	○	○	○	禁
たけした 竹 下 雅 雄	第 一 副 地 区 ガ バ ナ ー	萩	○	○	○	○	○	-
やの 矢 野 敏 明	第 二 副 地 区 ガ バ ナ ー	松 江 葵	○	○	○	○	○	喫
おおの 大 野 美 雄	キ ャ ビ ネ ッ ト 幹 事	松 江	○	○	○	○	○	禁
のぐち 野 口 泰 男	キ ャ ビ ネ ッ ト 会 計	松 江	○	○	○	○	○	禁
さいとう 齊 藤 幸 男	キ ャ ビ ネ ッ ト 副 幹 事	萩	○	○	○	○	○	-
やまさき 山 崎 敏 弘	キ ャ ビ ネ ッ ト 副 幹 事	松 江	○	○	○	○	○	禁
こしの 古 志 野 功	キ ャ ビ ネ ッ ト 副 幹 事	松 江	×	×	×	×	×	-
わたなべ 渡 辺 学	キ ャ ビ ネ ッ ト 副 幹 事	松 江	×	×	×	×	×	-
ひの 日 野 修 一	キ ャ ビ ネ ッ ト 副 幹 事	松 江 葵	×	○	○	○	○	禁
あだち 足 立 守	キ ャ ビ ネ ッ ト 副 幹 事	松 江	×	○	○	○	○	喫
やまお 山 根 健 晃	キ ャ ビ ネ ッ ト 副 幹 事	松 江 湖 城	×	○	○	○	○	禁
つばうち 坪 内 浩 一	キ ャ ビ ネ ッ ト 副 幹 事	松 江	×	○	○	○	○	禁
ふじわら 藤 原 茂 紀	地 区 年 次 大 会 委 員 長	松 江	×	○	○	○	○	禁

☆リジョンチェアパーソン

氏名	役職	所属クラブ	常任名譽顧問 RC・ZC会議	委員長会議	各委員会	懇親会	キャビネット 会議	宿泊
原田 瑞樹	1Rリジョンチェアパーソン	松江	○	○	○	○	○	禁
西村 正敏	2Rリジョンチェアパーソン	出雲	○	○	○	○	○	禁
喜多村 博明	3Rリジョンチェアパーソン	浜田亀山	○	○	○	○	○	禁
安永 一充	4Rリジョンチェアパーソン	岩国桜	○	○	○	○	○	禁
武内 節夫	5Rリジョンチェアパーソン	下松	○	○	○	○	○	禁
鷺見 國嗣	6Rリジョンチェアパーソン	宇部新川	○	○	○	○	○	禁
澤 辰水	7Rリジョンチェアパーソン	下関	○	○	○	○	○	-

☆ゾーンチェアパーソン

氏名	役職	所属クラブ	常任名譽顧問 RC・ZC会議	委員長会議	各委員会	懇親会	キャビネット 会議	宿泊
川上 博之	1R1Zゾーンチェアパーソン	安来十神	○	○	○	○	○	喫
森山 浩吉	1R2Zゾーンチェアパーソン	松江湖城	○	○	○	○	○	禁
内藤 和雄	2R1Zゾーンチェアパーソン	出雲	○	○	○	○	○	禁
高橋 義孝	2R2Zゾーンチェアパーソン	斐川	○	○	○	○	○	禁
赤穴 憲一	2R3Zゾーンチェアパーソン	赤来	○	○	○	○	○	喫
上原 謙二	3R1Zゾーンチェアパーソン	邑智大和	○	○	○	○	○	禁
堀江 成	3R2Zゾーンチェアパーソン	江津	○	○	○	○	○	禁
吉村 尊雄	4R1Zゾーンチェアパーソン	由宇	○	○	○	○	○	禁
石川 春美	4R3Zゾーンチェアパーソン	大島 オレンジ	○	○	○	○	○	-
寺岡 泰成	5R1Zゾーンチェアパーソン	周南	×	×	×	×	×	-
平井 一正	5R3Zゾーンチェアパーソン	防府 ゴールデン	○	○	○	○	○	禁
志賀 八郎	5R4Zゾーンチェアパーソン	山口	○	○	○	○	○	禁
石原 哲男	6R1Zゾーンチェアパーソン	宇部	○	○	○	○	○	喫
村口 達美	6R2Zゾーンチェアパーソン	山陽	○	○	○	○	○	喫
城一 芳文	6R3Zゾーンチェアパーソン	田万川	○	○	○	○	○	-
古谷 好敏	7R1Zゾーンチェアパーソン	下関響灘	○	○	○	○	○	喫
穴見 春美	7R2Zゾーンチェアパーソン	下関中央	○	×	×	○	○	禁

☆地区委員長

氏名	役職	所属クラブ	常任名譽顧問 RC・ZC会議	委員長会議	各委員会	懇親会	キャビネット 会議	宿泊
小田 隆弘	PR・情報委員長	宍道	×	○	○	○	○	禁
北川 恵三	1～3RGMT委員長	松江湖城	×	○	○	○	○	禁
松浦 正人	4～7RGMT委員長	防府	×	×	×	×	×	-
平原 正軍	GLT委員長 (兼GLTコーディネーター)	下関西	×	○	○	○	○	喫
平岡 泰彦	国際関係委員長	下関北	×	○	○	○	○	禁
野々村 一巳	YCE委員長	大東	×	×	×	×	×	-
月森 和弘	保健福祉環境 保全委員長	大田	×	○	○	○	○	禁
牛尾 尚義	青少年健全育成委員長	出雲南	×	○	○	○	○	禁

☆地区委員

氏名	役職	所属クラブ	常任名譽顧問 RC・ZC会議	委員長会議	各委員会	懇親会	キャビネット 会議	宿泊
もりやま しげる 森山 茂	2R担当GMT・GLT委員	出雲中央	×	×	×	×	×	-
てらい としのり 寺井 良徳	3R担当GMT・GLT委員	益田	×	×	○	×	×	-
かわはら のりお 河原 得雄	4R担当GMT・GLT委員	由宇	×	×	○	○	○	禁
よしの はじめ 吉野 一	6R担当GMT・GLT委員	美祢	×	×	○	○	○	喫
あさだ やすのこ 浅田 保彦	7R担当GMT委員 (兼GMTコーディネーター)	下関中央	×	×	○	○	○	喫
まこと はじめ 淀 祥	1～3R担当 国際関係委員	隠岐海士	×	×	×	×	×	-
あきた ちづる 秋田 千鶴	1～3R担当国際関係委員 (兼LCIFコーディネーター)	益田 あけぼの	×	×	○	○	○	禁
かねもと まさひろ 金本 雅裕	2R担当YCE委員	出雲	×	×	○	○	○	禁
しみず まさふみ 清水 優文	3R担当YCE委員	石見	×	×	○	○	○	禁
もりかみ のりまさ 森上 憲政	4R担当YCE委員	岩国錦	×	×	×	×	×	-
みよし のぼる 三好 昇	5R担当YCE委員	山口西京	×	×	○	○	○	喫
なかしま しげる 中島 繁	6R担当YCE委員	宇部 かたばみ	×	×	○	○	○	禁
にしむら ぶんじょう 西村 文成	7R担当YCE委員	菊川	×	×	○	○	×	喫
あむら なおゆき 余村 尚之	1R担当 保健福祉環境保全委員	鹿島島根	×	×	○	○	○	喫
かわすみ くにいき 川角 邦生	2R担当 保健福祉環境保全委員	仁多	×	×	○	○	○	喫
あしの かずお 増野 一男	4R担当 保健福祉環境保全委員	田布施	×	×	○	○	○	禁
まるもと ひでし 丸本 秀司	5R担当 保健福祉環境保全委員	下松中央	×	×	○	○	○	禁
いげなが ゆきお 池永 幸雄	6R担当 保健福祉環境保全委員	長門	×	×	○	○	○	禁
ながまち ほうごう 長町 雄造	7R担当 保健福祉環境保全委員	下関維新	×	×	○	○	○	禁
たかもと りつあき 滝本 律明	4～7R担当 青少年健全育成委員	柳井	×	×	○	○	×	禁

☆地区会計監査委員

氏名	役職	所属クラブ	常任名譽顧問 RC・ZC会議	委員長会議	各委員会	懇親会	キャビネット 会議	宿泊
あげやま けいいち 上ヶ山 慶市	地区会計監査委員	益田 あけぼの	×	×	×	○	○	禁
かねみつ あきら 兼光 暘	地区会計監査委員	由宇	×	×	○	○	○	喫

☆オブザーバー

氏名	役職	所属クラブ	常任名譽顧問 RC・ZC会議	委員長会議	各委員会	懇親会	キャビネット 会議	宿泊
なかだ たかゆき 中田 孝幸	1R1Zゾーン幹事	安来十神	×	○	○	○	○	喫
たむら よしまさ 俵 美将	6R1Zゾーン幹事	宇部	×	○	○	○	○	禁
やまなか ひろと 山中 弘人	6R2Zゾーン幹事	山陽	×	○	○	○	○	禁
おざき さとる 尾崎 悟	6R3Zゾーン幹事	田万川	×	○	○	○	×	-
みよし かずとし 三好 一敏	次期キャビネット会計	萩	×	○	○	○	○	-
ひろはた まさひろ 廣畑 雅弘	次期キャビネット副幹事	萩	×	○	○	○	○	-
みやもと なおはる 宮本 直治	次期キャビネット副幹事	萩	×	○	○	○	○	-
いわかわ たかかず 岩川 宗和	次期キャビネット副幹事	萩	×	○	○	×	×	-
とみかわ よしひと 富川 芳人	次期キャビネット副会計	萩	×	○	○	×	×	-
いまた みゆき 井町 實	次期年次大会委員長	萩	×	○	○	×	×	-
みずぐち たま 水口 妙	キャビネット事務局員	-	×	×	×	○	○	禁
こさか ひさこ 古藤 比左恵	キャビネット事務局員	-	×	×	×	○	○	禁
あべ としひさ 阿部 稔央	次期キャビネット事務局員	萩	×	×	×	○	○	-

第3回 地区常任名誉顧問・RC・ZC 会議 次第

日 時：2014年2月15日（土）

13:30～15:00

会 場：千秋楽 於 3F 瑞雲の間 西

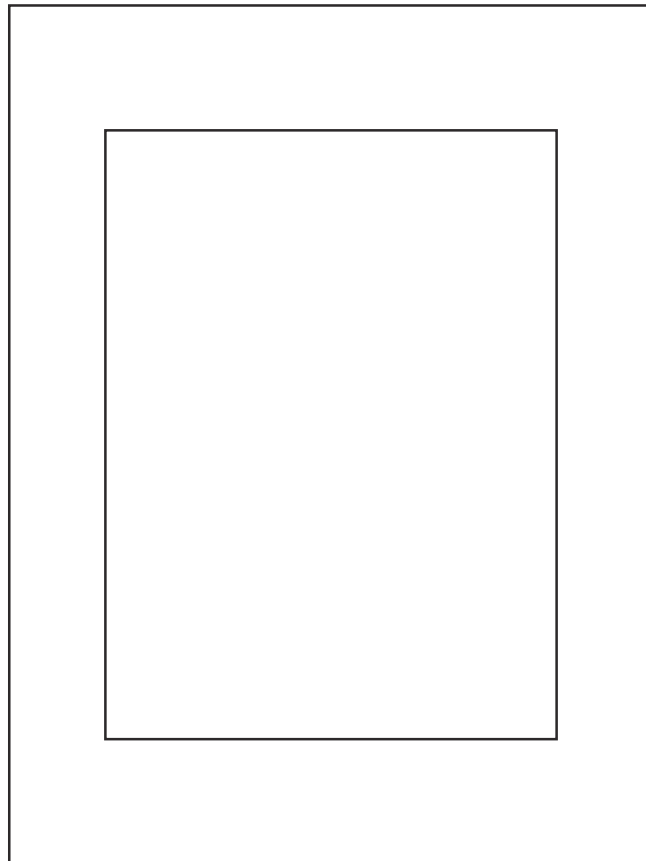
- | | 【 司 会 】 | | |
|-------------------|-----------|-------|--|
| 1. 開会のことば | キャビネット幹事 | 大野 美雄 | |
| | キャビネット幹事 | 大野 美雄 | |
| 2. 出席者確認 | キャビネット幹事 | 大野 美雄 | |
| 3. 挨拶 | 地区ガバナー | 坂根 勝 | |
| 4. 議 事 | 地区名誉顧問会議長 | 岡村 聖爾 | |
| ① 第3回キャビネット会議について | | | |
| 1) 日 程 | | | |
| 2) 議 事 | | | |
| 報告事項・協議提案事項について | | | |
| ② その他 | | | |
| 5. 閉会のことば | キャビネット幹事 | 大野 美雄 | |

第3回 地区常任名誉顧問・RC・ZC会議 席次表

(瑞雲の間 西)

地区名誉顧問	地区名誉顧問	地区名誉顧問	地区名誉顧問会議長	地区ガバナー	第一副地区ガバナー	第二副地区ガバナー	地区常任名誉顧問	地区常任名誉顧問
岩田 篤明	矢野 敏明	竹下 雅雄	岡村 聖爾	坂根 勝			大羽 義定	光貞 正明
								組嶽 晶一

1R R・C 原田 瑞樹
 3R R・C 喜多村博明
 5R R・C 武内 節夫
 7R R・C 澤 辰水
 1R1Z Z・C 川上 博之
 1R2Z Z・C 森山 浩吉
 3R1Z Z・C 上原 謙二
 3R2Z Z・C 堀江 成
 5R3Z Z・C 平井 一正
 5R4Z Z・C 志賀 八郎
 7R1Z Z・C 古谷 好敏
 7R2Z Z・C 穴見 春美



キャビネット幹事 大野 美雄
 キャビネット会計 野口 泰男
 2R R・C 西村 正敏
 4R R・C 安永 一充
 6R R・C 鷲見 國嗣
 2R1Z Z・C 内藤 和雄
 2R2Z Z・C 高橋 義孝
 2R3Z Z・C 赤穴 憲一
 4R1Z Z・C 吉村 尊雄
 4R3Z Z・C 石川 春美
 6R1Z Z・C 石原 哲男
 6R2Z Z・C 村口 達美
 6R3Z Z・C 城一 芳文

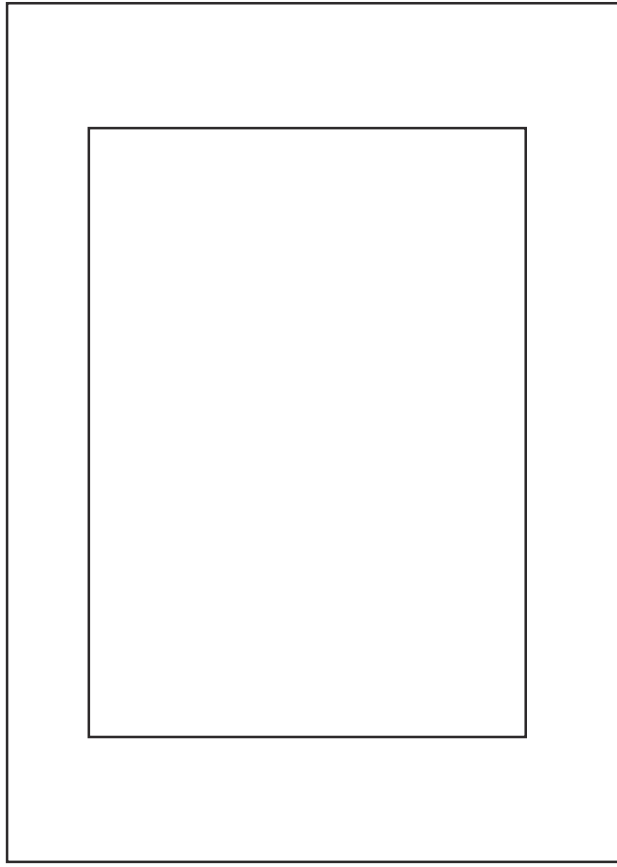
キャビネット副幹事 山崎 敏弘
 キャビネット副幹事 齊藤 幸男

第3回 委員長会議 席次表

(瑞雲の間 西)

地区常任名誉顧問	組嶽 晶一	第二副地区ガバナー	矢野 敏明	第一副地区ガバナー	竹下 雅雄	地区ガバナー	坂根 勝	地区名誉顧問会議長	岡村 聖爾	地区常任名誉顧問	大羽 義定	地区常任名誉顧問	光貞 正明	キャビネット幹事	大野 美雄
----------	-------	-----------	-------	-----------	-------	--------	------	-----------	-------	----------	-------	----------	-------	----------	-------

1R R・C 原田 瑞樹
 3R R・C 喜多村博明
 5R R・C 武内 節夫
 7R R・C 澤 辰水
 1R1Z Z・C 川上 博之
 1R2Z Z・C 森山 浩吉
 3R1Z Z・C 上原 謙二
 3R2Z Z・C 堀江 成
 5R 3 Z Z・C 平井 一正
 5R 4 Z Z・C 志賀 八郎
 7R 1 Z Z・C 古谷 好敏
 PR・情報委員長 小田 隆弘
 GLT委員長 平原 正軍
 保健福祉環境保全委員長 月森 和弘
 キャビネット副幹事 齊藤 幸男
 次期キャビネット副会計 冨川 芳人
 次期キャビネット副幹事 廣畑 雅弘
 次期キャビネット副幹事 宮本 直治
 次期キャビネット副幹事 岩川 宗和



キャビネット会計 野口 泰男
 2R R・C 西村 正敏
 4R R・C 安永 一充
 6R R・C 鷺見 國嗣
 2R1Z Z・C 内藤 和雄
 2R2Z Z・C 高橋 義孝
 2R3Z Z・C 赤穴 憲一
 4R1Z Z・C 吉村 尊雄
 4R3Z Z・C 石川 春美
 6R 1 Z Z・C 石原 哲男
 6R 2 Z Z・C 村口 達美
 6R 3 Z Z・C 城一 芳文
 1~3R GMT委員長 北川 恵三
 国際関係委員長 平岡 泰彦
 青少年健全育成委員長 牛尾 尚義
 年次大会委員長 藤原 茂紀
 次期年次大会委員長 井町 實
 次期キャビネット会計 三好 一敏
 1R1Zゾーン幹事 中田 孝幸

6R 3 Zゾーン幹事 尾崎 悟
 6R 2 Zゾーン幹事 山中 弘人
 6R 1 Zゾーン幹事 俵 美将
 キャビネット副幹事 日野 修一
 キャビネット副幹事 山根 健晃
 キャビネット副幹事 足立 守
 キャビネット副幹事 坪内 浩一
 キャビネット副幹事 山崎 敏弘

第3回 PR・情報委員会 次第

日 時：2014年2月15日（土）

16：30～17：30

会 場：千春楽 於 本館 1F 蘭の間

	【 司 会 】	小田 隆弘
1. 開会のことば	PR・情報委員長	小田 隆弘
2. 出席者確認	PR・情報委員長	小田 隆弘
3. 挨拶	地区常任名誉顧問	光貞 正明
	PR・情報委員長	小田 隆弘
4. 議 事	PR・情報委員長	小田 隆弘
①委員会活動報告・今後の活動		
②質疑応答		
③その他		
5. 閉会のことば	PR・情報委員長	小田 隆弘

第3回 PR・情報委員会 席次表

(蘭の間)

PR・情報委員長

小田 隆弘

地区常任名誉顧問

光貞 正明

1 R 1 Z ゾーン幹事

中田 孝幸

年次大会委員長

藤原 茂紀

6 R 1 Z ゾーン幹事

俵 美将

次期年次大会委員長

井町 實

次期キャビネット副幹事

廣畑 雅弘

第3回 GMT・GLT委員会 次第

日 時：2014年2月15日（土）

16：30～17：30

会 場：千春楽 於 2F 花鳥の間

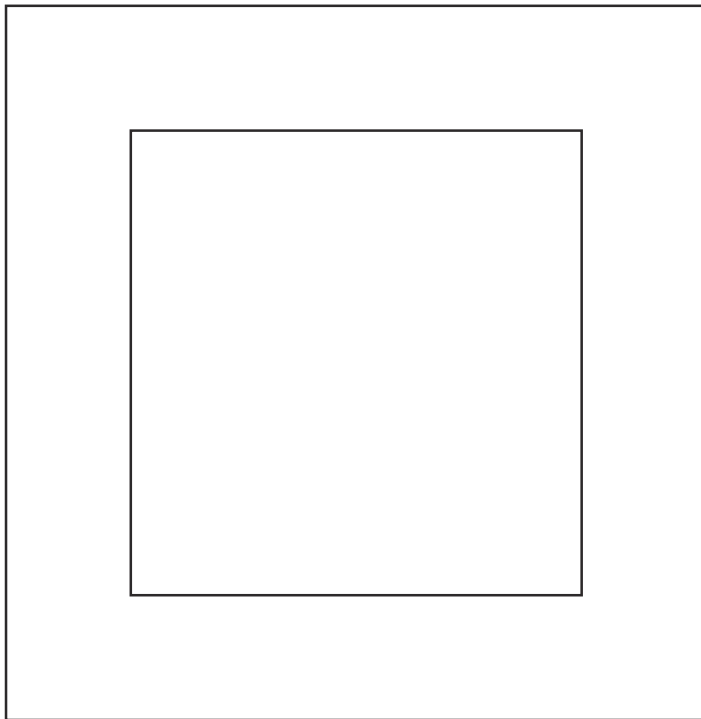
	【 司 会 】	山崎 敏弘
1. 開会のことば	キャビネット副幹事	山崎 敏弘
2. 出席者確認	キャビネット副幹事	山崎 敏弘
3. 挨拶	地区名誉顧問会議長	岡村 聖爾
	1～3R GMT 担当委員長	北川 恵三
	GLT 担当委員長	平原 正軍
4. 議 事	1～3R GMT 担当委員長	北川 恵三
①委員会活動報告・今後の活動		
②質疑応答		
③その他		
5. 閉会のことば	キャビネット副幹事	山崎 敏弘

第3回 GMT・GLT委員会 席次表

(花鳥の間)

1 3 R GMT委員長	地区名誉顧問会議長	地区ガバナー	第一副地区ガバナー	第二副地区ガバナー	GLT委員長 (兼GLTコーディネーター)
北川 恵三	岡村 聖爾	坂根 勝	竹下 雅雄	矢野 敏明	平原 正軍

2 R R・C 西村 正敏
 4 R R・C 安永 一充
 6 R R・C 鷺見 國嗣
 1R1Z Z・C 川上 博之
 1R2Z Z・C 森山 浩吉
 3R1Z Z・C 上原 謙二
 3R2Z Z・C 堀江 成
 5R3Z Z・C 平井 一正
 5R4Z Z・C 志賀 八郎
 7 R 1 Z Z・C 古谷 好敏
 7 R 2 Z Z・C 穴見 春美



3 R R・C 喜多村 博明
 5 R R・C 武内 節夫
 7 R R・C 澤 辰水
 2R1Z Z・C 内藤 和雄
 2R2Z Z・C 高橋 義孝
 2R3Z Z・C 赤穴 憲一
 4R1Z Z・C 吉村 尊雄
 4R3Z Z・C 石川 春美
 6R1Z Z・C 石原 哲男
 6 R 2 Z Z・C 村口 達美
 6 R 3 Z Z・C 城一 芳文

6 R 担当 GMT・GLT 委員	4 R 担当 GMT・GLT 委員	3 R 担当 GMT・GLT 委員	7 R 担当 GMT 委員 (兼 GMT コーディネーター)	次期 キャビネット 副幹事	キャビネット 副幹事	キャビネット 副幹事
吉野 一	河原 得雄	寺井 良徳	浅田 保彦	岩川 宗和	齊藤 幸男	山崎 敏弘

第3回 国際関係・LCIF委員会 次第

日 時：2014年2月15日（土）

16：30～17：30

会 場：千春楽 於 本館 1F 竹の間

	【 司 会 】	日野 修一
1. 開会のことば	キャビネット副幹事	日野 修一
2. 出席者確認	キャビネット副幹事	日野 修一
3. 挨拶	地区常任名誉顧問 国際関係・LCIF委員長	大羽 義定 平岡 泰彦
4. 議 事	国際関係・LCIF委員長	平岡 泰彦
①委員会活動報告・今後の活動		
②質疑応答		
③その他		
5. 閉会のことば	キャビネット副幹事	日野 修一

第3回 国際関係・LCIF委員会 席次表

(竹の間)

国際関係委員長
(4～7R 委員兼務)
平岡 泰彦

地区常任名誉顧問
大羽 義定

6R2Zゾーン幹事
山中 弘人

次期キャビネット副幹事
宮本 直治

次期キャビネット副会計
富川 芳人

キャビネット副幹事
日野 修一

第3回 YCE委員会 次第

日 時：2014年2月15日（土）

16：30～17：30

会 場：千春楽 於 2F 風の間

	【 司 会 】	足立 守
1. 開会のことば	キャビネット副幹事	足立 守
2. 出席者確認	キャビネット副幹事	足立 守
3. 挨拶	地区名誉顧問	岩田 篤明
4. 議 事	2RYCE委員	金本 雅裕
①委員会活動報告・今後の活動		
②質疑応答		
③その他		
5. 閉会のことば	キャビネット副幹事	足立 守

第3回 YCE 委員会 席次表

(風の間)

地区名誉顧問

岩田 篤明

2RYCE 委員

金本 雅裕

3RYCE 委員

清水 優文

5RYCE 委員

三好 昇

6RYCE 委員

中島 繁

7RYCE 委員

西村 文成

キャビネット副幹事 次期キャビネット会計

足立 守

三好 一敏

第3回 保健福祉環境保全委員会 次第

日 時：2014年2月15日（土）

16：30～17：30

会 場：千春楽 於 2F 月の間

【 司 会 】

- | | | |
|----------------|-----------------------|----------------|
| 1. 開会のことば | キャビネット副幹事 | 山根 健晃 |
| 2. 出席者確認 | キャビネット副幹事 | 山根 健晃 |
| 3. 挨拶 | 地区名誉顧問
保健福祉環境保全委員長 | 前村 隆規
月森 和弘 |
| 4. 議 事 | 保健福祉環境保全委員長 | 月森 和弘 |
| ①委員会活動報告・今後の活動 | | |
| ②質疑応答 | | |
| ③その他 | | |
| 5. 閉会のことば | キャビネット副幹事 | 山根 健晃 |

第3回 保健福祉環境保全委員会 席次表

(月の間)

保健福祉環境保全委員長
(3R 委員兼務)
月森 和弘

地区名誉顧問
前村 隆規

2R
保健福祉環境保全委員
川角 邦生

5R
保健福祉環境保全委員
丸本 秀司

1R
保健福祉環境保全委員
余村 尚之

4R
保健福祉環境保全委員
増野 一男

6R
保健福祉環境保全委員
池永 幸雄

キャビネット副幹事
山根 健晃

7R
保健福祉環境保全委員
長町 雄造

第3回 青少年健全育成委員会 席次表

(夕風・朝風)

地区会計監査委員

兼光 暘

キャビネット会計

野口 泰男

キャビネット副幹事

坪内 浩一

地区常任名誉顧問

組嶽 晶一

青少年健全育成委員長

牛尾 尚義

6R3Zゾーン幹事

尾崎 悟

青少年健全育成委員

4～7R

滝本 律明

懇親会次第

日 時：2013年2月15日（土）

17：45～19：15

会 場：千春楽 於 3F 瑞雲の間 東

【 司 会 】 齋藤 幸男

- | | | |
|-------------|-----------|-------|
| 1. 開宴のあいさつ | 地区ガバナー | 坂根 勝 |
| 2. 乾 杯 | 地区名誉顧問会議長 | 岡村 聖爾 |
| 3. ライオンズローア | 地区常任名誉顧問 | 大羽 義定 |
| 4. 閉宴のあいさつ | キャビネット副幹事 | 齋藤 幸男 |

懇親会席次表

(瑞雲の間 東)

坂根	勝	岡村	聖爾
大羽	義定	光貞	正明
組嶽	晶一	A 矢野	敏明
竹下	雅雄	前村	隆規

安永	一充	武内	節夫
鷺見	國嗣	澤	辰水
川上	博之	C 森山	浩吉
内藤	和雄	高橋	義孝

大野	美雄	岩田	篤明
齊藤	幸男	B 野口	泰男
西村	正敏	原田	瑞樹
喜多村 博明			

赤穴	憲一	上原	謙二
堀江	成	吉村	尊雄
石川	春美	D 平井	一正
志賀	八郎	石原	哲男

平岡	泰彦	月森	和弘
牛尾	尚義	藤原	茂紀
上ヶ山	慶市	F 兼光	暘
河原	得雄	吉野	一

城一	芳文	村口	達美
穴見	春美	E 古谷	好敏
北川	恵三	小田	隆弘
平原 正軍			

浅田	保彦	秋田	千鶴
金本	雅裕	清水	優文
三好	昇	G 中島	繁
西村	文成	余村	尚之

俵	美将	山中	弘人
尾崎	悟	三好	一敏
廣畑	雅弘	I 宮本	直治
山根 健晃			

増野	一男	川角	邦生
池永	幸雄	H 丸本	秀司
滝本	律明	長町	雄造
中田 孝幸			

日野	修一	山崎	敏弘
足立	守	J 坪内	浩一
水口	妙	阿都	稔央
古藤 比左恵			

第3回 キャビネット会議 次第

日 時：2014年2月16日（日）

9：00～11：30

会 場：千春楽 於 2F 花・鳥の間

- | | | | |
|-----------------------------|---------|-------------------|-------|
| | 【 司 会 】 | キャビネット幹事 | 大野 美雄 |
| 1. 開会ゴング | | 地区ガバナー | 坂根 勝 |
| 2. 国旗に敬礼 | | | |
| 3. 国歌、ライオンズクラブの歌斉唱 | | | |
| 4. 336-D 地区物故会員並びに献眼者に対して黙祷 | | | |
| 5. 出席者紹介 | | キャビネット幹事 | 大野 美雄 |
| 6. 挨拶 | | 地区ガバナー | 坂根 勝 |
| | | 地区名誉顧問会議長 | 岡村 聖爾 |
| 7. 議 事 | 【 議 長 】 | 地区名誉顧問会議長 | 岡村 聖爾 |
| ① 報告事項 | | 地区ガバナー | 坂根 勝 |
| ② 協議提案事項 | | 地区ガバナー | 坂根 勝 |
| ③ 委員長報告 | | PR・情報委員長 | 小田 隆弘 |
| | | 1～3 R GMT・GLT 委員長 | 北川 恵三 |
| | | 4～7 R GMT・GLT 委員長 | 松浦 正人 |
| | | GLT委員長 | 平原 正軍 |
| | | 国際関係・LCIF 委員長 | 平岡 泰彦 |
| | | 2 RYCE委員 | 金本 雅裕 |
| | | 保健福祉環境保全委員長 | 月森 和弘 |
| | | 青少年健全育成委員長 | 牛尾 尚義 |
| | | 地区年次大会委員長 | 藤原 茂紀 |
| ④ 質疑応答 | | | |
| ⑤ その他 | | | |
| 8. 閉会ゴング | | 地区ガバナー | 坂根 勝 |

第3回キャビネット会議 席次表 (花・鳥の間)

演台

地区名譽顧問 岩田 篤明
 地区名譽顧問 前村 隆規
 地区常任名譽顧問 組嶽 晶一
 地区常任名譽顧問 大羽 義定
 地区常任名譽顧問 光貞 正明
 地区ガバナ― 坂根 勝
 地区名譽顧問会議長 岡村 聖爾
 第一副地区ガバナ― 竹下 雅雄
 第二副地区ガバナ― 矢野 敏明
 キャビネット幹事 大野 美雄
 キャビネット会計 野口 泰男

1～3R GMT委員長 北川 恵三
 国際関係委員長 平岡 泰彦
 保健福祉環境保全委員長 月森 和弘
 年次大会委員長 藤原 茂紀
 キャビネット副幹事 齊藤 幸男

PR・情報委員長 小田 隆弘
 GLT委員長 平原 正軍
 青少年健全育成委員長 牛尾 尚義
 地区会計監査委員 上ヶ山 慶市
 地区会計監査委員 兼光 暘

RC

原 1 西 2
 田 R 村 R
 R R
 瑞樹 C 正敏 C

RC

喜 3 安 4
 多 R 永 R
 村 R 一 R
 博 C 充 C

RC

武 5 鷲 6
 内 R 見 R
 R R
 節夫 C 國嗣 C

RC

澤 7
 R
 辰水 R・C

ZC

川 1 森 1
 上 R 山 R
 1 Z 2 Z
 博之 浩吉

ZC

内 2 高 2
 藤 R 橋 R
 1 Z 2 Z
 和雄 義孝

ZC

赤 2 上 3
 穴 R 原 R
 3 Z 1 Z
 憲一 謙二

ZC

堀 3 吉 4
 江 R 村 R
 2 Z 1 Z
 成 Z 尊雄

ZC

石 4 平 5
 川 R 井 R
 3 Z 3 Z
 春美 正

ZC

志 5 石 6
 賀 R 原 R
 4 Z 1 Z
 八郎 哲男

ZC

村 6 城 6
 口 R 一 R
 2 Z 3 Z
 達美 芳文

ZC

古 7 穴 7
 谷 R 見 R
 1 Z 2 Z
 好敏 春美

GMT・GLT委員

河 4 吉 6
 原 R 野 R
 得雄 一

GMT・GLT委員 国際関係LCIF委員

浅 7 秋 1
 田 R 田 R
 保彦 千鶴

YCE委員

金 2 清 3
 本 R 水 R
 雅裕 優文

YCE委員

三 5 中 6
 好 R 島 R
 昇 繁

保健福祉環境保全委員

余 1 川 2
 村 R 角 R
 尚之 邦生

保健福祉環境保全委員

増 4 丸 5
 野 R 本 R
 一男 秀司

保健福祉環境保全委員

池 6 長 7
 永 R 町 R
 幸雄 雄造

オブザーバー

中 1 俵 6
 田 R 1 Z 幹事
 孝幸 美将
 孝幸 幹事

次期キャビネット会計 次期キャビネット副幹事

三好 廣畑
 一敏 雅弘

キャビネット副幹事

足立 坪内
 守 浩一

キャビネット副幹事

日野 山根
 修一 健晃

オブザーバー 次期キャビネット副幹事

山中 6 R 2 Z 幹事
 弘人 宮本
 直治

次期事務局 事務局

阿部 稔央 水口 妙

事務局 キャビネット副幹事

古藤 比左恵 山崎 敏弘

物 故 会 員

2013年11月1日～2014年1月末日

物故会員名		所属クラブ	ご逝去年月日
故	平 山 政 一 様	徳 山 東 LC	2013年11月30日
故	井 下 慈 海 様	邑 智 大 和 LC	2013年12月16日
故	湯 浅 夏 人 様	江 津 LC	2013年12月16日
故	荒 木 敏 雄 様	斐 川 LC	2013年12月31日
故	橋 憲 恵 様	掛 合 LC	2013年12月31日
故	日 高 邦 彦 様	宇部かたばみLC	2013年12月31日
故	松 下 孝 様	萩 LC	2013年12月31日
故	伊 藤 博 様	下 関 響 灘 LC	2013年12月31日
故	佐々木 一 芽 様	浜 田 LC	2014年 1月31日

ご生前のご功績をたたえ、ご冥福をお祈り申し上げます。

献 眼 者 ご 芳 名

2013年11月8日～2014年1月末日

献眼者ご芳名		担当クラブ	提供年月日
故	湯 浅 夏 人 様	江 津 LC	2013年12月16日
故	福 田 幸 子 様	平 田 LC	2014年 1月 7日
故	古 瀬 捷 江 様	三 刀 屋 LC	2014年 1月18日
故	遠 藤 育 子 様	安 来 十 神 LC	2014年 1月26日

無限の愛をありがとうございます。

報 告 事 項

報告号数	報 告 事 項	ページ
1	336 複合地区 第 4 回臨時ガバナー協議会要録 336 複合地区 第 5 回臨時ガバナー協議会要録 第 4 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録 第 5 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録 第 6 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録 複合地区国際大会委員長連絡会議【小委員会】要録 336 複合地区緊急援助資金委員会要録 336 複合地区ガバナーと第一副地区ガバナーの会議要録 336 複合地区ガバナーと第一副地区ガバナーの会議要録 336 複合地区内準地区第 2 回 YCE 委員長連絡会議要録 336 複合地区内第 2 回 PR・ライオンズ情報・IT 委員長連絡会議【WEB】要録 第 2 回 336 複合地区会則・運営マニュアル編集委員会要録 336 複合地区第 3 回ガバナー協議会協議事項 336 複合地区第 3 回ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議協議事項 第 2 回 336 複合地区 GMT コーディネーター・GMT 委員長合同会議要録 第 2 回複合地区会則委員長連絡会議要録 八複合地区 MD/GLT コーディネーター会議要録	26～140
2	クラブ別会員増減状況	141
3	クラブ別 LCIF/MJF 合計拠出状況	142
4	クラブ別献血者数	143
5	クラブ別献眼登録者数	144
6	ガバナー諮問委員会開催状況（第 2 回ガバナー諮問委員会開催状況一覧）	145
7	家族会員による会員倍増計画について	146～147
8	336-D 地区第 60 回年次大会代議員会役員構成表	148
9	国際平和ポスター・コンテストについて	149
10	第 23 回世界スカウトジャンボリーへの協賛について	150
11	創立 100 周年記念計画委員長選出について	151
12	青少年健全育成基金拠出金について	152

2013～2014 年度 336 複合地区第 4 回臨時ガバナー協議会要録

日 時 : 2013 年 10 月 19 日 (土) 11:00～12:00 及び 16:30～16:40

場 所 : 紅梅亭 5F「東雲」
香川県仲多度郡琴平町 556-1

出席者 :

ガバナー協議会 議長		渡部 雅文	○
ガバナー協議会 副議長	336-A 地区ガバナー	松前 龍宗	○
ガバナー協議会 副議長	336-B 地区ガバナー	井上 亮二	○
ガバナー協議会 幹事	336-D 地区ガバナー	坂根 勝	○
ガバナー協議会 会計	336-C 地区ガバナー	池田 康彦	○
事務局運営委員長		宗像 慶夫	○
事務局運営委員	336-A 地区キャビネット幹事	平賀 将則	○
事務局運営委員	336-B 地区キャビネット幹事	斉藤 悟	○
事務局運営委員	336-C 地区キャビネット幹事	久保 行夫	○
事務局運営委員	336-D 地区キャビネット幹事	大野 美雄	○

次 第 :

1. 議長挨拶

昨日の全国ガバナー連絡会を受け、会員倍増計画について 336 複合地区としてどのように対応するか、意見交換を行いたいと思います。午後からの第 2 回ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議で複合地区役員のご意見も伺い、ガバナー協議会としての対応を早急に決定したいと思います。

2. 協議事項

(1) 次年度 LCIF 地区コーディネーターの選任について

LCIF では、地区コーディネーターは現・元ガバナーから選任されるよう通達があり、他複合地区では現・元ガバナーが地区コーディネーターとして選任されている。大羽複合地区 LCIF コーディネーターより、336 複合地区においても次年度 LCIF 地区コーディネーターを選任する際には、LCIF の通達に従っていただきたいとの依頼があった旨、報告された。

(2) 国際会長公式訪問協力金について

1 複合地区 40 万円とされている協力金について、各地区 10 万円ずつ負担することを申し合わせた。

(3) トロント国際大会登録案内について

案内文書一式を了承した。各地区キャビネットを通じてクラブへメール配信する。

(4) 家族会員の複合地区会費減免について

山田国際第二副会長による会員倍増計画のための「日本家族会員プログラム」が3年間のパイロットプログラムとしてオーストラリア・ポートダグラス国際理事会（2013.10.6-10）で承認され、2013年10月9日から即日実行された。

複合地区としては、国際理事会の決定に従い、プログラムを推進しなければならないとの認識で一致した。

クラブがプログラムを採用する際に、複合地区としてどのように対応するか方向性を決定すべきであるとし、家族会員の複合地区費および複合地区大会費は2014年1月1日から2016年12月31日までの3年間、徴収しないことを申し合わせた。

この複合地区会費の変更は、ガバナー協議会の決定により今期途中からの実行とし、第60回複合地区年次大会代議員総会で追認される手順とする。

また、地区会費についても徴収しない方向で統一されるよう議長より要請された。

なお本件は、第2回ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議前に意見交換を行い、第2回ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議で伺った複合地区役員各位の意見を参考にし、再度臨時ガバナー協議会を開催して申し合わせたものである。

3. 閉 会

2013～2014 年度 336 複合地区第 5 回臨時ガバナー協議会要録

日 時 : 2013 年 12 月 5 日 (木) 14:00～16:00

場 所 : 336 複合地区ガバナー協議会事務局

岡山市北区下石井 2-1-18 ORIX 岡山下石井ビル 9F

出席者 :

336 複合地区ガバナー協議会	議 長	渡 部 雅 文	○
〃	副議長 (336-A 地区ガバナー)	松 前 龍 宗	○
〃	副議長 (336-B 地区ガバナー)	井 上 亮 二	○
〃	幹 事 (336-D 地区ガバナー)	坂 根 勝	○
〃	会 計 (336-C 地区ガバナー)	池 田 康 彦	○
336 複合地区ガバナー協議会事務局運営委員会	委員長	宗 像 慶 夫	○

次 第 :

1. 議長挨拶

本日は、平和ポスター審査会でお集まりいただいた機会に、昨日開催されました議長連絡会議の報告を兼ねて、臨時ガバナー協議会を開催させていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。

2. 報告事項

(1) 第 5 回議長連絡会議報告

議長より、報告があった。

- ・ 公益財団法人ボーイスカウト連盟からの理事就任依頼については、議長連絡会議において、336 複合地区より選任することとされた。
- ・ 第23回世界スカウトジャンボリーへの支援に関しては、各地区に周知されたことを確認した。強制力はないとの認識である。

3. 協議事項

(1) 336 複合地区第 60 回年次大会 予備登録案内について (別紙)

予備登録案内文一式を確認した。

各地区キャビネットを通じて、メール配信することが了承された。

(2) 創立 100 周年記念計画委員長選任について

任期が 2017 年 12 月 31 日までとされており、複合地区役員の任期がガバナー任期終了後 4 年までとされていることから、現ガバナーの中から選出するとし、井上ガバナーを 336 複合地区委員長に選任することで合意した。

(3) 公益財団法人ボーイスカウト連盟からの理事就任依頼について (別紙)

ボーイスカウト連盟の指名により、渡部議長が理事として就任することとされた。
(年度ごとに交代可)

- (4) 第3回ガバナー協議会日程について
次年度複合地区組織を検討するため、第一副地区ガバナーとの懇談会を同日に開催することとされた。(日程案添付)
- (5) その他
- ① 第3回全国ガバナー連絡会(12/3)の内容について意見交換があった。
 - ② 会則・運営マニュアル編集委員会を開催することを申し合わせた。
出席対象者は、ガバナー協議会構成員、会則・運営マニュアル編集委員会とし、就業規則改定に関する内容も含むため、社会保険労務士である橋本A地区第二副地区ガバナーにも出席を要請することとされた。開催日は日程調整の上決定する。
 - ③ ガバナーと第一副地区ガバナーの会議を12月中にも開催することを申し合わせた。開催日は日程調整の上決定する。

4. 閉会

(2013-2014 年度)

第 4 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2013 年 10 月 29 日(火) 13:30-15:30
- ◎ 会 場: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 佐藤 精一郎 (副世話人)
331 複合地区協議会議長 伊藤 信賢
332 複合地区協議会議長 若木 幹
333 複合地区協議会議長 小坂橋 欽也 (世話人)
334 複合地区協議会議長 柳原 宏行
335 複合地区協議会議長 森本 克幸 (副世話人)
336 複合地区協議会議長 渡部 雅文
337 複合地区協議会議長 鬼塚 俊郎
- 国際理事(2012-2014) 武久 一郎
国際理事(2013-2015) 清水 英徳
GMT会則地域副リーダー 山浦 晟暉

[議事 2:ライオン誌日本語版委員会との懇談]

- ライオン誌日本語版委員長 茂尾 実
ライオン誌日本語版編集長 団 英男

- ✓ 小坂橋世話人による開会。10月1日に行われた第3回会議要録を確認。
- ✓ 第3回会議の会議進行および要録署名人をMD334 柳原議長が担当する。
- ✓ 議長連絡会議終了後に、第3回東日本大震災復興支援対策本部会議が行われる。

◎ 議 事:

1. 秋季国際理事会報告

武久国際理事および清水国際理事から、10月6日～10日までオーストラリアのポートダグラスで行われた国際理事会の報告あり。

- ① 東日本大震災被災 32 クラブの本年度下半期国際会費免除の要望を財務委員会で説明し、了承された。次年度に関しては2014年のサンディエゴ春季国際理事会で再検討されることになる。
- ② LCIF交付金を震災復興支援のメンタルケアに充てることは可能。米国 9.11 テロの後にもメンタルケアをしている。
- ③ 家族会員プログラムを、2013～2016年度の3年間、日本版パイロットプログラムとして家族の範囲を同一住所から、隣接する都道府県の異なる住所にまで拡大させる。
- ④ 議長の名称を「協議会コーディネーター」に改名し、地区ガバナーが兼務できるように会則・付則を改正しようとする提案が出ている。サンディエゴの春季国際理事会で検討する予定。

2. ライオン誌日本語版委員会との懇談

議長連絡会議(以下、議長会と略する)にはライオン誌日本語版委員会の会議報告書が提出されるのみであったため、本年度ライオン誌日本語版委員会の茂尾委員長および団編集長と

の懇談の機会を設けた。ライオン誌日本語版委員会の会議や事務所の運営などについて活発に意見交換した。時間的制約があるため、議長会の正・副世話人とライオン誌委員長・編集長との小会議(*)を開いて、さらに話し合うことにする。なお、ライオン誌委員会から問い合わせを受けた会議旅費の負担については今後詰める。

(*) 日程調整の結果、2013年12月2日(月)14:00～日本ライオンズ連絡事務所で、議長会正・副世話人とライオン誌委員長・編集長との小会議を開くことに決めた。なお同日ガバナー協議会が予定されているため、議長会世話人の指名する議長が代理出席する。

3. パーマー国際会長公式訪問について

パーマー国際会長夫妻の暫定日程案(別紙)を確認した。原爆ドームや広島平和記念資料館の見学、首相官邸や東京都庁、広島市役所などの表敬訪問が予定されている。東の公式訪問の案内は発信済み。

11月25日(月) 於:ホテルニューオータニ宴会場階「鳳凰の間」

東の公式訪問 16:00-19:30 服装:平服(議長・ガバナーはダークスーツ)

登録料一人15,000円/東の各MD協力金40万円、準地区協力金1万円(LCIF寄付)

出席人員400名/MD330は100名、MD331・332は各20名、MD333は100名。

4. 台風26号・伊豆大島土砂災害について義捐金のお願い(MD330)

佐藤議長から伊豆大島土砂災害の被災状況が報告された。330-B地区に伊豆大島ライオンズクラブがあるので、MDとして全面的に支援する。については義捐金口座を設けるので、他のMDや地区にも支援をお願いしたいとの要望あり。了承。各MDや各地区で協力する。

5. 第52回OSEALフォーラム(2013年11月7日(木)-11日(月)シンガポール)

役員用に作られた日程表を基に、出席すべき行事や服装を確認した。11月9日の国際会長歓迎晩餐会は、タキシードまたはダークスーツ・ネクタイ着用とする。議長や地区ガバナーは役員バッジを忘れないよう注意する。

6. GMT関係

(1) 山浦GMT会則地域副リーダーから家族会員パイロットプログラムの資料が配られ、協力依頼あり。11月15日までに期首会員数から倍増を達成したクラブには、パーマー国際会長の公式訪問で感謝状が贈呈される。各地区ガバナーの責任で報告をお願いする。

(2) 各議長からパイロットプログラムについての質問や意見あり。会員増強については賛成しているが、地区会費免除は地区ガバナーの責任・権限の範疇であり、各地区に任せてほしいとの意見もあった。複合地区会費の免除については、ガバナー協議会で下半期からの実施を決定し、来春のMD年次大会で追認するとの議長報告もあった。

(3) 複合地区会費または地区会費から納めてもらう日本ライオンズ連絡事務所費一人月30円については、今年度下半期から家族(子)会員分を免除できないかとの議長提案あり。全議長が賛成し、下半期は子会員分の連絡事務所費を請求しないことに決めた。

7. 日本ライオンズ連絡事務所運営関係

10月25日現在の会計報告(貸借対照表、収支計算書)を基に報告を受けた。了承。

- ✓ ライオンズ必携第53版完成とクラブ宛発送の終了。11月末までに代金支払いの予定。
- ✓ シンガポールのフォーラム事務局へ登録料の海外送金完了と銀行提出書類の報告。
- ✓ 日章興産ビルの賃貸借契約自動更新に伴い、現家賃の継続と覚書手交の確認。
- ✓ 12月3日(於:銀座ブロッサム)の諸会議案内等の事務手伝い。

12月3日(火)11:00-13:30 国際委員会(議長含む)、14:00-17:00 全国ガバナー連絡会の予定。

8. 各種委員会報告:開催順

- (1) 第3回ライオン誌日本語版委員会(10月4日)
- (2) 第2回複合地区国際大会委員長連絡会議(10月7日)

上記会議の報告書または要録が提出された。

9. 複合地区IT、ライオンズクエスト委員長連絡会議開催要望

第1回複合地区IT委員長連絡会議開催の要望書がMD336 およびMD335 から提出され、また追加提案として第1回複合地区ライオンズクエスト委員長連絡会議開催の要望書がMD335 から提出された。両会議の開催を了承し、会議招集者の小板橋世話人に一任する。

10. 次回会議予定

12月4日(水)10:00-12:30 第5回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議
(同日 13:00-15:00 第4回東日本大震災復興支援対策本部会議)

会議場所:日本ライオンズ連絡事務所

以上

バリー・パーマー 国際会長夫妻公式訪問暫定日程（案）

2013.10.28現在

月 日	スケジュール	備考（滞在先等）
11月21日（木）	<韓国から広島へ到着> ・フライト情報 アシアナ航空(OZ 162) 広島着 20:00	<グランドプリンスホテル広島> 広島市南区元宇品町23-1 電話: 082-256-1111 Fax: 082-256-1134
11月22日（金）	(午前) 原爆ドーム/広島平和記念資料館・新聞社・広島市役所・千代田小学校 (昼食) グランドプリンス広島 西の公式訪問(MD334,335,336,337) 会場: グランドプリンスホテル広島 ・15:00-16:30 公式訪問 ・17:00-19:00 歓迎晩餐会	<グランドプリンスホテル広島>
11月23日（土）	・11:00頃 ・広島から京都へ新幹線で移動（山田第二副会長担当） （のぞみ18号 広島発 10:37発 京都12:15着）	<ホテル日航プリンセス京都>
11月24日（日）	・京都市内観光 ----- ・京都から東京へ新幹線で移動 （のぞみ32号 京都発 15:53発 東京18:13着） (夕食会) ホテルニューオータニ	<ホテルニューオータニ> 東京都千代田区紀尾井町4-1 電話: 03-3265-1111 Fax: 03-3221-2619
11月25日（月）	(午前) 東京都庁・新宿駅前ライオン像 (昼食会) 日比谷 松本楼 東の公式訪問(MD330,331,332,333) 会場: ホテルニューオータニ（鳳凰の間） ・16:00-19:30 公式訪問・歓迎晩餐会	<ホテルニューオータニ>
11月26日（火）	(午前) 首相官邸表敬訪問 (午餐会) 目黒雅叙園 <オーストラリア・シドニーへ帰国> ・フライト情報 成田発 カンタス航空 (QF22) 19:50発	

(2013-2014 年度)

第 5 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2013 年 12 月 4 日(水) 10:00-12:30
- ◎ 会 場: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 佐藤 精一郎(副世話人)
331 複合地区協議会議長 伊藤 信賢
332 複合地区協議会議長 若木 幹
333 複合地区協議会議長 小坂橋 欽也(世話人)
334 複合地区協議会議長 柳原 宏行
335 複合地区協議会議長 森本 克幸(副世話人)
336 複合地区協議会議長 渡部 雅文
337 複合地区協議会議長 鬼塚 俊郎
- 国際理事(2012-2014) 武久 一郎
国際理事(2013-2015) 清水 英徳
GMT会則地域副リーダー 山浦 晟暉

- ✓ 小坂橋世話人による開会。
- ✓ 第 5 回会議の会議進行MD335 森本議長が担当し、要録署名人はMD332 若木議長が担当する。
- ✓ 議長連絡会議終了後に、第 4 回東日本大震災復興支援対策本部会議が行われる。
- ✓ 前回会議要録の確認。10 月 29 日に行われた第 4 回会議要録について、文中に誤解を与える表記があるため、MD330 佐藤議長から出された修正提案を検討し、了承する。議事 6-(2) 末尾を「複合地区会費の免除については、ガバナー協議会で下半期からの実施を決定し、来春のMD年次大会で追認するという議長の報告もありました。」に修正する。
- ✓ 武久国際理事、清水国際理事の挨拶あり。

◎ 議 事:

1. ライオン誌日本語版委員会との懇談

12 月 2 日にライオン誌委員長・編集長との小会議が行われ、佐藤副世話人から報告あり。ライオン誌日本語版委員会規程から、予算案および事業計画の項目から「ガバナー協議会の同意を得る」という文言が取れた経緯を尋ねたが 1998 年前後からは不明など、議長会とライオン誌委員会との連携や透明性に欠けている。また月 1 回の発行により、2 か月前に台割案が作られるため、重要な記事があっても掲載を断られることがある。

については、ライオン誌日本語版委員会側から、議長にライオン誌日本語版委員会会議にオブザーバー出席の要請があったので、2014 年 1 月 8 日の第 6 回、2 月 12 日の第 7 回会議に都合の良い議長が出席することにする。

2. 災害支援について

(1) 台風 26 号・伊豆大島土砂災害義援金口座がMD330 に開設され、11 月 15 日付け各議長宛に通知された。支援協力を再確認した。

(2) 台風 30 号(ハイエン)・フィリピン台風被害支援の LCIF 指定献金

11 月シンガポールでの OSEAL フォーラムで日本が表明した 15 万米ドル誓約寄付については、1MD おおむね 200 万円を目安に拠出する。できるだけ早く LCIF へ指定献金することを再確認した。

3. ボーイ・スカウトジャンボリーに関するお願い(MD336)

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟より依頼された「第 23 回ワールドジャンボリー日本委員会」の委員推薦については、MD336 に一任する。また支援協力依頼のため、ボーイスカウト日本連名から各 MD に挨拶に伺いたいとの要望を了承する。

4. GMT 関係

12 月 3 日銀座ブロッサムで行われた日本ライオンズ国際委員会で議長に報告済み。

5. 第 52 回 OSEAL フォーラム報告書

11 月 10 日報告のフォーラム参加者数は 6,638 名、うち日本の参加者数は 1,972 名となった。フォーラム報告書を確認した。

6. 日本ライオンズ連絡事務所運営関係

(1) 11 月会計報告書(貸借対照表、収支計算書)が配られ、支出明細の報告あり。また 12 月 3 日に銀座ブロッサムで行われた日本ライオンズ国際委員会、全国ガバナー連絡会の収支が報告された。収支差額の不足金は雑費に計上する。了承。

(2) GMT、GLT の各リーダーの要請により関係する会議準備を手伝った旨、報告あり。

(3) MD および地区諸会費請求書代理発行のオフコンは、再々リースで手続きを進める。

7. 各種委員会報告:開催順

(1) 第 4 回ライオン誌日本語版委員会(11 月 5 日)―会議報告書配布

(2) 第 2 回複合地区会則委員長連絡会議(12 月 3 日)―会則委員長連絡会議編集の 2014-2015 役員必携およびライオンズ必携第 54 版の製作を了承する。

8. その他

「日本ライオンズ国際委員会」事務局設置に関しては、小板橋世話人から鈴木誓男事務局長に委員会規約や予算を書面で問い合わせる。

9. 2014 年会議予定

1 月 10 日(金) 13:30-16:30 第 6 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議

2 月 5 日(水) 13:30-15:30 第 7 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議

(2 月 5 日(水) 15:45-17:00 第 5 回東日本大震災復興支援対策本部会議)

2 月 12 日(水) 11:00～ 2013-2014 年度上半期連絡事務所会計監査※

※議長世話人、副世話人、会計顧問が立ち合う。

会議場所: 日本ライオンズ連絡事務所
以上

(2013-2014 年度)

第 6 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

- ◎ 日 時: 2014 年 1 月 10 日(金) 13:30-16:30
- ◎ 会 場: 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)
- ◎ 出席者: 330 複合地区協議会議長 佐藤 精一郎 (副世話人)
331 複合地区協議会議長 伊藤 信賢
332 複合地区協議会議長 若木 幹
333 複合地区協議会議長 小坂橋 欽也 (世話人)
334 複合地区協議会議長 柳原 宏行
335 複合地区協議会議長 森本 克幸 (副世話人)
336 複合地区協議会議長 渡部 雅文
337 複合地区協議会議長 鬼塚 俊郎
- 国際理事(2012-2014) 武久 一郎 [欠席]
国際理事(2013-2015) 清水 英徳
GMT会則地域副リーダー 山浦 晟暉

- ✓ 小坂橋世話人による開会。
- ✓ 第 6 回会議の会議進行MD334 柳原議長が担当し、要録署名人はMD333 小坂橋議長が担当する。
- ✓ 前回会議要録の確認。
- ✓ 武久国際理事は所用のため欠席。清水国際理事および山浦GMT会則地域副リーダーから挨拶あり。

◎ 議 事:

1. ライオン誌日本語版委員会出席報告

1 月 8 日のライオン誌日本語版委員会第 6 回会議にオブザーバーで出席された森本議長から報告あり。当日の会議で 2 月号見本が配られ、5 月号までの台割案が決まっているようだった。各議長から現在発行されているライオン誌日本語版について個人的な感想や意見が出され、本年度の重要事項である家族会員パイロット・プログラムを含む会員増強計画やリーダーシップの最新情報をライオン誌に掲載したほうがよいとの意見が一致した。

2. 国際委員会事務局を日本ライオンズ連絡事務所内に設置する件

国際委員会の規約や設置目的を文書化したものは提出されていないため、同委員会委員長に「たたき台」となる資料を出してもらってから、議長連絡会議で検討する。必要があれば、法律的な面を連絡事務所法律顧問に相談する。

3. 第 53 回 OSEAL フォーラム(韓国・仁川)

仁川フォーラム委員長であるテーヤン・キム国際理事の第 1 回ステアリング委員会案内文書を確認した。期間は 3 月 7 日(金)～9 日(日)、4 名のステアリング委員を含む日本の議長 8 名全員が招待を受けた。現地宿泊費や食事等は提供されるので、日本から仁川までの旅費を自己負担する。1 月 24 日までに連絡事務所で議長の出欠を取りまとめ、韓国に通知する。

4. パーマー国際会長公式訪問収支報告(東・西)

(1) 西ホストMD336 および東ホストMD333 から 2013 年 11 月のパーマー国際会長公式訪問収支報告が提出され、東西の議長にそれぞれ了承された。

(2) 今年度から、会長夫妻の宿泊費を国際本部が負担しないため、予算繰りに苦勞したとの補足説明あり。ついては次年度の議長連絡会議へ、公式訪問の予算を組む際にはMD協力金や登録料の設定に注意するよう申し送ることが提案された。

5. ボーイ・スカウトジャンボリーに関するお願い(MD336)

2013 年 12 月 12 日付け渡部議長の「第 23 回世界スカウトジャンボリーへの支援について」文書を確認した。MD336 を除く 7 つの MD は会員一人当たり 1,000 円の支援要請あり。336-A・B・C 地区は一人 2,000 円、336-D 地区は一人 3,000 円を支援する。各 MD または各地区において協力することを再確認した。

6. トロント国際大会DGEセミナー参加ツアーの設定について

2014 年 7 月トロントで行われる地区ガバナーエレクト・セミナー参加のためのツアーを設定してほしいとの要望を受け、セミナー参加ツアー設定を了承する。国際協会の大会部が公認する日本の旅行業者がガバナーエレクトの航空券を手配しているため、ツアーの申し込みは任意とする。詳細は複合地区国際大会委員長連絡会議に一任。

7. GMT関係

山浦 GMT 会則地域副リーダーから、各地区宛にアンケートを出して会員増強倍増セミナー開催予定または開催結果を集約中との報告あり。クラブ会長を集めた会長会で家族会員パイロット・プログラムを周知し、会員増強を推進する。

8. 日本ライオンズ連絡事務所運営関係

(1) 上半期会計報告書案(貸借対照表、正味財産計算書、収支計算書、財産目録)が配られ、前年上半期と比較した増減の説明あり。2 月 12 日(水)11:00 から上半期会計監査を受ける。

(2) 3 月 18 日(火)の日本ライオンズ国際委員会および全国ガバナー連絡会のため、銀座ブロッサム(中央区立会館)の会場費を立て替えて支払った。了承。

(3) 第 60 回の各 MD 年次大会および各地区年次大会に向けて、清水国際理事から内閣総理大臣に祝辞を依頼していただく。

9. 各種委員会報告:開催順

(1) 第 2 回複合地区会則委員長連絡会議(12 月 3 日)一会議要録配布

第 2 回会則要録別紙にて複合地区会則改正案 3 項目の報告あり。これらのほかに、家族会員パイロット・プログラムにより会員数が増加することから、複合地区年次大会および地区年次大会における定足数に関する条文を明確にする改正案を検討するよう、議長連絡会議から各複合地区会則委員長に改正案の「たたき台」を送ることにした。各 MD 内の意見をまとめてもらう。

(2)国際大会委員長連絡会議・小委員会(12月19日)－会議要録配布

7月トロント国際大会のインタナショナル・パレードに参加するユニフォームと大会記念交換ピンのデザインをコンペ形式で採用決定する。また日本ライオンズ代議員会・ジャパン・レセプションの会場を7月7日(月)大会本部ホテルのフェアモントに確保済みとの報告あり。

10. 次回会議および監査

2月5日(水)13:30-15:30 第7回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議

(2月5日(水)15:45-17:00 第5回東日本大震災復興支援対策本部会議)

2月12日(水)11:00～ 2013-2014年度上半期連絡事務所会計監査※

※議長世話人、副世話人、会計顧問が立ち合う。

会議場所:日本ライオンズ連絡事務所
以上

(2013 - 2014)

複合地区国際大会委員長連絡会議【小委員会】要録

日時： 2013年12月19日(木) 13:30-16:00

場所： 日本ライオンズ連絡事務所〔東京都〕

出席者： 333 複合地区国際大会委員長 塚田 雅二(世話人)
334 複合地区国際大会委員長 石井 博之(副世話人)
335 複合地区国際大会委員長 小林 登(副世話人)

I. 第97回国際大会【2014年7月4日(金)ー8日(火)カナダ、トロント】

A. LCI発表最新情報

(1) 日程(別紙1)

LCI ウェブサイト発表の公式日程を確認した。

(2) 大会参加予定数について(別紙2)

12/12時点の8MDからの大会参加予定数の一覧および12/17付け太平洋アジア課からMDおよび地区あてメール送信された早期登録に関する最新情報を確認した。

B. <インターナショナルパレードについて>

(1) パレード隊列構成(案)について

➤ 2014-16 国際理事候補側 (MD335 L. 西川) の希望を含めた上で過去のパレード隊列構成を確認し検討した。山田国際第二副会長のアドバイスも頂いた上で、次回会議までに案を作成する。

(2) パレード準備体制について

- パレード備品及び各担当係について確認した。国際理事候補所属複合地区からはパレードの各担当係、国際第二副会長所属複合地区からは国旗2流の旗手担当を出す予定。パレード整理係は例年通り8MDから出してもらうことを次回会議にてお願いする。
- 国際理事候補所属複合地区 (MD335) は候補者プラカード60枚を用意する予定。

(3) バンド手配について(現地ホスト委員会担当)

西川国際理事候補者からバンドを依頼する希望があり。追ってMD335から現地ホスト委員会バンド担当者へ希望条件等を問い合わせる。

(4) パレード・エントリーについて

トロント大会も「ユニフォームの統一美」と「境界線外から雇われたバンドグループ」の2部門にエントリーする。

(5) パレード頒布品について

次の用品をコンペ形式で募り、次回会議内で8複合地区国際大会委員長による審査の上、採用決定する。

a. ユニフォーム

国際理事候補側からの希望により、日本らしさと統一性を持たせた、男女共通の「はっぴ姿」と「野球帽」のスタイルとすることを

採用。はっぴのデザインは山田第二副会長（岐阜）と西川国際理事候補（姫路）の出身地にちなんだデザインを、「はっぴと野球帽のセット」で1社1案のみ提案いただく。尚、はっぴと野球帽は色、柄、素材の指定はなし。

*通常7月現地気候は最高気温が平均27℃、最低気温が平均17℃だが、日暮れが遅く、湿度は、降水量は日本よりやや少ないとのことだった。

b. 大会記念交換ピン(2ヶ1組)

条件は「日本的で国際第二副会長及び国際理事候補の出身地にちなんだデザインのもの」と「トロント大会にふさわしいデザインのもの」を2種類1セットとして、1社1セットのみ提案してもらう。

次回会議に間に合うように、例年通りコンペ提案締切は **2013年1月17日**（詳細は追って案内）、コンペ規定詳細については例年通りだが（見積もり数設定： はっぴと野球帽1,000セット、交換ピン3,000セット、価格自由、納品は地区又はMD単位で5月末まで）、各公認業者への案内条件に個人の肖像権や著作権料の発生する可能性のあるデザインは避けてもらうよう明記する。

コンペについてLマークの登録、統制に関する業務を担当している国際協会日本事務所からのアドバイスに従って見積もり提案を行う。

A. 「日本ライオンズ代議員会・ジャパン・レセプション」について

(1)構成と形式

前半は国際大会委員長連絡会議主催の代議員に対する投票説明会、後半は複合地区議長連絡会議主催の国際役員候補者のお披露目の会を2部構成のカクテル・レセプション形式で行う。登録料制。

(2)設営準備(担当MD335)

- 会場については既に山田国際第二副会長側から、投票前日である7月7日（月）フェアモント・ロイヤル・ヨークホテルのカナディアン・ルームを、夕刻から夜間まで仮予約されている状況であることを確認した。同ホテルは LCI 本部ホテルであるとともに日本のオフィシャルホテルでもあり、レセプション会場として最適であるとの意見に一致した。レセプションは16:30-18:30の時間枠内で、約1時間の設営予定。
- 会場は最大1,000名以上収容可能。海外招待者数は約200名を予定。登録料等の決定は設営担当MD335がホテルと交渉後、当会議を通じて議長会に提案する。
- 招待状案作成、発送等全般はMD335が担当する。

B. LCI配分のオフィシャルホテルルーム割当について

LCIからの割り当てルーム数全550室について8MDから合計714室の希望があり。

調整の結果及び現時点での各MDからの追加希望室数が確認され、LCI大会部に調整役である神姫バスツアーズから追加割当を申し込む。

C. 次回会議

2014年1月30日（木）13：30～16：30 日本ライオンズ連絡事務所にて

出席者（予定）： 各 MD 国際大会委員長
国際役員候補者及び支援委員会代表者
各 MD 公認ツアーコーディネーター
LCI 指定ツアーコーディネーター

以上



Lions Clubs International

Philippines Relief
Latest Updates

行事予定

第97回ライオンズクラブ国際大会

カナダ・トロント

大会公式行事予定(変更される場合があります)

2014年7月4日(金)～7月8日(火)

7月4日(金)

10:00 - 16:00 レオ・ライオン・サミット (MTCC)

10:00 - 17:00 展示ホール及び大会サービス・センターメトロ・トロント・コンベンション・センター (MTCC)

19:30 - 22:30 地区ガバナーエレクト祝賀晩餐会シェラトン・トロント・センター

7月5日(土)

10:00 開始インターナショナル・パレードパレード集合地(未定)

11:00 - 17:00 展示ホール及び大会サービス・センターメトロ・トロント・コンベンション・センター (MTCC)

19:00 - 20:15 インターナショナルショーエア・カナダ・センター (ACC)

7月6日(日)

10:00 - 13:00 大会初日総会 会長講演、国旗式、インターナショナル・パレード結果発表 エア・カナダ・センター (ACC)

10:00 - 17:00 展示ホール及び大会サービス・センターメトロ・トロント・コンベンション・センター (MTCC)

14:00 - 17:00 各種セミナー メトロ・トロント・コンベンション・センター (MTCC)

15:00 - 17:00 会員キー賞アイスクリームを囲んでの集い メトロ・トロント・コンベンション・センター (MTCC)

7月7日(月)

10:00 - 12:30 2日目総会 追悼式、第二副会長及び国際理事の指名 エア・カナダ・センター(ACC)

10:00 - 17:00 展示ホール及び大会サービス・センターメトロ・トロント・コンベンション・センター (MTCC)

13:00 - 17:00 各種セミナーメトロ・トロント・コンベンション・センター (MTCC)

13:30 - 15:00 メルビン・ジョーンズ・フェロー昼食会メトロ・トロント・コンベンション・センター (MTCC)

20:00 - 22:00 元国際会長/元国際理事晩餐会フェアモント・ロイヤル・ヨーク

20:00 - 22:00 地区ガバナー/元地区ガバナー晩餐会フェアモント・ロイヤル・ヨーク

7月8日(火)

7:30 - 10:30 投票及び大会サービス・センターメトロ・トロント・コンベンション・センター (MTCC)

10:00 - 13:30 大会閉会式 2014～2015 年度国際会長就任宣誓式、国連 旗贈呈式、2014～2015 年度地区ガバナー就任宣誓式 エア・カナダ・センター (ACC)

19:00 - 21:00 国際役員レセプションフェアモント・ロイヤル・ヨーク

8-2013

© 2013 Lions Clubs International

300 W. 22nd Street, Oak Brook, IL 60523-8842

**2014年 第97回トロント国際大会
【8MD大会参加予想数】**

2013.12.12現在

M D	大会登録数 合計	大会登録数 内訳	
		一般	代議員
MD330	300	180	120
MD331	80	40	40
MD332	40	25	15
MD333	160	128	32
MD334	200	20	180
MD335	375	237	138
MD336	100	50	50
MD337	200	160	40
大会参加 予想数 合計	1,455	840	615

2013～2014 年度 336 複合地区緊急援助資金委員会要録

日 時 : 2013 年 11 月 21 日 (木) 21 : 00～21 : 30
場 所 : グランドプリンスホテル広島
出 席 者 :

役 職	氏 名	出欠
ガバナー協議会 議 長	渡 部 雅 文	○
ガバナー協議会 副議長 336-A 地区ガバナー	松 前 龍 宗	○
ガバナー協議会 副議長 336-B 地区ガバナー	井 上 亮 二	○
ガバナー協議会 幹 事 336-D 地区ガバナー	坂 根 勝	○
ガバナー協議会 会 計 336-C 地区ガバナー	池 田 康 彦	○
事務局運営委員長	宗 像 慶 夫	○

議 事 :

1. 「フィリピン台風災害」への緊急援助依頼について

台風 30 号 (2013/11/8) による被害に関しては、シンガポールフォーラム国際会長晩餐会時に、日本から 15 万米ドルを寄付することを誓約し、1 複合地区あたり 200 万円を目安に拠出することで合意した。

このことについて議長より、複合地区緊急援助資金から 200 万円を拠出することが提案された。

複合地区緊急援助資金より 200 万円を拠出することが了承され、LCIF 宛に指定献金することを決定した。

承 認

2. 「伊豆大島土石流災害」への緊急援助依頼について

伊豆大島土石流災害に関して、第 4 回議長連絡会議において 330 複合地区より援助を依頼された旨、議長より報告があった。

台風 26 号 (2013/10/26) による伊豆大島 (東京都大島町) の土石流被害は 11 月 5 日に激甚災害に指定されており、336 複合地区緊急援助資金より拠出し援助協力をしたいとの提案があった。

330 複合地区からの援助依頼を受け、複合地区緊急援助資金より見舞金として 200 万円を拠出することを決定した。

承 認

2013～2014 年度 336 複合地区 ガバナーと第一副地区ガバナーの会議要録

1. 日 時 : 2014 年 1 月 17 日 (金) 13:30～15:30
 2. 場 所 : 336 複合地区ガバナー協議会事務局
 岡山市北区下石井 2-1-18 ORIX 岡山下石井ビル 9F

出席者 :

ガバナー協議会 議 長		渡 部 雅 文	○
ガバナー協議会 副議長	336-A 地区ガバナー	松 前 龍 宗	×
ガバナー協議会 副議長	336-B 地区ガバナー	井 上 亮 二	○
ガバナー協議会 幹 事	336-D 地区ガバナー	坂 根 勝	○
ガバナー協議会 会 計	336-C 地区ガバナー	池 田 康 彦	○
336 複合地区 GMT 委員	336-A 地区第一副地区ガバナー	木 内 千 春	○
336 複合地区 GMT 委員	336-B 地区第一副地区ガバナー	別 所 清 平	○
336 複合地区 GMT 委員	336-C 地区第一副地区ガバナー	松 尾 敏 弘	○
336 複合地区 GMT 委員	336-D 地区第一副地区ガバナー	竹 下 雅 雄	○
事務局運営委員長		宗 像 慶 夫	○

次 第 :

1. 議長あいさつ 336 複合地区ガバナー協議会議長 渡 部 雅 文
 本日の会議は、次年度の複合地区組織に関する内容ですので、現ガバナー、第一副地区ガバナーとで審議をお願いしたいと思います。

2. 資料確認

- 別紙 A 336 複合地区役員選任の手順 (運営マニュアル抜粋)
 別紙 B 2013-2014 年度組織表
 別紙 B' 2014-2015 年度組織表 (案)
 別紙 C 2013-2014 年度 336 複合地区役員名簿 [プロトコール順]
 別紙 C' 2014-2015 年度 336 複合地区役員名簿 [プロトコール順] (案)
 別紙 D 過去の複合地区役員構成表

3. 協議事項

(1) 次年度複合地区の組織について

① 次年度ガバナー協議会の構成について

➤ 追加構成員の有無

- ・ ガバナー協議会は、各地区ガバナーと議長 (前・元ガバナー) とで構成する。
- ・ 国際付則第 8 条 4 項 (必携第 53 版 p.63) により「1 人又はそれ以上の前地区ガバナーを加えることができるが、協議会議長を含む元地区ガバナーの合計数は、地区ガバナー総数の 2 分の 1 を超えてはならない」とされている。よって、前地区ガバナー (1 名) を追加することもできる。

➤ 副議長 2 名、幹事 1 名、会計 1 名の互選

- ・ ローテーションの確認

- 顧問の委嘱について
 - ・ 国際付則第 8 条 4 項（必携第 53 版 p.63）により「国際協会の現及び元会長、副会長、現及び元理事を、投票権を持たない顧問として迎えることができる」とされている。

以上のことについて、議長より説明があった。

ローテーションにより、次年度議長は A 地区から選出されることとされているが、人選は未定である。

本日の会議では、追加構成員をおかないことと、ローテーションを踏襲することを申し合わせた。

② ガバナー協議会構成員以外の次年度複合地区役員について

- ガバナー任期終了後 4 期までとする複合地区役員の任期（原則）について
- GMT・GLT について
- 特別委員会の設置について
 - ・ 国際理事支援委員会
 - ・ 東日本大震災支援委員会
- 任期 3 年の役職について
 - ・ GMT コーディネーター
 - ・ GLT コーディネーター
 - ・ LCIF コーディネーター
 - ・ ライオンズクエスト委員長
- その他
 - ・ 8MD IT 専門委員は、IT 委員長に相談して決定する。
 - ・ 運営マニュアル編集委員は、各地区より 1 名ずつは選出されるよう心掛ける。
 - ・ 監査委員は、議長所属地区以外から選出する。

以上のことについて、議長より説明があった。

GMT・GLT については、次年度からは委員長職を置かず、コーディネーターと第一・第二副地区ガバナーからなるメンバーとの構成にすることで合意した。

IT 専門委員（副）は C 地区から選任することとし、人選は松尾第一副地区ガバナーに一任された。

本日の会議で申し合わせた組織表案は、あくまでも現段階での原案であり、次年度議長決定後にさらに検討を重ね、第 4 回ガバナー協議会までに組織案を作成することを申し合わせた。

次年度組織は、ガバナーエレクト会議後に最終決定される。

3. 閉 会

2013～2014 年度 336 複合地区 ガバナーと第一副地区ガバナーの会議要録

1. 日 時 : 2014 年 1 月 25 日 (土) 12 : 45～13 : 45
 2. 場 所 : リーガロイヤルホテル広島
 広島市中区基町 6-78

出席者 :

ガバナー協議会	議 長		渡 部 雅 文	○
ガバナー協議会	副 議 長	336-A 地区ガバナー	松 前 龍 宗	○
ガバナー協議会	副 議 長	336-B 地区ガバナー	井 上 亮 二	○
ガバナー協議会	幹 事	336-D 地区ガバナー	坂 根 勝	○
ガバナー協議会	会 計	336-C 地区ガバナー	池 田 康 彦	○
336 複合地区 GMT 委員		336-A 地区第一副地区ガバナー	木 内 千 春	○
336 複合地区 GMT 委員		336-B 地区第一副地区ガバナー	別 所 清 平	○
336 複合地区 GMT 委員		336-C 地区第一副地区ガバナー	松 尾 敏 弘	○
336 複合地区 GMT 委員		336-D 地区第一副地区ガバナー	竹 下 雅 雄	○
事務局運営委員長			宗 像 慶 夫	○
事務局運営委員		336-A 地区キャビネット幹事	平 賀 将 則	○
事務局運営委員		336-B 地区キャビネット幹事	斉 藤 悟	○
事務局運営委員		336-C 地区キャビネット幹事	久 保 行 夫	○
事務局運営委員		336-D 地区キャビネット幹事	大 野 美 雄	○

次 第 :

1. 議長あいさつ 336 複合地区ガバナー協議会議長 渡 部 雅 文
 第一副地区ガバナーも、次年度は各地区の代表として出席されるようになります。
 336 複合地区の顔として出席いただくこともあると思います。ボランティアの組織で
 すので、和やかに進められますようお願いいたします。
 本日は、次年度議長がまだ推薦されておりませんが、次年度複合地区組織について
 慎重審議いただきたいと思ひます。
2. 資料確認
 別紙 A 336 複合地区役員選任の手順 (運営マニュアル抜粋)
 別紙 B 2014-2015 年度組織表 (案) 2014/1/17 原案
 別紙 C 2014-2015 年度 336 複合地区役員名簿 [プロトコール順] (案)
 別紙 D 過去の複合地区役員構成表

3. 協議事項

(1) 次年度複合地区の組織について、前回会議の確認および再検討

① 次年度ガバナー協議会の構成について

➤ 追加構成員の有無

- ・ ガバナー協議会は、各地区ガバナーと議長 (前・元ガバナー) とで構成する。

- ・ 国際付則第 8 条 4 項 (必携第 53 版 p.63) により「1 人又はそれ以上の前地区ガバナーを加えることができるが、協議会議長を含む元地区ガバナーの合計数は、地区ガバナー総数の 2 分の 1 を超えてはならない」とされている。よって、前地区ガバナー (1 名) を追加することもできる。

- 副議長 2 名、幹事 1 名、会計 1 名の互選
 - ・ ローテーションの確認
- 顧問の委嘱について
 - ・ 国際付則第 8 条 4 項 (必携第 53 版 p.63) により「国際協会の現及び元会長、副会長、現及び元理事を、投票権を持たない顧問として迎えることができる」とされている。

〔前回会議での申し合わせ事項〕

- ・ 追加構成員は置かない
- ・ ローテーションを踏襲する

② ガバナー協議会構成員以外の次年度複合地区役員について

- ガバナー任期終了後 4 期までとする複合地区役員の任期 (原則) について
- GMT・GLT について
- 特別委員会の設置について
 - ・ 国際理事支援委員会
 - ・ 東日本大震災支援委員会
- 任期 3 年の役職について
 - ・ GMT コーディネーター
 - ・ GLT コーディネーター
 - ・ LCIF コーディネーター
 - ・ ライオンズクエスト委員長
- その他
 - ・ 8MD IT 専門委員は、IT 委員長に相談して決定する。
 - ・ 運営マニュアル編集委員は、各地区より 1 名ずつは選出されるよう心掛ける。
 - ・ 監査委員は、議長所属地区以外から選出する。

〔前回会議での申し合わせ事項〕

- ・ GMT・GLT については、次年度からは委員長職を置かず、コーディネーターと第一・第二副地区ガバナーからなるメンバーとの構成にする
- ・ IT 専門委員 (副) は C 地区から選任することとし、人選は松尾第一副地区ガバナーに一任する。

前回申し合わせた次年度組織表案について

- ・ IT 委員長について、池田ガバナーより提案があった。先日 IT 委員長連絡会議が WEB 会議として開催されたが、進行もスムーズで経費も節減され、大変有意義であった。担当ガバナーとして次年度も WEB 会議を引き続き行うべきであると考え、次年度 IT 委員長に立候補したいとの発言があり、了承された。IT 委員長予定者であった光貞元ガバナーは複合地区監査委員予定者に変更された。
- ・ GLT コーディネーター予定者 渡部議長より、GMT コーディネーターに変更したいとの希望があり、了承された。
- ・ 次年度議長の A 地区内での人選が遅れていることについて、松前ガバナーを次年度議長として推薦したいとの意見があった。このことについて松前ガバナーより、地区内の事情もあり、推薦者はサンディエゴ国際理事会終了後すぐに報告するとの発言があった。
- ・ 松尾第一副地区ガバナーより、IT 専門委員は近日中に決定見込みであるとの報告があった。

(2) その他

議長予定者が決定するのを待って次回会議を開催し、次年度組織表案を作成する。
次回会議は、3月5日（水）14：00～16：00とする。

3. 閉 会

2013-2014 年度 336 複合地区内準地区 第 2 回 YCE 委員長連絡会議要録

日 時 : 2013 年 12 月 12 日 (木) 15:00~17:00
 場 所 : 336 複合地区ガバナー協議会事務局
 岡山県岡山市北区下石井二丁目 1 番 18 号
 ORIX 岡山下石井ビル 9 階

出席者 :

336 複合地区ガバナー協議会 議長	渡 部 雅 文	○
336 複合地区ガバナー協議会 副議長・A 地区ガバナー	松 前 龍 宗	○
336 複合地区 YCE・国際関係委員長	宇 高 昭 造	○
336-A 地区 YCE・国際関係委員長	蔵 本 守 雄	○
336-B 地区 YCE・国際関係委員長	北 山 寛 親	○
336-C 地区 YCE・国際関係委員長	高 橋 淳	○
336-D 地区 YCE 委員長	野々村 一巳	○

次 第 :

1. 議長あいさつ 336 複合地区ガバナー協議会議長 渡 部 雅 文
 来日受入、派遣が始まります。夏のキャンプはA地区にお世話になりました。
 B地区が開催されるスキーキャンプについて、雪を楽しみにしている来日生も多いようです。
 事故のないように安全に進めていただけるようよろしくお願いいたします。
2. 担当ガバナーあいさつ 336 複合地区ガバナー協議会副議長 松 前 龍 宗
 お忙しい中ありがとうございます。YCEにつきましてはご苦労が多いと思います。冬のキャン
 プでもお世話になりますが、よろしくお願いいたします。
3. 委員長あいさつ 336 複合地区 YCE・国際関係委員長 宇 高 昭 造
 夏期交換ではありがとうございました。本日は冬期交換と夏期派遣についての協議となります。
 委員長の皆様には何かとお世話になりますがよろしくお願いいたします。
4. 協 議
 - (1) 第 2 回複合地区 YCE 委員長連絡会議報告 …………… (別紙 A)
 資料に基づき、宇高委員長より説明があった。
 - ・ 身障者派遣について、ヨーロッパ、アメリカは積極的に受入されるとのことだが、ガイド
 ラインを作るのは難しい。派遣側からの情報を受入側に伝え、事前に十分話し合いをする
 必要がある。
 - (2) 2013~2014 年度冬期派遣について
 - ① 派遣生候補者名簿並びにホストファミリー名簿…………… (別紙 B-1',B-2')
 - ② 派遣生スケジュール・見積…………… (別紙 C-1,C-2)
 - ③ 派遣先別リーダー・サブリーダーリスト…………… (別紙 D)
 - ④ 派遣生オリエンテーションについて
 A 地区…11/21、B 地区…11/2、D 地区…11/23 開催
 上記資料を確認した。マレーシア派遣生のうち、まだホストファミリーの決定して

いないものについては、担当窓口へ早急に確認する。
オリエンテーションについて、3地区ともKNT担当者に出席、説明を依頼した。
保険等含め専門的な知識が必要なこともあり、派遣生の安心につながると思われる。

(3) 2013～2014 年度冬期来日について

- ① 来日生名簿並びにホストファミリー名簿…………… (別紙 E-1',E-2)
来日期間中のホストファミリーとの連絡体制を確認しておくこと。
- ② 来日生国内移動スケジュール…………… (別紙 F-1,F-2)
来日生到着時並びに帰国時送迎担当者を確認した。
担当者に変更がある場合は、早急に連絡する。
- ③ 国内移動費用について
来日生の国内移動にかかる経費について、来日生と担当者の経費の合計金額（発着空港から受渡駅まで）を4地区で等分に負担することを申し合わせた。

(4) 2013～2014 年度夏期派遣生配分について

- ① 派遣生募集…………… (別紙 G)
- ② 各地区派遣希望行先一覧…………… (別紙 H')
- ③ 夏期派遣人数一覧…………… (別紙 I')
- ④ 派遣日程・見積〔昨年度参考〕…………… (別紙 J)
別紙の通り各地区への人数配分を行った。
派遣追加募集については、MD334 窓口のヨーロッパ数カ国 (別紙 A 8D 参照)、MD 335 窓口のオーストラリア、MD336 窓口の台湾に派遣枠がある。希望者があれば条件を確認し、早期に申し込みをする。

⑤ 事務手続き

● 派遣候補者名簿 (和文・英文) : 〆切 12/19 (木)

地区キャビネットで作成し、複合事務局へ提出する。所定の様式を利用

- 派遣先略号 (No.は空欄) 略号は YE プログラムマニュアル P.76,77 参照
- 氏名 (ふりがな)、年令 (出発時)、性別
- 住所 (派遣生が出発後も連絡が取れる連絡先) 下宿中の場合、名簿には実家を記載する。参考として現住所を確認しておく。
- 電話番号、ファックス、E-mail (データ受信もできるもの)
- 学校名、学年 (現在)
- スポンサークラブ名 (英文は国際本部登録の名称)

● アプリケーションフォーム

電子アプリケーションフォーム (ヨーロッパ派遣生用) : 〆切 1/17 (金)

YE プログラムマニュアルを参考にパソコンで作成し、地区キャビネットを確認後、複合事務局へ提出する。

ヨーロッパ派遣については最新の電子フォーム (キャビネットへメール送信予定) にて作成し、提出する。

※ヨーロッパ派遣とそれ以外の国への派遣では、使用する様式が異なりますので、ご注意ください。

● **添付書類：〆切 1/17 (金)**

健康診断書 (YE プログラムマニュアル様式 8)
英作文 (ホストファミリー向け自己紹介/A4 で 1~3 枚)
パスポートのコピー
顔写真 (笑顔のもの 1 枚 データの場合はjpg)
家族写真 (1 枚 データの場合はjpg かPDF)

※上記資料は MD336 のホームページ (www.lions-md336.org/) にアップして
いますので、ダウンロードして必ず**所定の様式**でご提出ください。

※派遣候補生に変更等が生じた場合は、所定の変更届を提出してください。

**スイス派遣生は、電子アプリケーションフォーム、添付書類に加え、海外旅行保
険証書コピーを含む全書類を 3/14 (金) までに提出してください。**

期限内に提出がない場合、受付されないとのことです。ご注意ください。

(5) 2013~2014 年度夏期来日生受入について

① 今後の予定 (例年参考)

- 受入割当決定 (日本レベル) 2~4 月初旬頃
- 受入割当決定 (MD レベル) 4 月初旬頃
- ホスト家庭名簿提出〆切 5 月初旬頃
- ホストファミリーフォーム提出〆切 5 月下旬頃

② 過去 2 年分の来日生配分表…………… (別紙 K)

過去 2 年分の来日生配分表を参考に、各地区で 6~7 名の来日生受入を見込んで
ホストを事前に募集確保していただくようお願いする。

(6) 台湾との交換について

● 昨年度実施

① 派遣日程について

[派遣日程] 2014 年 8 月 日 () ~ 8 月 日 ()

参考 昨年度 2013 年 8 月 6 日 (火) ~ 8 月 26 日 (月)

<出発> BR2131 関西国際空港 13:10 発 → 台北桃園国際空港 15:05 着

<帰国> BR2132 台北桃園国際空港 8:30 発 → 関西国際空港 12:10 着

[派遣人数] 35 名

※本年度は、台湾側が下記のとおり発着空港を要望

<出発> 関西国際空港発 → 台北桃園国際空港着

<帰国> 高雄国際空港発 → 関西国際空港

(参考) チャイナエアライン 高雄 → 関空便は、月、木 運行なし

8/1~5 出発 (21 日間) @110,000 円

8/6~10 出発 (21 日間) @126,000 円

(復路が日曜日の場合は @4,000 円 UP)

8/3 (日) ~ 8/23 (土) か 8/4 (月) ~ 8/24 (日) の 2 案で台湾へ打診する。

日程の最終決定については、宇高委員長に一任となった。

会議後、台湾より 8/7 (木) ~ 8/27 (水) を提案された。

② 来日日程及び来日人数

[来日日程]

参考 昨年度 2013年7月17日(水)～8月6日(火)

<来日>GE602 台北桃園国際空港 8:10 発→関西国際空港 11:40 着

<帰国>GE601 関西国際空港 12:40 発→台北桃園国際空港 14:15 着

[来日人数] 35名

③ 来日生受入配分(案)について

330	331	332	333	334	335	336	337	計
3	2	2	2	3	4	16	3	35

来日生受け入れ配分は例年通りとし、各複合地区へ受け入れを依頼する。

④ 派遣日程・見積について

日程決定後、KNTに依頼する。

⑤ 国内移動費(観光費)について

特別な場合の観光費等例外はあるが、国際理事方針に基づき費用負担をお願いしたい。

国内移動費用については、台湾側と交渉の上決定したい。

(7) その他

① 来日生冬期キャンプについて

B地区北山委員長より、A,B,C,D地区合同で行われるスキーキャンプ(12/22-24)について説明があった。

スキー、ウェア、靴はレンタルするが、靴下、手袋、帽子は各自準備されるようにとのこと。

② 年末年始休暇中緊急連絡先について……………(別紙L)

緊急事態発生の場合は、複合地区YCE委員長、各準地区YCE委員長、事務局と連絡を取り合い対応し、必要に応じて議長、ガバナーに報告する。

(8) 次回会議について

2014年 2月 27日(木) 14:30 ～ 16:30 とする。

派遣先	地区	氏名	年齢 (出生時)	性別	〒	住所	TEL番号	現住所 (自宅住所と異なる)	本人TEL番号	E-mail	スポンサー LO名	学校名	ライオン ノンライオン	出発	帰国	キャンプ	備考
IT-8	336-A	高橋 顕典 たかはし けん典	19	男	793-0063	愛媛県西条市洲之内甲647-1	0897-55-3850	(京都)	090-5910-0404	taka-1pg@pure.ocn.ne.jp (本人) mtaka@road.ocn.ne.jp (実家)	西条	京都産業大学 (1年)	ライオン	12/20(金) 11:30着 (KL868) KIX	1/10(金) 09:30着 (KL867) KIX	12/20-30 シリ-島 1/4-9 トスカ-ナ地方	キャンプ費用 €200 €200 移動費用 €27(現地私)
IT-9	336-D	近藤 愛里 きんどう あいり	17	女	744-0002	山口県下松市東豊1972-4	0833-41-0010		090-6413-5127	qqmq2sn9k@star.ocn.ne.jp	下松	下松高校 (2年)	ライオン	12/20(金) 11:30発 (KL868) KIX	1/10(金) 09:30着 (KL867) KIX	12/20-30 シリ-島 1/4-9 トスカ-ナ地方	キャンプ費用 €200 €200 移動費用 €27(現地私)
ML-28	336-A	宮宇地 里歩 みやうぢ りほ	20	女	761-0101	香川県高松市春日町131番地	087-843-6350	(大阪)		k-miyauchi@seiryokogyo.co.jp	高松源平	大阪動物専門 学校(2年)	ライオン	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	06:50着 (MH052) KIX	12/27-12/29	
ML-29	336-B	岡田 千明 おかだ ちあき	20	女	710-0251	岡山県倉敷市玉島長尾1703	086-522-5307	東京都多摩 市-ノ宮2-6- 18	090-1186-2045	cnomas.39@ezweb.ne.jp	倉敷西	中央大学	ノンライオン	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX	12/27-12/29	
ML-30	336-B	太田 鈴 おくだ すず	16	女	713-8123	岡山県倉敷市玉島柏島1667	086-522-5410			hermes.bellepoque@gmail.com	倉敷西	金光学園高校	ノンライオン	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX	12/27-12/29	
ML-31	336-B	滝澤 綾芽 たきざわ あやめ	20	女	713-8103	岡山県倉敷市玉島乙島6923-1	086-525-6838			ayaahn1993@yahoo.co.jp	倉敷西	ノートルダム 清心女子大学	ノンライオン	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX	12/27-12/29	
ML-32	336-B	中野 桃 なかの もも	17	女	713-8126	岡山県倉敷市玉島黒崎3424	086-528-1280			chocolaharu@yahoo.co.jp	倉敷西	岡山県立 玉島高校	ノンライオン	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX	12/27-12/29	
ML-33	336-B	園田 美海 そのだ みみ	17	女	712-8006	岡山県倉敷市連島町鶴新田 1478-6	086-446-4966			mika125_yuka526@sea.plala.or.jp	倉敷西	岡山県立 玉島高校 (2年)	ノンライオン	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX	12/27-12/29	
ML-34	336-D	福光 一葉 ふくみつ かずは	17	男	699-0110	鳥根県松江市東出雲町鶴新町 1-5-14	0852-52-7404			fuku18@ms11.megaegg.ne.jp	東出雲	開星高校 (2年)	ノンライオン	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX	12/27-12/29	
ML-35	336-D	水島 未佳 みづしま みづか	22	女	699-0102	鳥根県松江市東出雲町下意東 562-6	0852-52-2874			m.ms7la-la@adagio.ocn.ne.jp	東出雲	鳥取大学 (4年)	ノンライオン	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX	12/27-12/29	
ML-36	336-D	田辺 真梨子 たなべ まりこ	18	女	758-0043	山口県萩市下五間町2番地	0838-22-1584			t.gen@maroon.plala.or.jp	萩	萩商工高等 学校(3年)	ライオン	12/20(金) 10:00発 (SO655) FUK	1/9(木) 08:10着 (SO656) FUK	なし	福岡空港

2013～2014年度冬期YCE派遣生ホストファミリー

(別添B-2)

ID No.	氏名	地区	スポンサーLC名	ホストファミリー	住 所	TEL	E-mail	Country	ホスト地区	ホストLC	期間	期間	キャンブ	出発	帰国
IT-8	高橋 頭典 たかはし ともとのり	336-A	西条	MARCELLO ARENA GIAN PIETRO CUOGHI	Via Buttritta 94015 PIAZZA ARMERINA (EN) Via Lorenzo Bandini, 25 41053 MARANELLO (MO)	+39 0935 681807 +39 327 4093510 +39 335 5968907	arenarossella89@gmail.com gp@tok.it	Italy			12/20	12/30	12/20-30 シリ-島 1/4-9 トカーナ地方	12/20(金) 11:30発 (KL868) KIX	1/10(金) 09:30着 (KL867) KIX
IT-9	近藤 愛里 ちかた あり	336-D	下松	GIANFRANCO LA PORTA GIORGIO e SILVIA FAVA	Via Guccio 94015 PIAZZA ARMERINA (EN) Via Cittadella, 4171 41100 MODENA	+39 0935 684398 +39 328 6259767 +39 059 237664 +39 380 5322084	cm.roccaforte@gmail.com giorgio1960@libero.it	Italy			12/20	12/30	12/20-30 シリ-島 トカーナ地方	12/20(金) 11:30発 (KL868) KIX	1/10(金) 09:30着 (KL867) KIX
ML-28	宮宇地 里歩 みやうぢ りほ	336-A	高松源平	LION SHELLEY CHANG & Family LION LEE SWEE POAK & Fly	B-5-3 Villa Angsana Condo, Jalan Krian, Off Jalan Ipoh 3 3/4 Mile, 51100 Kuala Lumpur No.91-3A-1 Jalan Metro, Perdana Varat 1, Taman Usahawan Kepong, 52100 Kuala Lumpur	H/P: +6 016-261 6843 H/P: +6 016-226 8381	ionsshelly@yahoo.com splee_0721@hotmail.com	Malaysia	308B1	KUALA LUMPUR CITY KUALA LUMPUR	12/20	12/30	12/27-12/29	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX
ML-29	岡田 千明 おかた ちあき	336-B	倉敷西	LION KELLY TAN CHOOR HUNG & Fly	A-11-04, Pangsapuri Damai Seja, No.2A, Jalan PJS 1/52, 46000 Petaling Jaya	TEL: +6 03-77821104 H/P: +6 019-2833118	kellychtan@hotmail.com	Malaysia	308B1	DAMANSA RA KUALA LUMPUR	12/20	1/8	12/27-12/29	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX
ML-30	太田 毅 おくだ たい	336-B	倉敷西	LION CHONG AH HEE & Fly	84, Jalan Lipis, 27600 Raub, Pahang	+6 08-3553 314 +6 017-911 3233/ 019-384 2833	jayamotor8@yahoo.com	Malaysia	308B2	RAUB	12/20	1/8	12/27-12/29	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX
ML-31	滝澤 綾芽 たきさわ あやか	336-B	倉敷西	LION SHELLEY CHANG & Family LION LEE SWEE POAK & Fly	B-5-3 Villa Angsana Condo, Jalan Krian, Off Jalan Ipoh 3 3/4 Mile, 51100 Kuala Lumpur No.91-3A-1 Jalan Metro, Perdana Varat 1, Taman Usahawan Kepong, 52100 Kuala Lumpur	H/P: +6 016-261 6843 H/P: +6 016-226 8381	ionsshelly@yahoo.com splee_0721@hotmail.com	Malaysia	308B1	KUALA LUMPUR CITY KUALA LUMPUR	12/20	1/8	12/27-12/29	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX
ML-32	中野 桃 なかの もも	336-B	倉敷西	PRES. TAN THIN LON & Fly	39, Jalan 6/155A, Bukit Jalil Golf & Country Resort, 57000 Kuala Lumpur	TEL: +6 03-8999 1008 H/P: +6 012-210 7027	tengrong@gmail.com	Malaysia	308B1	KUALA LUMPUR EAST	12/20	1/8	12/27-12/29	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX
ML-33	園田 美海 そのだ みみ	336-B	倉敷西	PRES. TAN THIN LON & Fly	39, Jalan 6/155A, Bukit Jalil Golf & Country Resort, 57000 Kuala Lumpur	TEL: +6 03-8999 1008 H/P: +6 012-210 7027	tengrong@gmail.com	Malaysia	308B1	KUALA LUMPUR EAST	12/20	1/8	12/27-12/29	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX
ML-34	福光 一葉 ふくみつ かずは	336-D	東出雲	LION PRES. PANG SANG BOON & Fly	32, Jalan Putera 3, Tmn Putera Pekan Nenas, Pontian, 81500 Johor	H/P: +6 016-717 7190	francispan1122@hotmail.com	Malaysia	308B2	PEKAN NENAS	12/20	1/8	12/27-12/29	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX
ML-35	永島 未佳 ながしま みか	336-D	東出雲	LION TEO KIN POR & Fly	1039, Jalan S2 A28, Emerald Park, Seremban 2, 70300 Seremban	H/P: +6 012-616 6627	kptheo73@yahoo.com	Malaysia	308B1	SEREMBAN CENTRAL	12/20	1/8	12/27-12/29	12/20(金) 11:00発 (MH053) KIX	1/9(木) 06:50着 (MH052) KIX
ML-36	田辺 真梨子 たなべ まりこ	336-D	萩	Wong Wah Yim	42, Prsn Gempaka Sari, 381A, Desa Cempaka, 31400, Ipoh, Perak	605-5464339 / 019-5708339	huixuan.960614@hotmail.com.my	Malaysia	308B2	Ipoh Evergreen	12/20	1/8	なし	12/20(金) 10:00発 (S0655) FUK	1/9(木) 08:10着 (S0656) FUK

2013-2014年度 冬期YCE派遣生スケジュール

グループ	IDNo.	地区	派遣生	出発日	出国便 出国空港	集合時間・場所	出発時 国内移動	帰国日	帰国便 帰国空港	帰国時 国内移動	旅行代金 現地航空運賃 現地上費 *その他 国内空港施設使用料
ヨーロッパ	IT-8	336-A	高橋 顕典	12/20(金)	11:30発 (KL868) KIX	09:00 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 南団体受付カウンター No.72・73・81～85前	—	1/10(金)	09:30着 (KL867) KIX	—	173,000 72,566(2012-2013年参考) 実費 実費 (キャンプ移動費23,969/2012-2013年参考) 2,950
ヨーロッパ	IT-9	336-D	近藤 愛里	12/20(金)	11:30発 (KL868) KIX	09:00 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 南団体受付カウンター No.72・73・81～85前	—	1/10(金)	09:30着 (KL867) KIX	—	173,000 72,566(2012-2013年参考) 実費 実費 (キャンプ移動費23,969/2012-2013年参考) 2,950
マレーシア	ML-28	336-A	宮宇地 里歩	12/20(金)	11:00発 (MH053) KIX	08:30 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 中央団体受付カウンター No.24.25前	—	1/9(木)	06:50着 (MH052) KIX	—	126,000 0 11,000 27,000 2,950
マレーシア	ML-29	336-B	岡田 千明	12/20(金)	11:00発 (MH053) KIX	08:30 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 中央団体受付カウンター No.24.25前	—	1/9(木)	06:50着 (MH052) KIX	—	126,000 0 11,000 27,000 2,950
マレーシア	ML-30	336-B	太田 鈴	12/20(金)	11:00発 (MH053) KIX	08:30 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 中央団体受付カウンター No.24.25前	—	1/9(木)	06:50着 (MH052) KIX	—	126,000 0 11,000 27,000 2,950
マレーシア	ML-31	336-B	滝澤 綾芽	12/20(金)	11:00発 (MH053) KIX	08:30 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 中央団体受付カウンター No.24.25前	—	1/9(木)	06:50着 (MH052) KIX	—	126,000 0 11,000 27,000 2,950
マレーシア	ML-32	336-B	中野 桃	12/20(金)	11:00発 (MH053) KIX	08:30 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 中央団体受付カウンター No.24.25前	—	1/9(木)	06:50着 (MH052) KIX	—	126,000 0 11,000 27,000 2,950
マレーシア	ML-33	336-B	園田 美海	12/20(金)	11:00発 (MH053) KIX	08:30 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 中央団体受付カウンター No.24.25前	—	1/9(木)	06:50着 (MH052) KIX	—	126,000 0 11,000 27,000 2,950
マレーシア	ML-34	336-D	福光 一葉	12/20(金)	11:00発 (MH053) KIX	08:30 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 中央団体受付カウンター No.24.25前	—	1/9(木)	06:50着 (MH052) KIX	—	126,000 0 11,000 27,000 2,950
マレーシア	ML-35	336-D	永島 未佳	12/20(金)	11:00発 (MH053) KIX	08:30 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 中央団体受付カウンター No.24.25前	—	1/9(木)	06:50着 (MH052) KIX	—	126,000 0 11,000 27,000 2,950
マレーシア	ML-36	336-D	田辺 真梨子	12/20(金)	10:00発 (SQ655) FUK	07:30 福岡空港 国際線ターミナル3階 旅行代理店カウンター 南No.31前	—	1/9(木)	08:10着 (SQ656) FUK	—	126,000 0 11,000 38,000 945

* その他: 現地空港税、航空保険料、燃油付加運賃 等

YCE2013-2014年度 冬 派遣 旅行代金見積書

派遣先: ヨーロッパ方面

日程

12月20日～1月10日

担当社名:株式会社JTB中部

法人営業名古屋支店

営業三課 ライオンズクラブデスク

支店長:高木 浩

取扱管理者:井上 朋和

担当者名:日根野 恵美

電話番号:052-211-6703

作成日:2013年11月29日

KLMオランダ 航空利用

出発地	関西空港	
内容	費用	備考
(A) 旅行代金	173,000円	<ul style="list-style-type: none"> 成田国際空港・中部国際空港・関西国際空港の出発到着旋費用・「旅のしおり」他資料作成費を含みます。 発着日いずれかが変更となる場合、別途お見積させていただきます。 ミラノでの緊急時対応費用 往路ミラノリナーテでのアシスタントサービス ※日本語対応
(B) 現地航空運賃 緊急対応運賃	全費用平均運賃 (右記項目の合算額 をヨーロッパ全派遣 生にてプール計算) ※参考 2012-2013年度 72,566円 2011-2012年度 39,823円 2010-2011年度 75,975円	<ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパ共通都市以外への航空運賃 他航空会社を利用する場合の追加航空運賃 天候不良等によるフライト変更、ホテル手配等に伴う追加運賃・費用 派遣生によってはスケジュールの都合上、派遣目的地までに途中宿泊を要する場合がございます。 宿泊代金は予約時のレートが適用されるため、確保時点のご案内となります。 ※フランクフルトシェラトンホテルは空港隣接の唯一のホテルであり、派遣生の利便性を考慮し最優先で手配いたしますが、手配できない場合は別のホテルを手配する可能性もございます。
(C) 現地地上費用	実費	現地各国内移動費(国別プール計算)2012-2013年度は、0円。 イタリアは別途キャンプ費用がお1人様23,969円(2012-2013年度)
(D) 現地で の空港 税	現地通貨価格 円価格	派遣先:経路により異なります。下記金額は2012-2013年度冬季派遣時の金額です。 <イタリア> カターニャ・ベネチア:現地空港税9,724円+燃油サーチャージ65,240円=75,564円 カターニャ・ベルガモ:現地空港税 12,620円+燃油サーチャージ65,070円=77,690円 カターニャ・ポローニャ:現地空港税 11,379円+燃油サーチャージ65,340円=76,719円 カターニャ・ミラノ:現地空港税 12,620円+燃油サーチャージ66,020円=78,640円 カターニャ・トリノ:現地空港税 12,620円+燃油サーチャージ65,140円=77,760円 カターニャ・ローマ:現地空港税 11,379円+燃油サーチャージ65,270円=76,649円 <クロアチア> ザグレブ・プーラ:現地空港税 18,000円+燃油サーチャージ61,300円=79,300円 <スロベニア> リュブヤナ:現地空港税 15,360円+燃油サーチャージ51,020円=66,380円
(E) 航空保険料	実費	
(F) 燃油付加運賃		
(G) 国内空港施設利用料	実費	関西国際空港2,950円
(H) その他		上記各項目以外のご幹旋項目が発生した場合、別途ご請求申し上げます。
(I) 合計		A+B+C+D+E+F+G+H+I

(別紙C-2)

2013-2014 年度 ライオンズ YCE ヨーロッパ方面派遣日程

(株) J T B 中部法人営業名古屋支店

2013 年 11 月 29 日

【中部・成田発ルフトハンザドイツ航空利用・関西発KLMオランダ航空利用】

グループ	派遣先国名	派遣期間	発着空港	往路 (便名・予定)	復路 (便名・予定)	備考
EU-1	クロアチア イタリア スロベニア	12/20(金) ~ 1/10(金)	成田	LH711 12/20 成田発 10:25 12/20 フランクフルト着 14:10 (各方面へ乗継ぎ)	LH710 (各方面より乗り継ぎ) 1/9 フランクフルト発 13:35 1/10 成田着 08:35	
			中部	LH737 12/20 中部発 11:00 12/20 フランクフルト着 15:30 (各方面へ乗継ぎ)	LH736 (各方面より乗り継ぎ) 1/9 フランクフルト発 13:55 1/10 中部着 09:30	
			関西	KL868 12/20 関西発 11:30 12/20 アムステルダム着 15:20 (各方面へ乗継ぎ)	KL867 (各方面より乗り継ぎ) 1/9 アムステルダム発 14:40 1/10 関西着 09:30	

※MD330, 332, 333 からの派遣生は成田国際空港発着、MD331, 334, 337 からの派遣生は中部国際空港発着、MD335, 336 からの派遣生は関西国際空港発着を原則といたします。

※現在、日程交渉中の派遣先国もあり、派遣日程が変更になる場合がございますのでご了承下さい。

※原則としてルフトハンザドイツ航空を利用いたしますが、アリタリアイタリア航空、KLMオランダ航空、フィンランド航空、他ヨーロッパ系航空会社を利用する場合があります。

【集合予定場所】旅のしおりにて、最終確認下さい。

成田 成田国際空港 第一ターミナル南ウイング Kカウンター 26~31番

中部 中部国際空港 旅客ターミナルビル3階国際線出発ロビー 旅行会社受付カウンター 1・2番

関西 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 南団体受付カウンター 72・73・81~85番

【集合予定時間】旅のしおりにて、最終確認下さい。

成田 07:55

中部 08:30

関西 09:00

YCE2013-2014年度 冬期派遣 旅行代金見積書

派遣先: マレーシア

2013年9月17日

期間 又は 出発日	2013年12月20日(金)~2014年1月09日(木)

担当社名: 郵船トラベル(株)神戸営業所



担当者名: 入田一雅之

電話番号: 078-251-3651

FAX番号: 078-251-3657

マレーシア 航空利用 (関西発着)

出発地		関西	
内容		費用	備考
(A)	旅行代金	¥126,000	成田・名古屋・関西・福岡 共に同料金
(B)	国内航空運賃	---	札幌-関西-札幌(当該の方のみ¥20,000加算)
(C)	現地航空運賃	0	*ご参考 2012年夏期 なし
(D)	現地地上費用	¥11,000	現地キャンプ費用(2泊3日 現地ライオンズクラブ手配) *ご参考 2013年夏期 ¥8,000
(E)	現地での空港税	¥27,000	*ご参考 現地空港税 1,940円、 航空保険料+燃油付加運賃 24,180円 (2013年9月13日現在:関西発マレーシア航空利用)
	現地通貨価格: 円価格:		
(F)	航空保険料		
(G)	燃油付加運賃		
(H)	国内空港施設利用料	¥2,950	関西空港使用料
(I)	その他	---	*各項目以外のご斡旋事項が生じた場合、別途ご請求申し上げます。
(J)	合計	¥166,950	
(K)	渡航手続き取扱料金		各地区と各地区指定旅行代理店との取り決めにより料金は異なります。 (例 335-A地区様の場合、出入国カード作成: ¥4,200- 旅券申請書類作成: ¥3,650, 旅券申請代行: ¥2,100-、 査証申請代行: ¥4,200-、いずれも派遣生様のご了解の上作成)
	(1) 出入国記録書類を作成するとき		
	旅券申請書類作成費用		
	旅券申請代行費用		
	(2) 査証取得代行をするとき		

YCE2013-2014年度 冬期派遣 旅行代金見積書

派遣先: マレーシア

2013年9月17日

期間 又は 出発日	2013年12月20日(金)~2014年1月09日(木)

担当社名: 郵船トラベル(株)神戸営業所



担当者名

天田 雅之

電話番号: 078-251-3651

FAX番号: 078-251-3657

シンガポール 航空利用 (福岡発着)

出発地		福岡	
内容		費用	備考
(A)	旅行代金	¥126,000	成田・名古屋・関西・福岡 共に同料金
(B)	国内航空運賃	---	
(C)	現地航空運賃	0	*ご参考 2010年 夏期 なし
(D)	現地地上費用	¥11,000	現地キャンプ費用(2泊3日 現地ライオンズクラブ手配) *ご参考 2013年 夏期 ¥8,000
(E)	現地で の空港 税	¥38,000	*ご参考 現地空港税 3,860円、 航空保険料+燃油付加運賃 33,280円 (2013年9月13日現在:福岡発シンガポール航空利用)
現地通貨価格: 円価格:			
(F)	航空保険料		
(G)	燃油付加運賃		
(H)	国内空港施設利用料	¥945	福岡空港使用料
(I)	その他	---	*各項目以外のご斡旋事項が生じた場合、別途ご請求申し上げます。
(J)	合計	¥175,945	
(K)	渡航 手続 取扱 料金	(1) 出入国記録書類 を作成するとき	各地区と各地区指定旅行代理店との取り決めにより料金は異なります。 (例 335-A地区様の場合、出入国カード作成: ¥4,200- 旅券申請書類作成: ¥3,650, 旅券申請代行: ¥2,100-、 査証申請代行: ¥4,200-、いずれも派遣生様のご了解の上作成)
		旅券申請書類作成費 用	
		旅券申請代行費用	
		(2) 査証取得代行を するとき	

YCE 2013年冬期 マレーシアグループ【関西】

郵船トラベル株式会社 神戸営業所

出 発

札幌/関空 12月19日 (木) JL6210便 (16:55発/ 19:15着) 国内線					
日次	月 日	地 名	現 地 時 間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
1	12月20日 (金)	関西空港発 クアラルンプール着	11:00 17:05	MH053	マレーシア航空にてクアラルンプールへ (所要時間: 7時間05分) 到着後 ホストファミリーへ

帰 国

日次	月 日	地 名	現 地 時 間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
20	01月08日 (水)	クアラルンプール発	23:50	MH052	マレーシア航空にて帰国の途へ (所要時間: 6時間)
21	01月09日 (木)	関西空港着	06:50		関空ご到着後 解散
関空/札幌 1月09日 (木) JL6211便 09:40発 / 11:30着) 国内線					

YCE 2013年 冬期 マレーシアグループ 【福岡】

郵船トラベル株式会社 神戸営業所

出 発

日次	月 日	地 名	現地時間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
1	12月20日 (金)	福岡空港発	10:00	SQ655	シンガポール航空にてシンガポールへ (所要時間: 6時間35分)
		シンガポール着	15:35		着後、乗り換え
		シンガポール発	18:45	SQ118	クアラルンプールへ (所要時間: 55分)
		クアラルンプール着	19:40		到着後 ホストファミリーへ

帰 国

日次	月 日	地 名	現地時間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
20	01月08日 (水)	クアラルンプール発	20:30	SQ119	シンガポール航空にてシンガポールへ (所要時間: 55分)
		シンガポール着	21:25		
21	01月09日 (木)	シンガポール発	01:10	SQ656	シンガポールで乗り換え福岡へ (所要時間: 6時間00分)
		福岡空港着	08:10		福岡空港ご到着後 解散

2013-2014年YCE冬期派遣

リーダー・サブリーダー名簿

下記名簿は11月29日現在のもので今後変更となる可能性がございます。

◎はリーダー

2013/11/29報告

派遣先	ID No.	地区	氏名	ふりがな	備考
マレーシア 成田	◎ ML-7	332-A	中山 真理菜	なかやま まりな	
名古屋	◎ ML-19	334-A	村瀬 輝弥	むらせ てるや	
	ML-21	334-A	大村 成美	おおむら なるみ	
関西	◎ ML-27	335-D	合田 雄貴	ごうだ ゆうき	
	ML-26	335-A	久保田 真耶	くぼた まや	
福岡	◎ ML-37	337-A	古賀 未那子	こが みなこ	
	ML-43	337-C	吉田 貢治	よしだ こうじ	
ペルー	◎ PERU-2	334-A	伊藤 達也	いとう たつや	
MD5	◎ SD-1	333-D	市川 知穂	いちかわ ちほ	
メキシコ	◎ MX-2	333-C	藤島 みのり	ふじしま みのり	
イタリア	◎ IT-4	334-B	上林 千紗	うえばやし ちさ	
	IT-7	335-D	西川 裕太	にしかわ ゆうた	
クロアチア	◎ CR-2	335-D	畠 尚也	はた なおや	
スロベニア	◎ SL-2	334-B	佐藤 夢子	さとう ゆめこ	

2013~2014年度 冬期YCE来日生名簿


ID No.	Name	Sex	Age	Address	TEL	E-mail	Country	Sponsor LC	Sponsor Dist.	Host Dist	Period-	Period	Camp	アレルギー: オークグロブリン (抗生剤)
AJ-12	Erica Bell	F	17	274 FLAGSTAFF ROAD, LAKE HIGHTS, NEW SOUTH WALES, 2502, AUSTRALIA	+61 02 42761062 +61 0 481469 156	marywirambi@optusnet.com.au	Australia	Wollongong Heights Lioness	201N2	336-D	12/2	1/11	-	
IJ-3	SCHWABE BRINI Francesco Pietro	M	16	Via Caneva, 26, Merate, 23807, ITALY	+39 0399902246 +39 3472436567	francesco.wabe@gmail.com	Italy	Merate	108IB1	336-C	12/14	1/6	12/22-24	
MJ-20	CHOONG SYUEN NEE	F	16	50 Jalan Carnation 3, Carnation Park, 39000 Tanah Rata, Cameron Highlands, Pahang	+60 54915250 +60 125988113	chenellecsn@gmail.com	Malaysia	Hillview Cameron Highlands	308B2	336-A	12/18	1/6	12/22-24	
MJ-22	TAN SHIN YIH	F	21	2.Hala Sepakat 10, Taman Pinggir Rapat Perdana, 31350, Ipoh, Perak, Malaysia	+60 165311862	shinyih92@hotmail.com	Malaysia	Ampang City Garden	308B2	336-B	12/18	1/6	12/22-24	
MJ-23	LEE WOOI NI, WINNIE	F	16	17, Persiaran Wira Jaya Barat 46, Taman Ipoh Jaya Timur1, 31350, Ipoh, Perak, Malaysia	+60 53134887 +60 125222138	lynda.lin8@gmail.com	Malaysia	Sitiawan	308B2	336-B	12/18	1/6	12/22-24	
MJ-24	ONG YAN KIT	M	17	Lot 1539, Jalan Sri Hijau 11, Taman Sri Hijau, 48000 Rawang Selangor, Malaysia	+60 360913231 +60 169757626	yankit.ong19961120@gmail.com	Malaysia	Rawang	308B2	336-C	12/18	1/6	12/22-24	
SNJ-13	Shu Peng HO	F	21	Lot 2645, Jalan Desa Seri 6A, Taman Desa Seri 98000 Miri, Sarawak, Malaysia	+6016 333 2403	wendyhsp@gmail.com	Malaysia	Miri Mandarin	308-A2	336-D	12/15	12/27	12/22-24	
SNJ-14	Mary Chen May WONG	F	16	Lot No 516, Jalan Emas 1, Lorong 2 Pujut 2C, Sarawak Malaysia	+6085 662 288	tiewseh@gmail.com	Malaysia	Miri Host	308-A2	336-B	12/15	12/27	12/22-24	
SNJ-15	Christopher Xu Qing LAU	M	16	No. 4B, Jalan Bukit Lima Timur, 96000 Sibul Sarawak MALAYSIA	+6016 869 7227	christopherlxq@gmail.com	Malaysia	Sibu Pahlawan	308-A2	336-A	12/15	12/27	12/22-24	
SNJ-16	Shi Yieing SIM	F	20	33-B, Belian Lane, 96000 Sibul Sarawak, Malaysia	+6016 858 4595	evonnesim0920@gmail.com	Malaysia	Sibu Berjaya	308-A2	336-D	12/15	12/27	12/22-24	
SNJ-17	Sheryl Kim Gek SI	F	16	Phba 4 Blk 2, The Arcardia, Lorong Stampin Timur, Kuching, Sarawak, Malaysia	+6019 886 7881	sheryljinjue@gmail.com	Malaysia	Kuching City	308-A2	336-A	12/15	12/27	12/22-24	アレルギー: 抗生剤
SNJ-18	Joel Yi En CHEN	M	16	No. 71 Jalan Stapok, Taman Green Ville 93250 Kuching, Sarawak, Malaysia	+6016 888 7071	joelchenyien@hotmail.com	Malaysia	Kuching Host	308-A2	336-C	12/15	12/27	12/22-24	

2013～2014年度冬期YCE来日生ホストファミリー

(別紙E-2)

ID No.	Name	Sex	Age	ホスト家庭	〒	住所	自宅TEL	FAX	携帯電話	E-mail	地区	クラブ	期間～	期間	ホスト順	来日	帰国	
AJ-12	Erica Bell	F	17	赤川 秀雄 榎本 一三 須安 隆司 平尾 泰隆	755-0241 745-0816 753-0214 730-0028	山口県宇部市大字東成波610 山口県周南市遠石3丁目6-38 山口県山口市大内御堀161-10 広島県広島市中区流川町5-8-4	0836-58-2297 0834-32-8410 083-932-8632 082-246-9800(会社)	0836-58-2297 0834-32-8410 083-932-8632 082-246-9800(会社)	090-1358-1704 090-1336-3716 090-8715-3580 090-7545-6985	aka-gawa@c-able.ne.jp 自宅 shinoki@lime.ocn.ne.jp 会社 shinoki@shikawasho-ji.co.jp koro@saiko.or.jp kimtehi3333@gmail.com	336-D 336-C	宇部新川 徳山 山口西京 広島デルタ	12/2 12/15 12/29	12/15 12/29 1/11	1 2 3	12/2 12/14	12/11	1/11
IJ-3	SCHWABE BRINI Francesco Pietro	M	16	戸田 慶吉 高橋 淳 松前 龍宗	732-0814 734-0023 765-0061	広島県広島市段原南1-17-24 広島県広島市南区東雲本町1-11-14 香川県高松市松福町1-7-17	082-506-3982 082-284-1328 087-823-5535	082-506-3982 082-284-1328 087-823-5535	090-7543-4949 090-3170-0286 090-3185-4477	toda@hikariaw.jp tnkjun@uno.ocn.ne.jp zoocon@earth.ocn.ne.jp	336-C 336-A	岡山西 高松玉藻	12/20 12/28 12/18	12/28 1/6 1/6	2 3 全	12/14 12/20 12/18	12/14 1/6 1/6	
IJ-20	CHOONG SYUEN NEE	F	16	内山 茂 小川 太郎 上原 進	701-1342 701-1341 701-1341	岡山県岡山市北区加茂1115-3 岡山県北区吉備津1361-10 岡山県北区吉備津1702-3	086-287-4139 086-287-6836 086-287-7540	086-287-4139 (会社) 086-287-3786	090-8609-3788 090-3746-7382 090-8995-3880	sx9s-ucym@asahi-net.or.jp great@aqu.ocn.ne.jp uehara@sendagumi.jp	336-B 336-B	米子錦 福山中央	12/18 12/25 12/28	12/25 12/30 1/6	1 2 3	12/18 12/18 12/18	1/6 1/6 1/6	
IJ-22	TAN SHIN YIH	F	21	永東 まさみ 下岡 輝也 杉原 敏一	683-0853 721-0955 720-0082	鳥取県米子市両三柳2118 広島県福山市新漣町5丁目22-30 広島県福山市木之庄町4-2-14	0859-35-0145 084-954-2680 084-921-7271	0859-35-0145 084-981-1081 (会社)	090-2094-2926 090-4653-8886 090-3174-1776	udagawa@k2kyoka.jp t-shimooka@minos.ocn.ne.jp tosikun@ruby.ocn.ne.jp	336-B 336-C	米子錦 福山中央	12/18 12/19 12/20	12/18 12/19 12/21	全 1 2	12/18 12/18 12/18	1/6 1/6 1/6	
IJ-23	LEE WOOL NI WINNIE	F	16	長野 昇次 藤井 裕康 片岡 文彰	720-0092 721-0974 722-0051	広島県福山市山手町4丁目6-12 広島県福山市東深津町1丁目11-54 広島県尾道市東尾道15-10	084-951-2804 084-921-5918 0848-20-3611	084-951-2804 084-921-5918 0848-20-3611	090-9500-6313 090-7376-7633 090-4809-3117	shu-koh@sanshuya.com hiroyasu_f@fujihy.co.jp kataoka@ono.ne.jp	336-B 336-D	尾道 八雲	12/27 12/27 12/28	12/27 12/27 1/5	4 5	12/27 12/27 12/28	12/27 12/27 12/27	
SNUJ-13	Shu Peng HO	F	21	有馬 勇 横山 順二	690-2105 719-0252	松江市八雲町平原1818-9 岡山県浅口市幡方町六条院中2987	0852-54-0452 0865-44-3153	0852-54-0452 0865-44-3153	090-7540-5130 090-8997-9570	yakumo-ic@shokko-shimane.or.jp yokoyama@okate.co.jp	336-D 336-B	八雲 笠岡東	12/15 12/15	12/27 12/27	全 全	12/15 12/15	12/27 12/27	
SNUJ-14	Mary Chen May WONG	F	16	谷口 裕子 中矢 孝則	790-0043 790-0012	愛媛県松山市保免西3丁目3-54 愛媛県松山市湊町4丁目3-10	089-968-6757 089-921-2071	089-934-5885 089-921-2076	090-8889-5564 080-3312-1863	taniguchi@madokuri.com souringkan@handcraft.co.jp	336-A	松山南	12/15 12/22	12/21 12/27	1 2	12/15 12/15	12/27 12/27	
SNUJ-15	Christopher Xu Qing LAU	M	16	中村 富志 森 典史	692-0404 765-0061	鳥取県安来市広瀬町広瀬019 香川県善通寺市吉原町84-5	0854-32-3839 0877-62-2424	0854-32-3839 0877-62-2424	090-6576-9951 090-1000-3682	odennian@gmail.com keitarou_101@yahoo.co.jp	336-D 336-A	伯太 普通寺	12/15 12/15	12/27 12/27	全 全	12/15 12/15	12/27 12/27	
SNUJ-16	Shi Ying SIM	F	20	中村 富志 森 典史	692-0404 765-0061	鳥取県安来市広瀬町広瀬019 香川県善通寺市吉原町84-5	0854-32-3839 0877-62-2424	0854-32-3839 0877-62-2424	090-6576-9951 090-1000-3682	odennian@gmail.com keitarou_101@yahoo.co.jp	336-D 336-A	伯太 普通寺	12/15 12/15	12/27 12/27	全 全	12/15 12/15	12/27 12/27	
SNUJ-17	Sheryl Kim Gek SI	F	16	森 典史 堀田 耕士	765-0061 733-0002	香川県善通寺市吉原町84-5 広島県広島市西区楠木町3-2-8	0877-62-2424 082-237-1481	0877-62-2424 (会社)	090-1000-3682 090-1688-2114	keitarou_101@yahoo.co.jp masuda@otokunet	336-D 336-C	伯太 普通寺 広島中央	12/15 12/15 12/24	12/27 12/27 12/27	全 全 2	12/15 12/15 12/15	12/27 12/27 12/27	
SNUJ-18	Joel Yi En CHEN	M	16	尾崎 清	736-0086	広島県広島市安芸区矢野南4-28-28	082-888-8680	082-888-8680	090-2882-0259	ozaki.ki@isofbank.jp	336-C	広島中央	12/15 12/24	12/22 12/27	1 2	12/15 12/15	12/27 12/27	

2013～2014年冬期YCE来日生 国内移動スケジュール

	来日	12/2(月) 14:50関空着(CX506)	出迎え: D地区
	帰国	1/11(土) 10:00関空発(CX503)	見送り: D地区

来日生	氏名	第一ホスト	ホスト迎え	最終ホスト	ホスト送り
AJ-12	Erica Bell	宇部新川	新山口駅	山口西京	新山口駅

来日					担当	
12/2(月)	AJ-12	関西空港駅	16:16	はるか26号 2号車	AJ-12、野々村 乗車(2名)	野々村 一巳 090-8606-0781
		新大阪駅	17:07		全員 乗換(のぞみへ)	
		新大阪駅	17:45	のぞみ43号 15号車16番	全員 乗車	
		新山口駅	19:37		AJ-12 下車(1名) 野々村 乗換(1名)	

帰国	1/10(金) <関空泊(関空エアポートワシントンホテル)> 2名(AJ-12、野々村)				担当	
1/10(金)	AJ-12	新山口駅	15:05	のぞみ38号 号車	AJ-12、野々村 乗車(2名)	野々村 一巳 090-8606-0781
		新大阪駅	16:58		全員 乗換(はるかへ)	
		新大阪駅	17:15	はるか33号 号車	全員 乗車	
		関西空港駅	18:20		全員 下車(2名)	
1/11(土) 10:00関空発(CX503) ※08:00 中央団体カウンター17 集合						

2013～2014年冬期YCE来日生 国内移動スケジュール


■■■■	来日	12/14(土) 18:45関空着(TK046)	出迎え: C地区
	帰国	1/ 6(月) 23:20関空発(TK047)	見送り: C地区

来日生	氏名	第一ホスト	ホスト迎え	最終ホスト	ホスト送り
IJ-3	SCHWABE BRINI Francesco Pietro	広島デルタ	広島駅	広島デルタ	広島駅

来日	12/14(土) 18:45関空着(TK046) <関空泊(関空エアポートワシントンホテル)> 2名(IJ-3,高橋)				担当	
12/15(日)	IJ-3	関西空港駅	8:44	はるか8号 2号車5番	IJ-3、高橋 乗車(2名) 全員 乗換(さくらへ)	高橋 淳 090-3170-0286
		新大阪駅	9:37			
		新大阪駅	9:59	さくら551号 4号車20番	全員 乗車	
		広島駅	11:26		全員	

帰国					担当	
1/6(月)	IJ-3	広島駅	18:22	みずほ604号 号車	IJ-3、久保 乗車(2名) 全員 乗換(はるかへ)	久保 行夫 090-3740-0939
		新大阪駅	19:44			
		新大阪駅	20:15	はるか45号 号車	全員 乗車	
		関西空港駅	21:11		全員 下車(2名)	

2013～2014年冬期YCE来日生 国内移動スケジュール

	受入	12/15(日) MD337ホストより(12/1～来日)	出迎え: B,D地区、コスモ観光
	帰国	12/27(金) 23:30関空発(SQ615)	見送り: コスモ観光

来日生	氏名	第一ホスト	ホスト迎え	最終ホスト	ホスト送り
SNJ-13	Shu Peng HO	八雲	岡山駅(松江駅)	八雲	出雲空港
SNJ-14	Mary Chen May WONG	笠岡東		笠岡東	
SNJ-15	Christopher Xu Qing LAU	松山南	松山空港	松山南	松山空港
SNJ-16	Shi Yiing SIM	伯太	岡山駅(安来駅)	伯太	出雲空港
SNJ-17	Sheryl Kim Gek SI	善通寺	岡山駅	善通寺	岡山駅
SNJ-18	Joel Yi En CHEN	広島中央	広島駅	広島中央	広島駅

来日	12/15(日) MD337ホストより				担当			
12/15(日)	SNJ-13,14,16,17,18	博多駅集合 11:40 博多駅筑紫口2F ひかり広場			SNJ-13,14,16,17,18、北山、野々村 乗車(7名) SNJ-18 下車(1名) SNJ-14,17下車(2名) SNJ-13,16,野々村、北山乗換(4名)	北山 寛親 080-1904-9636 野々村 一巳 090-8606-0781		
		博多駅	12:05	のぞみ28号 14号車 1～2番				
		広島駅	13:07					
		岡山駅	13:48					
		岡山駅	14:05	やくも15号 2号車 14番			SNJ-13,16,野々村 乗車(3名) SNJ-16 下車(1名) SNJ-13 下車(1名) 野々村 下車(1名)	野々村 一巳 090-8606-0781
		安来駅	16:22					
	松江駅	16:38						
	宍道駅	16:54						
	SNJ-15	福岡空港集合 9:30		※福岡空港国内線第2ターミナル1階全日空カウンター9番前		コスモ観光: 佐藤 登 090-1871-0458		
		福岡空港	11:40	JAC3597便	SNJ-15 搭乗			
松山空港		12:25	SNJ-15 降機					

*福岡空港搭乗時はコスモ観光が担当

帰国	12/27(金) 23:30関空発(SQ615) ※21:00集合				担当	
12/27(金)	SNJ-14,17,18	広島駅	17:00	のぞみ138号 号車	SNJ-18 乗車	コスモ観光: 佐藤 登 090-1871-0458
		岡山駅	17:40		SNJ-14,17 乗車	
		新大阪駅	18:25		全員 乗換(はるかへ)	
		新大阪駅	18:45	はるか39号	全員 乗車	
	SNJ-13,15,16	関西空港駅	19:51		全員 下車	コスモ観光: (担当者)
		松山空港	16:15	NH1646便	SNJ-15 搭乗	
		伊丹空港	17:05		SNJ-15 降機	
		出雲空港	17:00	JAC2354便	SNJ-13,16 搭乗	
伊丹空港	17:55	SNJ-13,16 降機				

*伊丹空港→関西空港 リムジンバス移動はコスモ観光アシスタント(/)が担当

2013～2014年冬期YCE来日生 国内移動スケジュール

■■■	来日	12/18(水) 06:50関空着(MH52)	出迎え: A,C地区
	帰国	1/ 6(月) 11:00関空発(MH53)	見送り: A,B地区

来日生	氏名	第一ホスト	ホスト迎え	最終ホスト	ホスト送り
MJ-20	CHOONG SYUEN NEE	高松玉藻		高松玉藻	
MJ-22	TAN SHIN YIH	岡山西	岡山駅	岡山西	岡山駅
MJ-23	LEE WOUI NI,WINNIE	米子錦	岡山駅	米子錦	岡山駅
MJ-24	ONG YAN KIT	福山中央	福山駅	尾道	福山駅

来日	12/18(水) 06:50関空着(MH52)				担当	
12/18(水)	MJ-20,22,23,24	関西空港駅	8:46	はるか8号 2号車3～4番	MJ-20,22,23,24、蔵本、阿部乗車(6名)	蔵本 守雄 090-9776-1550
		新大阪駅	9:37		全員 乗換(さくらへ)	
		新大阪駅	9:59	さくら551号 4号車19～20番	全員 乗車	
		岡山駅	10:45		MJ-22,23下車(2名)、MJ-20、蔵本乗換(2名)	
		(福山駅)	11:02		MJ-24 下車(1名)	
		広島駅	11:26		阿部 下車(1名)	
		岡山駅	10:53	マリンライナー 23号	MJ-20、蔵本乗車(2名)	蔵本 守雄 090-9776-1550
	高松駅	11:49	1号車12番	全員 下車(2名)		

※ML-23は岡山でホストに受渡後、乗換(乗車券は米子まで手配)

帰国	1/5(日) <関空泊(関空エアポートワシントンホテル)> 6名(MJ-20,22,23,24、蔵本、北山)				担当	
1/5(日)		高松駅	14:40	マリンライナー 40号	MJ-20、蔵本乗車(2名)	蔵本 守雄 090-9776-1550
		岡山駅	15:32		全員 乗換(さくらへ)(2名)	
	MJ-20,22,23,24	広島駅	15:13	さくら558号 号車	高橋 乗車(1名)	高橋 淳 090-3170-0286
		福山駅	15:37		MJ-24 乗車(1名)	
		岡山駅	15:54		MJ-20,22,23、蔵本、北山乗車(5名)	蔵本 守雄 090-9776-1550
		新大阪駅	16:44		高橋 下車(1名)→広島へ	
					全員 乗換(はるかへ)(6名)	
	新大阪駅	17:15	はるか33号 号車	全員 乗車(6名)	北山 寛親 080-1904-9636	
	関西空港駅	18:07	全員 下車(6名)			
	1/6(月) 11:00関空発(MH53) ※8:30 マレーシア航空Aカウンター 集合					

2013-2014年度冬期来日生 送迎担当者移動スケジュール

(別紙F-2)

来日先	フライトスケジュール	帰国時集合時間	窓口担当者/緊急連絡先	来日生 宿泊	担当者(到着空港～受渡駅)	経路	受渡駅	担当者(受渡ポイント～ホスト)	ID	ホストクラブ	
オーストラリア	12月2日 (月) 関空着 14:50 CX506	8:00関空	MD335 担当 日本旅行 小橋 090-9819-6608	-	野々村 一巳 090-8606-0781	のぞみ 43号	新山口駅 19:37	赤川 和恵 090-1358-1764	AJ-12	宇部新川 D	
	1月11日 (土) 関空発 10:00 CX503			1/10 関空泊		のぞみ 38号	新山口駅 15:05	頃安 隆司 090-8715-3560	AJ-12	山口西京 D	
イタリヤ	12月14日 (土) 関空着 18:45 TK046	関空 個人チャットライン (21:50)	MD334 担当なし 松倉 勇記 YGE委員長 090-3143-2408	12/14 関空泊	高橋 淳 090-3170-0286	さくら 551号	12/15 広島駅 11:26	高橋 淳 090-3170-0286	IJ-3	広島デルタ C	
	1月6日 (月) 関空発 23:20 TK047			-		みずほ 604号	1/6 広島駅 18:22	山下 彰 090-7374-6968	IJ-3	広島デルタ C	
マレーシア (シンガポール 窓口) (308-A2地区: マレーシア国籍)	12月15日 (日)	MD337より 博多駅発 12:05	MD337 担当 コスモ観光 佐藤 090-1871-0458	-	北山 寛親 080-1904-9636 野々村 一巳 090-8606-0781	のぞみ 28号	広島駅 13:07	増田 耕士 090-1688-2114	SNJ-18	広島中央 C	
				のぞみ 28号		岡山駅 13:48 (安来駅16:22)	野々村 一巳 090-8606-0781	SNJ-16	伯太 D		
	12月15日 (日)	MD337より 福岡空港発 11:40	21:00関空	MD337 担当 コスモ観光 佐藤 090-1871-0458	-	コスモ観光 佐藤 090-1871-0458	のぞみ 28号	岡山駅 13:48 (松江駅16:38)	横山 順二 090-8997-9570	SNJ-13	八雲 D
					のぞみ 28号		岡山駅 13:48	森 典史 090-1000-3652	SNJ-17	善通寺 A	
					のぞみ 28号		岡山駅 13:48	谷口 裕子 090-6889-5564	SNJ-15	松山南 A	
					のぞみ 138号		松山空港 JAC3597 12:25	尾崎 清 090-2862-0259	SNJ-18	広島中央 C	
12月27日 (金)	関空発 23:30 SQ615	21:00関空	MD337 担当 コスモ観光 佐藤 090-1871-0458	-	コスモ観光 佐藤 090-1871-0458	のぞみ 138号	広島駅 17:00	横山 順二 090-8997-9570	SNJ-14	笠岡東 B	
				のぞみ 138号		岡山駅 17:40	森 典史 090-1000-3652	SNJ-17	善通寺 A		
12月27日 (金)	関空発 23:30 SQ615	21:00関空	MD337 担当 コスモ観光 佐藤 090-1871-0458	-	コスモ観光 090-1871-0458	のぞみ 138号	松山空港 NH1646 18:15	中矢 孝則 080-3312-1863	SNJ-15	松山南 A	
				出雲空港 JAC2354		出雲空港 17:00	中村 高志 090-6576-9951	SNJ-13	伯太 D		
					コスモ観光			亀山 秀嗣 090-3179-8802	SNJ-16	八雲 D	

2013-2014年度冬期来日生 送迎担当者移動スケジュール

来日先	フライトスケジュール		帰国時集合時間	窓口担当者/緊急連絡先	来日生 宿泊	担当者(到着空港～受渡駅)	経路		受渡駅	担当者(受渡ポイント～ホスト)	ID	ホストクラブ
	12月18日 (水) 関空着 6:50	MH52					さくら 551号	4号車 19番				
マレーシア			8:30関空	MD335 担当	12/17 関空泊	蔵本 守雄 090-9776-1550 阿部 隆 090-2863-0833 <small>(CHERRY VICE 国際線旅行会社)</small>	さくら 551号	4号車 19番	岡山駅 10:45	蔵本 守雄 090-9776-1550	MJ-20	A 高松玉藻
							さくら 551号	4号車 19番	岡山駅 10:45	清水 博文 090-1683-9997	MJ-22	B 岡山西
			8:30関空	MD335 担当	1/5 関空泊	高橋 淳 (広島-岡山) 蔵本 守雄 北山 寛親	さくら 551号	4号車 20番	福山駅 11:02	永東 まさみ 090-2094-2926	MJ-23	B 米子錦
							さくら 558号	号車 番	福山駅 15:37	片岡 文彰 090-4809-3117	MJ-24	C 福山中央
			8:30関空	MD335 担当	1/5 関空泊	高橋 淳 (広島-岡山) 蔵本 守雄 北山 寛親	さくら 558号	号車 番	岡山駅 15:54	永東 まさみ 090-2094-2926	MJ-23	B 米子錦
							さくら 558号	号車 番	岡山駅 15:54	清水 博文 090-1683-9997	MJ-22	B 岡山西
							さくら 558号	号車 番	岡山駅 15:54	蔵本 守雄 090-9776-1550	MJ-20	A 高松玉藻

*＜受渡ポイント＞ 1.新山口駅 2.広島駅 3.福山駅 4.岡山駅 5.出雲空港 6.山口宇都空港 7.高知空港 8.松山空港 9.徳島空港 10.高松空港

◎2013-2014夏期派遣生募集一覧

(グレーの網かけは昨年度の情報です)

担当MD	派遣先	人数(日本)	年齢	派遣期間		備考(キャンプ情報)
330	MD4 (カリフォルニア)	20	16-21	①7/23-8/25(予定) ②8/3-8/25(予定)		キャンプ費用\$400 (現地で\$払い) 8/3-8/9
332	コロラド	2	16-18	7/27-8/19		キャンプ費用\$250(昨年度費用) 8/10-16
333	メキシコ	3	18-25	7/26~8/17		キャンプ費用€150 8/3-17
	ハンガリー	1~2 女性のみ	18-22	8月中(3週間)		
334	フランス※	4	18-22	⑥8/4-8/25		参加しない
	ドイツ※	8	17-22	⑥8/4-8/25		参加しない
	オーストリア※	4	16-22	③7/18-8/15		キャンプ費用€100現地払い
	イギリス&アイルランド	3	18-22	⑤7/28-8/25		現地選抜(移動費€150現地払い)
	スイス	4	17-21	③7/18-8/15		全員参加
	デンマーク	3	17-21	③7/18-8/15	④7/28-8/18	③参加する
	ノルウェー	2	18-21	③7/18-8/15		全員参加
	スウェーデン	2	17-21	⑤7/28-8/25	⑥8/4-8/25	全員参加
	フィンランド※	10	16-21	③7/18-8/15	④7/28-8/15	現地選抜
	アイスランド※	1	18-20	①7/4-8/1	⑥8/4-8/25	①参加する
	オランダ※	4	17-21	③7/18-8/15	⑥8/4-8/25	③参加する
	ベルギー	5	18-21	⑥8/4-8/25		
	イタリア※	4	17-21	②7/11-8/8		全員参加
	ギリシャ※	1	17-21	⑥8/4-8/25		参加しない
	スペイン※	1	17-21	⑥8/4-8/25		参加しない(スペイン語必須)
	ポルトガル※	1	17-20	①7/4-8/1	⑥8/4-8/25	①参加する キャンプ費用€75
	ロシア(サンクトペテルブルグ)	1	18-21	希望があれば日程交渉		参加しない
	ウクライナ	—	—	派遣しない		—
	エストニア	2	17-21	①7/4-8/1	⑥8/4-8/25	①参加する キャンプ費用€150
	チェコ&スロバキア	6	18-24	①7/4-8/1	⑥8/4-8/25	①参加する キャンプ費用€120
	ルーマニア	1	19-21	希望があれば日程交渉		参加できる キャンプ費用€60
	スロベニア	4	18-22	③7/18-8/15	⑥8/4-8/25	③参加する キャンプ費用€50
	クロアチア	2	17-21	①7/4-8/1	⑥8/4-8/25	①参加する
	トルコ※	4	17-21	②7/11-8/8	⑥8/4-8/25	②参加する キャンプ費用€150、€250
	イスラエル	—	—	派遣しない(安全面の問題)		—
	マケドニア	1	17-22	希望があれば日程交渉		参加しない
モルドバ	1	17-21	希望があれば日程交渉		参加しない	
セルビア	—	—	派遣しない		—	
335	オーストラリア	30	16-21	8/2~8/下旬		
	ニュージーランド	12 うち男子2名	16-21			
	北米 (オレゴン、MD19、ミシガン)	6~7	16-21 オレゴン16-18			
	ペルー	6~8	16-21			
	マレーシア	40	16-21	A日程:7/20頃~8/中旬 B日程:8/2頃~8/中旬		
	カナダキャンプ オンタリオ/アルバータ	—	16-21	7/2頃~7/下旬		
336	台湾	35	16-21	8/上旬~8/下旬(約20日間)		キャンプ費用¥15,000 (現地で¥払) 8/8~8/14
337	カンザス	2 女性	16-21	8/上旬~8/下旬		
	ウィスコンシン	3~4 うち男子1名	17-22	①7/1~7/31	②8/初旬~8/下旬	①キャンプ7/21~28
	ウェストバージニア	2 女性	16-21	8月(3~4週間)		
	ミネソタ	2	15-19 15歳は要相談	6/30~8/1(約6週間)		キャンプ費用\$100 7/20~27
	シンガポール	20	16-21	7/20頃~8/20頃		

※フランス…フランス語が堪能であれば、7月上旬から開催されるキャンプ参加可。

オーストリア…1992.6.30~1997.6.30生まれ。音楽キャンプは歌うことが好きで楽器を演奏できる人(音楽専攻者が好ましい)。

フィンランド…1993.7.1~1998.6.30生まれ アイスランド…リピーター不可 オランダ…2014.7.1現在の年齢

ギリシャ…男子に限る スペイン…スペイン語 トルコ…女子は23歳まで可能

フランス、ドイツ、オランダ、イタリア、ポルトガル…英語力のあること、特に17歳注意

2013～2014年度夏期YCE派遣希望者名簿(MD336)

NO	地区	氏名	生年月日	年齢 (現在)	性別	スポンサーLC名	学校名(学年)	ライオン ノンライオン	派遣先 第1希望	派遣先 第2希望	派遣先 第3希望	派遣可能期間	備考
1	A	藤原 あみ	1996/10/4	17	女	丸亀	香川県立丸亀城西高等学校(1年)	ノンライオン	ニュージーランド	フランス	アメリカ	7/22～8/23	
2	A	高尾 夏実	1998/1/26	15	女	丸亀	香川県立飯山高等学校(1年)	ノンライオン	アメリカ合衆国	ニュージーランド	カナダ	8/1～8/31	
3	A	仲井 杏奈	1998/6/30	15	女	高松玉藻	協和中学校(3年)	ノンライオン	MD4	シンガポール	ニュージーランド	7/20～8/31	
4	A	古屋 匠憲	1997/10/6	16	男	川之江	川之江高等学校	ライオン	アメリカ	ニュージーランド	オーストラリア	7/20～8/31	
5	A	宮地 明里	1994/3/25	19	女	高知北	法政大学(2年)	ライオン	ベルギー	カリフォルニア	ニュージーランド	8月上旬～	
6	B	石城戸 輪也	1998/3/5	15	男	和気	岡山白陵高等学校(1年)	ノンライオン	北米(MD4)	カナダ	ペルー	8/3～8/25	
7	B	片岡 晴陽	1998/2/14	15	男	西大寺	岡山学芸館高等学校(1年)	ライオン	オーストラリア	ニュージーランド	北米	7/20～8/25	
8	B	藤本 由花	1995/7/29	18	女	井原	井原市立高等学校(3年)	ノンライオン	台湾			7/19～8/31	
9	D	田中里枝	1998/2/15	15	女	長門	山口県立大津緑洋高等学校(1年)	ライオン	マレーシア	マレーシア	マレーシア		
10	D	藤田 泰史	1995/3/17	18	男	徳山LC	拓殖大学(1年)	ライオン	フランス	イタリア	フランス	7/11～8/22	
11	D	金子 直弥	1993/3/5	20	男	萩	山口福祉文化大学	ライオン	台湾	台湾	台湾	7/20～8/31	
12	D	梶見 渉	1997/11/26	15	男	江津	石見智翠館高等学校(2年)	ライオン	シンガポール	台湾	マレーシア	7/25～8/20	
13	D	藤野 萌	1997/7/14	16	女	宇部かたばみ	宇部フロンティア大学 付属香川高校	ライオン	スイス	デンマーク	フィンランド	7/中旬～8/中旬	

※ライオン…ライオンズメンバー子弟

2013～2014年度夏期YCE派遣人数一覧(MD336)

派遣先	略号	窓口	MD	A	B	C	D	計	年齢	派遣期間	キャンプ他
MD4(カリフォルニア)	CA	MD330	3	2	1			3	16-21	①7/23-8/25(予定)②8/3-8/25(予定)	キャンプ費用\$400(昨年) (現地で\$払い) 8/3-8/9
スイス	S	MD334	1			1		1	17-21	③7/18-8/15	キャンプ 7/19-8/2
ベルギー	B	MD334	1	1				1	18-21	⑥8/4-8/25	
イタリア	IT	MD334	1			1		1	17-21	②7/11-8/8	キャンプ数種 (イタリア側が配分) ※(重要!)英語力あること
オーストラリア	A	MD335	3		1			1	16-21	8/2～8/下旬(昨年度8/2～8/27)	
ニュージーランド	NZ	MD335	2					0	16-21	8/2～8/下旬	
マレーシア	ML	MD335	2			2		2	16-21	A日程:7/20頃～8/中旬(昨年度7/19～8/16) B日程:8/2頃～8/中旬(昨年度8/2～8/16)	
MD19(カナダ)	WA	MD335	1					0	17-21	8/2～8/下旬	
台湾	RC	MD336	2		1		1	2	16-21	8/上旬～8/下旬(約20日間) (昨年度8/6～8/26)	キャンプ費用¥15,000(現地で¥払) 8/8～8/14(昨年度)
カンザス	KS	MD337	2 (女子)	2				2	16-21	8/2～8/28頃(予定)	
合 計			16	5	3	0	5	13			

※今後日程変更の可能性あり

YE2012-2013年度 夏期派遣 旅行代金見積書

派遣先: MD4

期間又は出発日	① 7月23日(火) 成田空港発/ロサンゼルス空港着
	② 8月24日(土) サンフランシスコ空港発
	③ 8月25日(日) 成田空港着

担当社名: 名鉄観光サービス株式会社

銀座支店 営業6課

支店長名: 安藤昌尚

担当副支店長名: 山崎直樹

営業担当者名: 清水達哉

電話番号: 03-3572-0527

Fax番号: 03-3571-7447



全日本空輸(NH) 利用

出発地		成田空港		
内容		費用	備考	
(A)	旅行代金	¥175,000	[往路]成田空港→ロサンゼルス空港、[復路]サンフランシスコ空港→成田空港間のデイスカウト・エコノミークラス航空運賃(往復)。予約の変更は不可です。最低8名様以上のご利用が条件となります。ご利用人数が7名以下の場合は、再見積もりが必要となります。	
(B)	国内航空運賃 (必要な方のみ)	右記の追加 運賃をご参 照下さい	日本国内線手配ご希望の場合は、書面にて弊社迄ご連絡をお願い致します。尚、手配に際して以下の運賃を追加で申し受けます。 ①千歳～成田～千歳(全日空便限定)お一人様@30,600円 ②中部～成田～中部(全日空便限定)お一人様@20,600円 ③伊丹～成田～伊丹(全日空便限定)お一人様@20,600円 ④福岡～成田～福岡(全日空便限定)お一人様@30,600円	
(C)	現地航空運賃	¥0	米国内の移動時の費用は一切含まれません。	
(D)	現地キャンプ費用	含まれておりません	現地キャンプ費用(US\$400予定)は現地にて米国ドルで直接お支払願います。	
(E)	現地地上費用	¥0	米国内滞在時の諸費用は一切含まれません。	
(F)	現地で の空港 税	¥53,270	現地空港税(@5,670円)、航空保険特別代金(@600円)、燃油サーチャージ(47,000円)が含まれます。※2013年3月29日現在有効な為替レート、各空港諸税に基づきます。その為、航空券の発券時点で大幅な変動が生じた場合は、差額の増減を調整の上ご請求させていただきます。	
(G)	現地通貨価格: 円価格:			
(H)	航空保険料			
(I)	燃油付加運賃			
(J)	国内空港施設利用料	¥2,540	2013年3月29日現在有効な国内空港施設使用料	
(K)	その他	¥0	上記各項目以外の手配が生じた場合は別途ご請求をさせていただきます(例:有料待合室手配他)	
(L)	合計	¥230,810		
(L)	渡航 手続 取扱 料金	(1) 出入国記録 書類作成代行手 数料	¥4,200	弊社へ個人情報の提出をいただき、出入国カード作成を書面にてご依頼いただいた方は左記の手数料を収受の上作成代金を弊社にて致します。また左記以外の申請に必要な写真代、印紙代及び入国査証代金等が必要な場合は、別途ご請求を致します(交通費・査証料も別途必要です)ESTA米国渡航認証費用(US\$14相当)及び認証手続き代行手数料(@4,200円)も含まれません。
		(2) 旅券申請書類 作成費用	¥3,675	
		(3) 査証取得代 行をするとき	¥4,200	

YE2012-2013 夏期派遣MD4

2013年3月29日作成

出 発

●集合時間/場所(予定) 2013年7月23日(火) 午後14時00分/成田空港第1ターミナル南ウイング

※下記の千歳・中部・伊丹・福岡⇒成田空港間のフライトは、到着時刻が国際線出発時刻の2時間より前に着く便を記載致しました。

※成田空港での乗継時間を考慮して羽田空港便も検討可能ですが、羽田⇒成田間の交通費(例:リムジンバス@3,000円)が別途必要になります。

日本国内移動(案)	千歳/成田	7月23日(土)	全日空2152便	(07時50分発 / 09時25分着) 国内線	
	中部/成田	7月23日(土)	全日空338便	(08時20分発 / 09時25分着) 国内線	
	伊丹/成田	7月23日(土)	全日空2176便	(07時55分発 / 09時10分着) 国内線	
	福岡/成田	7月23日(土)	全日空2142便	(07時15分発 / 09時05分着) 国内線	
月・日	曜日	地名	現地時間	交通機関	スケジュール等
7/23	火	成田空港発 ロサンゼルス 空港着	17:10 11:25	全日空006便	空路、「ロサンゼルス空港」へ

帰 国		地名	現地時間	交通機関	スケジュール等
月・日	曜日	地名	現地時間	交通機関	スケジュール等
8/24	土	サンフランシスコ 空港発	12:45	全日空007便	空路、「帰国の途」へ
8/25	日	成田空港着	15:25		到着通関後、各自帰宅の途へ
日本国内移動(案)	成田/千歳	8月25日(日)	全日空2155便	(18時25分発 / 20時05分着) 国内線	
	成田/中部	8月25日(日)	全日空339便	(17時55分発 / 19時05分着) 国内線	
	成田/伊丹	8月25日(日)	全日空2179便	(18時05分発 / 19時20分着) 国内線	
	成田/福岡	8月25日(日)	全日空2145便	(17時55分発 / 19時55分着) 国内線	

YE2012-2013年度 夏期派遣 旅行代金見積書

派遣先: MD4(遅れ出発)

期間 又は 出発 日	①	8月04日(日) 成田空港発/ロサンゼルス空港着
	②	8月24日(土) ロサンゼルス空港発
	③	8月25日(日) 成田空港着

担当社名: 名鉄観光サービス株式会社

銀座支店 営業6課

支店長名: 安藤昌尚

担当副支店長名: 山崎直樹

営業担当者名: 清水運哉

電話番号: 03-3572-0527

Fax番号: 03-3571-7447



全日本空輸(NH) 利用

出発地		成田空港	
内容		費用	備考
(A)	旅行代金	¥191,000	[往路]成田空港→ロサンゼルス空港、[復路]ロサンゼルス空港→成田空港間のデスカウント・エコノミークラス航空運賃(往復)。予約の変更は不可です。最低8名様以上のご利用が条件となります。ご利用人数が7名以下の場合は、再見積もりが必要となります。
(B)	国内航空運賃 (必要な方のみ)	右記の追加 運賃をご参 照下さい	日本国内線手配ご希望の場合は、書面にて弊社迄ご連絡をお願い致します。尚、手配に際して以下の運賃を追加で申し受けます。 ①千歳～成田～千歳(全日空便限定)お一人様@30,600円 ②中部～成田～中部(全日空便限定)お一人様@20,600円 ③伊丹～成田～伊丹(全日空便限定)お一人様@20,600円 ④福岡～成田～福岡(全日空便限定)お一人様@30,600円
(C)	現地航空運賃	¥0	米国内の移動時の費用は一切含まれません。
(D)	現地キャンプ費用	含まれておりません	現地キャンプ費用(US\$400予定)は現地にて米ドルで直接お支払願います。
(E)	現地地上費用	¥0	米国内滞在時の諸費用は一切含まれません。
(F)	現地で の空港 税	¥53,270	現地空港税(@5,670円)、航空保険特別代金(@600円)、燃油サーチャージ(47,000円)が含まれます。※2013年3月29日現在有効な為替レート、各空港諸税に基づきます。その為、航空券の発券時点で大幅な変動が生じた場合は、差額の増減を調整の上ご請求させていただきます。
(G)	現地通貨価格: 円価格:		
(H)	航空保険料		
(I)	燃油付加運賃		
(J)	国内空港施設利用料	¥2,540	2013年3月29日現在有効な国内空港施設使用料
(K)	その他	¥0	上記各項目以外の手配が生じた場合は別途ご請求をさせていただきます(例:有料待合室手配他)
(L)	合計	¥246,810	
(L)	渡航手続取扱料金		弊社へ個人情報の提出をいただき、出入国カード作成を書面にてご依頼いただいた方は左記の手数料を収受の上作成代行を弊社にて致します。また左記以外の申請に必要な写真代、印紙代及び入国査証代金等が必要な場合は、別途ご請求を致します(交通費・査証料も別途必要です)ESTA米国渡航認証費用(US\$14相当)及び認証手続き代行手数料(@4,200円)も含まれません。
	(1) 出入国記録書類作成代行手数料	¥4,200	
	(2) 旅券申請書類作成費用	¥3,675	
	(3) 査証取得代行をするとき	¥4,200	

YE2012-2013 夏期派遣MD4(遅れ出発)

2013年3月29日作成

出 発

●集合時間/場所(予定) 2013年8月4日(日) 午後14時00分/成田空港第1ターミナル南ウイング

※下記の千歳・中部・伊丹・福岡⇒成田空港間のフライトは、到着時刻が国際線出発時刻の2時間より前に着く便を記載致しました。

※成田空港での乗継時間を考慮して羽田空港便も検討可能ですが、羽田⇒成田間の交通費(例:リムジンバス@3,000円)が別途必要になります。

月・日	曜日	地名	現地時間	交通機関	スケジュール等
日本国内移動(来)		千歳/成田	7月23日(土)	全日空2152便	(07時50分発 / 09時25分着) 国内線
		中部/成田	7月23日(土)	全日空338便	(08時20分発 / 09時25分着) 国内線
		伊丹/成田	7月23日(土)	全日空2176便	(07時55分発 / 09時10分着) 国内線
		福岡/成田	7月23日(土)	全日空2142便	(07時15分発 / 09時05分着) 国内線
8/4	日	成田空港発 ロサンゼルス 空港着	17:10 11:25	全日空006便	空路、「ロサンゼルス空港」へ

帰 国

月・日	曜日	地名	現地時間	交通機関	スケジュール等
8/24	土	ロサンゼルス 空港着	13:10	全日空005便	空路、「帰国の途」へ
8/25	日	成田空港着	16:25		到着通関後、各自帰宅の途へ
日本国内移動(来)		成田/千歳	8月25日(日)	全日空2155便	(18時25分発 / 20時05分着) 国内線
		成田/中部	8月25日(日)	全日空339便	(17時55分発 / 19時05分着) 国内線
		成田/伊丹	8月25日(日)	全日空2179便	(18時05分発 / 19時20分着) 国内線
		成田/福岡	8月25日(日)	全日空2145便	(17時55分発 / 19時55分着) 国内線

2012-2013 年度 ライオンズ YCE ヨーロッパ方面派遣日程

(株) J T B 中部法人営業名古屋支店

2013年01月18日

【全派遣生ルフトハンザドイツ航空利用】

グループ	派遣先国名	派遣期間	発着空港	往路 (便名・予定)	復路 (便名・予定)	備考
EU-1	イタリア	7/12(金) ~ 8/9(金)	中部	LH737 7/12 中部 発 10:00 7/12 フランクフルト着 15:25 (各方面へ乗継ぎ)	LH736 (各方面より乗り継ぎ) 8/8 フランクフルト発 14:10 8/9 中部 着 08:35	
			関西	LH741 7/12 関西 発 10:00 7/12 フランクフルト着 14:50 (各方面へ乗継ぎ)	LH740 (各方面より乗り継ぎ) 8/8 フランクフルト発 13:40 8/9 関西 着 07:30	
			成田	LH711 7/12 成田 発 09:45 7/12 フランクフルト着 14:30 (各方面へ乗継ぎ)	LH710 (各方面より乗り継ぎ) 8/8 フランクフルト発 13:50 8/9 成田 着 07:50	
EU-2	フィンランド① ドイツ① オーストリア イギリス・ アイルランド スイス スウェーデン デンマーク オランダ①	7/19(金) ~ 8/16(金)	中部	LH737 7/19 中部 発 10:00 7/19 フランクフルト着 15:25 (各方面へ乗継ぎ)	LH736 (各方面より乗り継ぎ) 8/15 フランクフルト発 14:10 8/16 中部 着 08:35	
			関西	LH741 7/19 関西 発 10:00 7/19 フランクフルト着 14:50 (各方面へ乗継ぎ)	LH740 (各方面より乗り継ぎ) 8/15 フランクフルト発 13:40 8/16 関西 着 07:30	
			成田	LH711 7/19 成田 発 09:45 7/19 フランクフルト着 14:30 (各方面へ乗継ぎ)	LH710 (各方面より乗り継ぎ) 8/15 フランクフルト発 13:50 8/16 成田 着 07:50	
EU-3	フィンランド②	7/29(月) ~ 8/16(金)	中部	LH737 7/29 中部 発 10:00 7/29 フランクフルト着 15:25 (各方面へ乗継ぎ)	LH736 (各方面より乗り継ぎ) 8/15 フランクフルト発 14:10 8/16 中部 着 08:35	
			成田	LH711 7/29 成田 発 09:45 7/29 フランクフルト着 14:30 (各方面へ乗継ぎ)	LH710 (各方面より乗り継ぎ) 8/15 フランクフルト発 13:50 8/16 成田 着 07:50	

EU-4	フランス ドイツ② アイスランド オランダ② ベルギー スペイン ポルトガル エストニア チェコスロバキア スロベニア クロアチア トルコ	8/5(月) ～ 8/23(金)	中部	LH737 8/5 中部 発 10:00 8/5 フランクフルト着 15:25 (各方面へ乗継ぎ)	LH736 (各方面より乗り継ぎ) 8/22 フランクフルト発 14:10 8/23 中部 着 08:35
			関西	LH741 8/5 関西 発 10:00 8/5 フランクフルト着 14:50 (各方面へ乗継ぎ)	LH740 (各方面より乗り継ぎ) 8/22 フランクフルト発 13:40 8/23 関西 着 07:30
			成田	LH711 8/5 成田 発 09:45 8/5 フランクフルト着 14:30 (各方面へ乗継ぎ)	LH710 (各方面より乗り継ぎ) 8/22 フランクフルト発 13:50 8/23 成田 着 07:50

※MD330, 332, 333 からの派遣生は成田空港発着、MD331, 334, 337 からの派遣生は中部国際空港発着、

○335, 336 からの派遣生は関西空港発着を原則といたします。

※現在、日程交渉中の派遣先国もあり、派遣日程が変更になる場合がございますのでご了承下さい。

※原則としてルフトハンザドイツ航空を利用いたしますが、エールフランス、KLMオランダ航空、フィンランド航空、他ヨーロッパ系航空会社を利用する場合があります。

【集合予定場所】旅のしおりにて、最終確認下さい。

成田 成田国際空港 第一ターミナル南ウイング Kカウンター 26～31番

中部 中部国際空港 旅客ターミナルビル3階国際線出発ロビー 旅行会社受付カウンター 1・2番

関西 関西国際空港 4階国際線出発ロビー 南団体受付カウンター 72・73・81～85番

【集合予定時間】旅のしおりにて、最終確認下さい。

成田 07:15

中部 07:30

関西 07:30



YCE2012-2013年度 夏季派遣 旅行代金見積書

派遣先: ヨーロッパ方面

担当社名:株式会社JTB中部

法人営業名古屋支店



営業三課 ライオンズクラブデスク

担当者名:日根野 恵美・植草 誠

fax番号:052-211-6412

作成日:2013年1月21日

日程	①7月12日(金)~8月9日(金)
	②7月19日(金)~8月16日(金)
	③7月29日(月)~8月16日(金)
	④8月5日(月)~8月23日(金)

ルフトハンザドイツ 航空利用

出発地		成田・中部・関西		
内容		費用	備考	
(A)	旅行代金	①295,000円 ②308,000円 ③308,000円 ④325,000円	・成田国際空港・中部国際空港・関西国際空港の出発到着幹旋費用・「旅のしおり」他資料作成費、発送料を含みます。 ・発着日いづれかが変更となる場合、別途お見積させていただきます。	
(B)	国内航空運賃	(20,000円)	福岡発着の場合、中部国際空港までの左記の国内航空運賃が必要となります。片道の場合は半額となります。 (その他の空港発着希望の場合はお問い合わせ下さい。) 但し、左記料金で確保できない場合は、確保時点の運賃にてご案内申し上げます。	
(C)	現地航空運賃	全費用平均運賃 (右記項目の合算額を ヨーロッパ全派遣生 にてプール計算) 【参考】 2011-2012年度 22,245円	・ヨーロッパ共通都市以外への航空運賃 ・他航空会社を利用する場合の追加航空運賃 ・派遣生によってはスケジュールの都合上、派遣目的地までに途中宿泊を要する場合がございます。 宿泊代金は予約時のレートが適用されるため、確保時点のご案内となります。 ※フランクフルトシェラトンホテルは空港隣接の唯一のホテルであり、派遣生の利便性を考慮し最優先で手配いたしますが、手配できない場合は別のホテルを手配する場合もございます。	
(D)	現地地上費用	実費	現地各国内移動費 *原則的に必要に応じ各自現地払い	
(E)	現地で の空港 税	現地通貨価格: 円価格:	派遣先・経路により異なります。 【参考】下記金額は2011-2012年度夏季派遣時の金額です。 (2011-2012年度派遣がなかった国は一部2010年-2011年度夏季派遣時の金額です。) エストニア: 海外空港税8,120円+燃油サーチャージ64,600円 ベルギー: 海外空港税6,990円+燃油サーチャージ58,600円 イタリア: 海外空港税10,533円~18,776円+燃油サーチャージ58,600円 ポルトガル: 海外空港税6,270円+燃油サーチャージ53,080円 オーストリア: 11,950円~12,100円+燃油サーチャージ53,080円 オランダ: 海外空港税9,174円+燃油サーチャージ58,600円 デンマーク: 海外空港税6,250円+燃油サーチャージ58,600円 スロベニア: 海外空港税7,290円+燃油サーチャージ53,080円 スイス: 海外空港税8,110円+燃油サーチャージ58,600円 ドイツ: 海外空港税7,620円~10,560円+燃油サーチャージ52,600円~58,600円 フィンランド: 海外空港税5,820円~6,320円+燃油サーチャージ58,600円 スウェーデン: 海外空港税6,290円+燃油サーチャージ58,600円 ノルウェー: 海外空港税18,710円+燃油サーチャージ57,320円 イギリス: 海外空港税16,530円+燃油サーチャージ58,600円 チェコ・スロバキア: 海外空港税11,740円+燃油サーチャージ53,080円 トルコ: 海外空港税25,756円+燃油サーチャージ52,600円 フランス: 海外空港税6,050円~7,510円+燃油サーチャージ58,600円	
(F)	航空保険料	実費		
(G)	燃油付加運賃			
(H)	国内空港施設利用料	実費	成田国際空港2,540円、関西国際空港2,650円、中部国際空港2,500円	
(I)	その他		上記各項目以外のご幹旋項目が発生した場合、別途ご請求申し上げます。	
(J)	合計		【A+B+C+D+E+F+G+H+I】	
(K)	渡航 料手 続取 扱	(1) 出入国記 録書類を作成す るとき	4,200円	左記料金は、334複合地区派遣生に対する料金です。 他複合地区の派遣生については、担当旅行会社の提示料金となります。 左記以外の申請に必要な写真代、印紙代及び入国査証代ESTA登録料実費等は 別途費用を申し受けます。
		旅券申請書類 作成費用	3,675円	
		(2) 査証取得 代行をするとき	4,200円	

YCE 2013年 夏期 マレーシアグループ【関西A】

郵船トラベル株式会社 神戸営業所

出 発

国内移動便 札幌/関空 7月18日(木) NH1718便 (16:50発/18:55着)					
日次	月 日	地 名	現地時間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
1	7月19日 (金)	関西空港発 クアラルンプール着	11:00 17:05	MH053	マレーシア航空にてクアラルンプールへ (所要時間: 7時間05分) 到着後 ホストファミリーへ

帰 国

日次	月 日	地 名	現地時間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
8	8月15日 (木)	クアラルンプール発	23:50	MH052	マレーシア航空にて帰国の途へ (所要時間: 6時間00分)
29	8月16日 (金)	関西空港着	06:50		関空ご到着後 解散
国内移動便 関空/札幌 8月16日(金) NH1713便 (11:05発/13:00着)					

YCE 2013年 夏期 マレーシアグループ【関西B】

郵船トラベル株式会社 神戸営業所

出 発

国内移動便 札幌/関空 8月01日(木) NH1718便 (16:50発/18:55着)					
日次	月 日	地 名	現 地 時 間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
1	8月02日 (金)	関西空港発 クアラルンプール着	11:00 17:05	MH053	マレーシア航空にてクアラルンプールへ (所要時間: 7時間05分) 到着後 ホストファミリーへ

帰 国

日次	月 日	地 名	現 地 時 間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
14	8月15日 (木)	クアラルンプール発	23:50	MH052	マレーシア航空にて帰国の途へ (所要時間: 6時間00分)
15	8月16日 (金)	関西空港着	06:50		関空ご到着後 解散
国内移動便 関空/札幌 8月16日(金) NH1713便 (11:05発/13:00着)					

YCE 2013年 夏期 マレーシアグループ【福岡A】

郵船トラベル株式会社 神戸営業所

出 発

日次	月 日	地 名	現 地 時 間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
1	7月19日 (金)	福岡空港発	10:15	SQ655	シンガポール航空にてシンガポールへ (所要時間:6時間15分)
		シンガポール着	15:30		着後、乗り換え
		シンガポール発	18:45	SQ118	クアラルンプールへ (所要時間:55分)
		クアラルンプール着	19:40		到着後 ホストファミリーへ

帰 国

日次	月 日	地 名	現 地 時 間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
28	8月15日 (木)	クアラルンプール発	20:30	SQ119	シンガポール航空にてシンガポールへ (所要時間:55分)
		シンガポール着	21:25		
29	8月16日 (金)	シンガポール発	01:10	SQ656	シンガポールで乗り換え福岡へ (所要時間:6時間15分)
		福岡空港着	08:25		福岡空港ご到着後 解散

YCE 2013年 夏期 マレーシアグループ【福岡B】

郵船トラベル株式会社 神戸営業所

出 発

日次	月 日	地 名	現 地 時 間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
1	8月02日 (金)	福岡空港発	10:15	SQ655	シンガポール航空にてシンガポールへ (所要時間: 6時間 15分)
		シンガポール着	15:30		着後、乗り換え
		シンガポール発	18:45	SQ118	クアラルンプールへ (所要時間: 55分)
		クアラルンプール着	19:40		到着後 ホストファミリーへ

帰 国

日次	月 日	地 名	現 地 時 間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
14	8月15日 (木)	クアラルンプール発	20:30	SQ119	シンガポール航空にてシンガポールへ (所要時間: 55分)
		シンガポール着	21:25		
15	8月16日 (金)	シンガポール発	01:10	SQ656	シンガポールで乗り換え福岡へ (所要時間: 6時間 15分)
		福岡空港着	08:25		福岡空港ご到着後 解散

YCE2012-2013年度 夏期派遣 旅行代金見積書

派遣先: マレーシア

2013年2月1日

期間 又は 出発日	① 2013年7月19日(金)~2013年8月16日(金)
	② 2013年8月02日(金)~2013年8月16日(金)
	③

担当社名: 郵船トラベル(株) 神戸営業所

担当者名: 入田 雅之

電話番号: 078-251-3651

FAX番号: 078-251-3657



マレーシア 航空利用 (関西発着)

出発地		関西 空港	
内容		費用	備考
(A)	旅行代金	①¥126,000 ②¥135,000	成田・名古屋・関西・福岡 共に同料金
(B)	国内航空運賃	---	札幌-関空-札幌(当該の方のみ¥20,000加算)
(C)	現地航空運賃	0	*ご参考 2012年冬期 なし
(D)	現地地上費用	¥8,000	現地キャンプ費用(2泊3日 現地ライオンズクラブ手配) *ご参考 2012年冬期 ¥8,000
(E)	現地で の空港 税	¥26,000	*ご参考 現地空港税 2,700円、 航空保険料+燃油付加運賃 23,020円 (2013年1月16日現在:関空発マレーシア航空利用)
	現地通貨価格: 円価格:		
(F)	航空保険料		
(G)	燃油付加運賃		
(H)	国内空港施設利用料	¥2,650	関西空港使用料
(I)	その他	---	*各項目以外のご幹旋事項が生じた場合、別途ご請求申し上げます。
(J)	合計	①¥162,650 ②¥171,650	
(K)	渡 航 手 続 取 扱 料 金	(1) 出入国記録書類 を作成するとき	各地区と各地区指定旅行代理店との取り決めにより料金は異なります。 (例 335-A地区様の場合、出入国カード作成: ¥4,200- 旅券申請書類作成: ¥3,650, 旅券申請代行: ¥2,100-、 査証申請代行: ¥4,200-、いずれも派遣生様のご了解の上作成)
		旅券申請書類作成費 用	
		旅券申請代行費用	
		(2) 査証取得代行を するとき	

YCE2011-2012年度 夏期派遣 旅行代金見積書

派遣先: マレーシア

2013年2月1日

期間又は出発日	① 2013年7月19日(金)~2013年8月16日(金)
	② 2013年8月02日(金)~2013年8月16日(金)

担当社名: 郵船トラベル(株) 神戸営業所



担当者名: 入田 雅之

電話番号: 078-251-3651

FAX番号: 078-251-3657

シンガポール 航空利用 (福岡発着)

出発地		福岡空港	
内容		費用	備考
(A)	旅行代金	①¥126,000 ②¥135,000	成田・名古屋・関西・福岡 共に同料金
(B)	国内航空運賃	---	
(C)	現地航空運賃	0	*ご参考 2012年冬期 なし
(D)	現地地上費用	¥8,000	現地キャンプ費用(2泊3日 現地ライオンズクラブ手配) *ご参考 2012年冬期 ¥8,000
(E)	現地で の空港 税	¥36,000	*ご参考 現地空港税 3,410円、 航空保険料+燃油付加運賃 32,300円 (2013年1月16日現在:福岡発シンガポール航空利用)
(F)	現地通貨価格: 円価格:		
(G)	航空保険料		
(G)	燃油付加運賃		
(H)	国内空港施設利用料	¥945	福岡空港使用料
(I)	その他	---	*各項目以外のご幹旋事項が生じた場合、別途ご請求申し上げます。
(J)	合計	①¥170,945 ②¥179,945	
(K)	渡航 手続 取扱 料金	(1) 出入国記録書類 を作成するとき 旅券申請書類作成費用 旅券申請代行費用 (2) 査証取得代行を するとき	各地区と各地区指定旅行代理店との取り決めにより料金は異なります。 (例 335-A地区様の場合、出入国カード作成: ¥4,200- 旅券申請書類作成: ¥3,650, 旅券申請代行: ¥2,100-、 査証申請代行: ¥4,200-、いずれも派遣生様のご了解の上作成)

MD-19グループ

郵船トラベル株式会社 神戸営業所

出 発

日本国内移動便		名古屋/成田 8月02日(木) JL3084便(15:00発/16:10着) 国内線			
日次	月 日	地 名	現地時間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
1	8月02日 (金)	成田空港発	18:10	JL018	日本航空にてバンクーバーへ (所要時間:成田~バンクーバー:9時間10分) -----日付変更線----- 入国手続き後 各航空会社カウンターにて乗継ぎ 手続き後 目的地(ホストファミリー)へ
		バンクーバー着	11:20		

帰 国

日次	月 日	地 名	現地時間	交通機関	ス ケ ジ ュ ー ル
26	8月27日 (火)	バンクーバー発	14:25	JL017	日本航空にて帰国の途へ (所要時間:バンクーバー~成田:10時間05分) -----日付変更線-----
27	8月28日 (水)	成田空港着	16:30		成田ご到着後、解散
日本国内移動便		成田/名古屋 8月28日(水) JL3087便(18:25発/19:35着) 国内線			

(別紙J)

YCE2012-2013年度 夏期派遣 旅行代金見積書

派遣先: MD-19

2013年2月1日

期間 又は 出発日	① 2013年8月02日(金)～2013年8月28日(水)
	②
	③

担当社名: 郵船トラベル(株)神戸営業所



担当者名: 入口 雅之

電話番号: 078-251-3651

FAX番号: 078-251-3657

日本航空利用

出発地		成田空港	
内容		費用	備考
(A)	旅行代金	¥246,000	成田発着 成田 - バンクーバー 往復
(B)	国内航空運賃	¥0	
(C)	現地航空運賃	¥50,000	バンクーバー以遠の航空運賃(派遣先により異なります) *ご参考 2012年夏期 ¥51,000～¥22,000-
(D)	現地地上費用	0	*ご参考 2012年夏期 なし
(E)	現地で の空港 税	¥60,000	*ご参考 現地空港税 ¥4,480、 航空保険料+燃油付加運賃 ¥52,000 (2013年1月18日現在)
(F)	航空保険料		
(G)	燃油付加運賃		
(H)	国内空港施設利用料	¥2,540	成田空港施設使用料
(I)	その他		*各項目以外の斡旋事項が生じた場合、別途ご請求申し上げます。
(J)	合計	¥358,540	
(K)	渡航手 金続取 扱料		各地区と各地区指定旅行代理店との取り決めにより料金は異なります。 (例 335-A地区様の場合、出入国カード作成: ¥4,200- 旅券申請書類作成: ¥3,650、旅券申請代行: ¥2,100-、 ESTA申請代行: ¥4,200-、全て派遣生様のご了解の上作成)
		(1) 出入国記録書 類を作成するとき	
		旅券申請書類作成 費用	
		(2) 査証取得(ESTA) 代行をするとき	

(別紙J)

YCE2012-2013年度 夏期派遣 旅行代金見積書

派遣先: MD-19

2013年2月1日

期間 又は 出発日	① 2013年8月02日(金)～2013年8月28日(水)
	②
	③

担当社名: 郵船トラベル(株) 神戸営業所



担当者名: 入田 雅之

電話番号: 078-251-3651

FAX番号: 078-251-3657

日本航空利用

出発地		伊丹空港	
内容		費用	備考
(A)	旅行代金	¥246,000	成田発着 成田 - バンクーバー 往復
(B)	国内航空運賃	¥10,000	伊丹-成田-伊丹
(C)	現地航空運賃	¥50,000	バンクーバー以遠の航空運賃(派遣先により異なります) *ご参考 2012年夏期 ¥22,000～¥51,000-
(D)	現地地上費用	0	*ご参考 2012年夏期 なし
(E)	現地で の空港 税	¥60,000	*ご参考 現地空港税 ¥4,480-、 航空保険料+燃油付加運賃 ¥52,000 (2013年1月18日現在)
(F)	現地通貨価格: 円価格:		
(G)	航空保険料		
(G)	燃油付加運賃		
(H)	国内空港施設利用料	¥2,540	成田空港施設使用料
(I)	その他		*各項目以外の斡旋事項が生じた場合、別途ご請求申し上げます。
(J)	合計	¥368,540	
(K)	渡航手 続取 扱料		各地区と各地区指定旅行代理店との取り決めにより料金は異なります。 (例 335-A地区様の場合、出入国カード作成: ¥4,200- 旅券申請書類作成: ¥3,650、旅券申請代行: ¥2,100-、 ESTA申請代行: ¥4,200-、全て派遣生様のご了解の上作成)
	(1) 出入国記録書 類を作成するとき		
	旅券申請書類作成 費用		
	(2) 査証取得(ESTA) 代行をするとき		

YCE' 2013 オーストラリア グループ (成田発着)

日本旅行

出 発

1月16日

日本国内移動便		札幌/成田	8月01日(木)	JL3042便	(12:55発/14:35着) 国内線
		中部/成田	8月01日(木)	JL3084便	(14:50発/16:00着) 国内線
		伊丹/成田	8月01日(木)	JL3006便	(14:40発/16:00着) 国内線
		福岡/成田	8月01日(木)	JL3054便	(12:15発/14:00着) 国内線
日次	月・日(曜)	地 名	現地時刻	交通機関	スケジュール等
1	08月01日 (木)	成田国際空港発	20:30	QF 22	カンタス航空にてシドニーへ (所要:10時間35分)
2	08月02日 (金)	シドニー 着	07:05		シドニーで入国手続き後、目的地(ホストファミリー)へ。

オーストラリア滞在中 オーストラリア ライオンズクラブ協会による ホームステイ

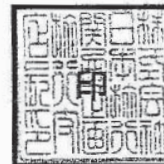
帰 国

日次	月・日(曜)	地 名	現地時刻	交通機関	スケジュール等
24	08月24日 (土)	8/24~26 現地ライオンズ手配による シドニー観光 2泊3日	まで		各地(ホストファミリー)より、The Great Southern Hotel グレートサザンホテル集合 ホテルにチェックイン TEL:02-9289-4400 <シドニー 2泊>
26	08月26日 (月)	シドニー 発	21:30	QF 21	朝食:ホテル ロビー集合後、空港へ カンタス航空にて帰国の途へ (所要:10時間45分)
27	08月27日 (火)	成田国際空港着	06:15		
日本国内移動便		成田/札幌	8月27日(火)	JL3041便	(10:25発/12:10着) 国内線
		成田/中部	8月27日(火)	JL3083便	(09:55発/11:05着) 国内線
		羽田/伊丹	8月27日(火)	JL115便	(11:30発/12:40着) 国内線
		成田/福岡	8月27日(火)	JL3051便	(09:35発/11:35着) 国内線

YCE2013年度 夏期派遣 旅行代金見積書
派遣先:オーストラリア

期間又は出発日	① 2013年8月01日(木)～8月27日(火)
	②
	③

担当社名: (株)日本旅行 関西企画旅行支店



担当者名: 小嶋 宏幸

電話番号: 06-6209-0707

FAX番号: 06-6209-0606

カンタス 航空利用

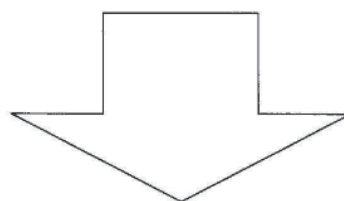
出発地		成田空港		
内容		費用	備考	
(A)	旅行代金	¥224,000	カンタス航空利用。 (キャンプ参加も同額)	
(B)	国内航空運賃	実費	札幌～成田・羽田～札幌 ¥15,000 中部～成田・成田～中部 ¥10,000 伊丹～成田・羽田～伊丹 ¥10,000 福岡～成田・羽田～福岡 ¥15,000	
(C)	現地航空運賃	全費用平均運賃	現地の国内線航空運賃をオーストラリア全派遣生にてプール計算。 *参考 2012年度 38,850円	
(D)	現地地上費用	全費用平均運賃	現地ライオンズ手配のシドニー宿泊2泊分ホテル代、バス、食事、観光代(A\$400) *参考 2012年度 33,900円	
(E)	現地で の空港 税	現地通貨価格: 円価格:	オーストラリア空港税:10,310円 航空保険料:600円 燃油付加運賃:52,000円 (2013年1月16日現在)	
(F)	航空保険料	¥62,910		
(G)	燃油付加運賃			
(H)	国内空港施設利用料	¥2,540	成田空港施設利用料	
(I)	その他	各項目以外のご斡旋項目が発生した場合、別途ご請求申し上げます。		
(J)	合計	¥362,200		
(K)	渡航手続取扱	(1) 出入国記録書類を作成するとき	¥4,200	左記以外の申請に必要な写真代、印紙代及び入国査証代等は別途費用を申し受けます。
		旅券申請書類作成費用	¥3,675	
		(2) 査証取得代行をするとき	¥4,200	

YCE2013年(夏期) ニュージーランドグループ

◎出発

ご集合：16:00 関西空港 4階 南団体受付カウンター前

日本国内移動便		札幌/関西	8月3日(土)	JAL2508便	11:30発/13:35着
		羽田/関西	8月3日(土)	JAL177便	09:45発/11:05着
		福岡/関西	8月3日(土)	ANA1702便	07:00発/08:00着
日次	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
1	8月3日 (土)	関西空港発	18:30	NZ098	ニュージーランド航空にて、 空路、オークランドへ (機内泊)
2	8月4日 (日)	オークランド着	08:25		着後、各地(ホストファミリー)へ



◎帰国

日次	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
26	8月28日 (水)	CENTRA AUCKLAND AIRPORT (予定) TEL: (09) 275-1059 FAX: (09) 275-7884			各地(ホストファミリー)より 左記ホテルに集合 (オークランド泊)
27	8月29日 (木)	オークランド発	08:45	NZ097	ロビー集合後、空港へ ニュージーランド航空にて大阪へ
		関西空港着	17:20		
日本国内移動便		関西/札幌	8月29日(木)	JAL2513便	19:55発/21:40着
		関西/羽田	8月29日(木)	ANA148便	20:00発/21:20着
		関西/福岡	8月29日(木)	ANA1709便	20:15発/21:25着

YCE2013年度 夏期派遣 旅行代金見積書

派遣先:ニュージーランド

期間又は出発日	① 2013年8月3日(土)~8月29日(木)
	②
	③

担当社名:(株)JTB西日本



担当者名:森方 健介

電話番号:075-241-3183

fax番号 :075-221-2807

ニュージーランド航空 利用

出発地		関西	
内容	費用	備考	
(A) 旅行代金	¥229,000	ニュージーランド航空利用	
(B) 国内航空運賃	(札幌発着 ¥30,000) (羽田発着 ¥20,000) (福岡発着 ¥20,000)	※必要な方のみ加算して下さい。	
(C) 現地航空運賃	実費	全派遣生にてプール計算 終了後、現地ライオンズクラブ様より請求された額を プール計算させていただきます。 【左記の料金は2012年夏のご利用の実績 30,340円】	
(D) 現地地上費用	実費	全派遣生にてプール計算 【左記の料金は2012年夏のご利用の実績 21,168円】	
(E) 現地での空港税	現地通貨価格: 円価格:	¥50,480	燃油サーチャージ47,000円・航空保険料740円・現地空港税2,740円 ※変動の場合あり
(F) 航空保険料			
(G) 燃油付加運賃			
(H) 国内空港施設利用料	¥2,650		
(I) その他		JR券・保険等のお申込がございましたら別途ご請求申し上げます。	
(J) 合計	¥282,130	現地航空運賃、現地地上費用は終了後、確定次第ご連絡させていただきます。	
(K) 金 統 取 扱	渡航(1) 出入国記録書類を作成するとき	¥4,200	
	旅券申請書類作成費用	¥3,675	
	(2) 査証取得代行するとき	¥4,200	

YCE 2013夏期 シンガポールグループ(福岡空港発着)

担当社名：コスモ観光(株)

担当者名：佐藤 登

電話番号：092-406-7477

FAX番号：092-406-7488

◎出発

ご集合場所：福岡空港国際線ターミナル 3階 南側 旅行代理店カウンター-31番前
 ご集合時間：07:45

日本国内移動				
月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
7/19(金)	福岡空港発	10:15	SQ-655	シンガポール航空にて、 シンガポールへ (所要時間:約6時間15分)
	シンガポール着	15:30		入国手続き後、シンガポールに1泊 翌日、シンガポールよりボルネオ島(マレーシア)へ (ボルネオ島にて3週間、シンガポールにて1週間滞在予定)

◎帰国

月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
8/16(金)	シンガポール発	1:10	SQ-656	当日空港集合 シンガポール航空にて帰国の途へ (所要時間:約6時間15分)
	福岡空港着	8:25		入国手続き後、解散式
日本国内移動				

SQ=シンガポール航空

上記予定便名及び発着時刻は変更になる場合もございます。

YCE 2013夏期 シンガポールグループ(関西空港発着)

担当社名：コスモ観光(株)

担当者名：佐藤 登

電話番号：092-406-7477

FAX番号：092-406-7488

◎出発 ご集合場所：関西空港国際線ターミナル 3階
 ご集合時間：08:30

日本国内移動				
月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
7/19(金)	関西空港発	11:00	SQ-619	シンガポール航空にて、 シンガポールへ (所要時間:約6時間40分)
	シンガポール着	16:40		入国手続き後、シンガポールに1泊 翌日、シンガポールよりボルネオ島(マレーシア)へ (ボルネオ島にて3週間、シンガポールにて1週間滞在予定)

◎帰国

月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
8/16(金)	シンガポール発	1:25	SQ-618	当日空港集合 シンガポール航空にて帰国の途へ (所要時間:約6時間35分)
	関西空港着	9:00		入国手続き後、解散
日本国内移動				

SQ=シンガポール航空

上記予定便名及び発着時刻は変更になる場合もございます。

2013/1/31

YCE2013-2014年度 夏期派遣 旅行代金見積書

派遣先: シンガポール

期間 又は 出発日	①	2013/7/19(金)出発
	②	
	③	

担当社名: コスモ観光(株)



担当者名: 佐藤 登

電話番号: 092-406-7477

fax番号: 092-406-7488

シンガポール(SQ) 航空利用

出発地		福岡・関西・中部・成田	
内容		費用	備考
(A)	旅行代金	¥121,000	福岡・関西・中部・成田発着 共に同料金
(B)	国内航空運賃	実費	福岡-那覇、福岡-鹿児島、福岡-種子島、福岡-宮崎など
(C)	現地航空運賃	¥70,800	シンガポール-マレーシア間国際航空運賃、マレーシア国内航空運賃の合算額を、シンガポール派遣生にてプール計算 (実費となります) *ご参考 2012-2013年度70,800円(現地地上費用を含む)
(D)	現地地上費用	実費	上記(C)に含まれる
(E)	現地で の空港 税	¥42,160	*ご参考1/7現在 現地空港税: 4,960円 燃油特別付加運賃・航空保険料: 37,200円
(F)	航空保険料		
(G)	燃油付加運賃		
(H)	国内空港施設利用料	¥945	福岡空港945円、関西空港2,650円、中部空港2,500円、成田空港2,540円
(I)	その他	各項目以外のご幹旋が発生した場合、別途ご請求申し上げます。	
(J)	合計	福岡発 234,905円 関西発 236,610円 中部発 236,460円 成田発 236,500円	(A)+(C)+(D)+(E)+(F)+(G)+(H)+(I)
(K)	渡航 料手 続取 扱	(1) 出入国記録 書類を作成する とき	¥4,200
		旅券申請書類作 成費用	¥3,150
		(2) 査証取得代 行をするとき	¥3,150
		左記以外の申請に必要な写真代、印紙代及び入国査証代等は別途費用を申し受けます。	

(別紙J)

2012年11月5日

(株)近畿日本ツーリスト中国四国岡山支店

TEL:086-224-4444

FAX:086-224-3425

担当:黒田・武用(ぶよう)

【ご日程表】

YCE2013年 夏期台湾グループ(関西空港発)

- ご集合:関西空港4階国際線出発ロビー 中央団体受付カウンター30番前
- 時間:午前10時40分(2時間30分前)

(出 発)

日次	月日(曜日)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
1	8/6 (火)	関西空港発 台北着	13:10 15:05	BR2131	空路、台北へ 〔所要:2時間55分〕 着後、入国手続き ホストファミリー宅へ

利用航空会社 BR:エバー航空

(帰 国)

日次	月日(曜日)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
21	8/26 (月)	台北発 関西空港着	08:30 12:10	BR2132	空路、帰国の途へ 〔所要2時間40分〕 着後、解散。

※フライトスケジュールは2012年11月現在のものです。

※パスポートの残存有効期間は入国時3ヶ月以上必要です。

YE2012-2013年度 夏期派遣 旅行代金見積書

派遣先: 台湾

期間 又は 出発日	①	2013年8/6(火)~8/26(月)
	②	
	③	

担当社名: 關近畿日本ツーリスト中国四国 岡山支店



担当者名: 黒田・武用(ぶよう)

電話番号: 086-224-4444

fax番号: 086-224-3425

BR: エバー 航空利用

出発地			
内容	費用	備考	
(A) 旅行代金	¥98,000	左記旅行代金は、関西～台北間の往復航空運賃にて算出。 (以下、下記費用が別途かかります)	
(B) 国内航空運賃	¥0		
(C) 現地航空運賃	¥0		
(D) 現地地上費用	¥15,000	※2012年参考(¥15,000)	
(E) 現地で の空港 税	¥11,820	※2012年参考 13,620円 (現地空港税800円、航空保険料620円、燃油付加運賃12,200円)	
現地通貨価格: 円価格:			
(F) 航空保険料			
(G) 燃油付加運賃			
(H) 国内空港施設利用料	¥2,650		
(I) その他	¥0	別途、現地キャンプ費用(日本円15,000円現地払い)がかかります	
(J) 合計	¥127,470		
(K) 渡 航手 続取 扱料	(1) 出入国記録 書類を作成する とき	¥4,200	
	旅券申請書類作 成費用	¥3,675	
	(2) 査証取得代 行をするとき	¥4,200	

(参考資料)

◎2012-2013年度 夏期来日生配分表

相手国	MD 336			A地区			B地区			C地区			D地区			日 程	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	来日	帰国
フィンランド		1	1			0		1	1			0			0	2013/7/10	2013/8/11
イタリア	2		2			0			0	1		1	1		1	2013/7/14	2013/8/17
チェコ&スロバキア		1	1			0			0		1	1			0	2013/7/10	2013/8/13
スロベニア	1		1	1		1			0			0			0	2013/7/11	2013/8/14
マレーシア	1		1	1		1			0			0			0	2013/7/17	2013/8/7
台湾	2	14	16		4	4	2	2	4		5	5		3	3	2013/7/17	2013/8/6
合計	6	16	22	2	4	6	2	3	5	1	6	7	1	3	4		

◎2011-2012年度 夏期来日生配分表

相手国	MD 336			A地区			B地区			C地区			D地区			日 程	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	来日	帰国
アメリカ(MD4)	1	1	2			0			0	1	1	2			0	2012/7/8	2012/8/4
デンマーク		1	1		1	1			0			0			0	2012/7/11	2012/8/17
フィンランド		2	2		1	1		1	1			0			0	2012/7/11	2012/8/8
ベルギー		1	1			0		1	1			0			0	2012/7/10	2012/8/10
イタリア		1	1			0			0			0		1	1	2012/7/15	2012/8/19
チェコ&スロバキア		1	1			0			0			0		1	1	2012/7/13	2012/8/13
台湾	4	6	10	1	2	3	1	1	2	1	1	2	1	2	3	2012/7/19	2012/8/8
合計	5	13	18	1	4	5	1	3	4	2	2	4	1	4	5		

《 年末年始休暇中の緊急連絡先について 》

役 職	氏 名	携帯電話番号
MD336 ガバナー協議会 議長	渡部 雅文	090-1011-1036
336-A地区ガバナー(YCE担当ガバナー)	松前 龍宗	090-3185-4477
MD336 YCE委員長	宇高 昭造	090-3187-7719
336-A地区YCE委員長	蔵本 守雄	090-9776-1550
336-B地区YCE委員長	北山 寛親	080-1904-9636
336-C地区YCE委員長	高橋 淳	090-3170-0286
336-D地区YCE委員長	野々村 一巳	090-8606-0781
KNT担当者	黒田 進一	090-1181-0225
MD336 事務局員	谷本 真理	090-5708-6131

※ 複合事務局年末年始休暇… 12/28(土)～ 1/5(日)

2013-2014 年度 336 複合地区内準地区
第 2 回 PR・ライオンズ情報・IT 委員長連絡会議【WEB】要録

1. 日 時 : 2014 年 1 月 21 日 (火) 14:00~16:00
 2. 場 所 : 各地区キャビネット事務局他
 3. 出席者 :

336 複合地区ガバナー協議会議長	渡 部 雅 文	×	
336 複合地区ガバナー協議会副議長・A 地区ガバナー	松 前 龍 宗	○	
336 複合地区ガバナー協議会副議長・B 地区ガバナー	井 上 亮 二	○	
336 複合地区ガバナー協議会幹事・D 地区ガバナー	坂 根 勝	○	
336 複合地区ガバナー協議会会計・C 地区ガバナー	池 田 康 彦	○	
336 複合地区 PR・ライオンズ情報・IT 委員長	玉 浦 巖	○	
336 複合地区 IT 専門委員	松 岡 寛	○	
336 複合地区 IT 専門委員	滝 口 広 志	○	
336-A 地区	PR・ライオンズ情報・大会参加委員長	富 田 隆 二	○
	IT 特別委員会委員長	長 尾 和 彦	○
336-B 地区	第二副地区ガバナー	尾 崎 博	○
	広報委員長 (岡山 LC)	兼 田 隆 生 大 谷 博	×
336-C 地区	PR・ライオンズ情報・IT 委員長	濱 井 雅 彦	○
336-D 地区	キャビネット幹事	大 野 美 雄	×
	PR・情報委員長	小 田 隆 弘	○
	キャビネット副幹事	渡 辺 学	○

次 第 :

1. 担当ガバナーあいさつ 336 複合地区ガバナー協議会会計 池田 康彦
 念願のウェブ会議が行われます。先週は 2 回、昨日も会議のため岡山へ行きました。交通費を考えれば大変な費用を要して会議に出かけておりますが、本日のウェブ会議が成功して今後このような会議が増えれば経費節減になると思います。よろしくお願ひします。
2. 委員長あいさつ 336 複合地区 PR・ライオンズ情報・IT 委員長 玉浦 巖
 WEB 会議では司会者から指名された場合のみマイクをオンにするよう徹底してください。まず、参加者の通信状況の確認を兼ねて、順番にご挨拶をお願いします。

[参加者の通信状況の確認]

松前 龍宗	336-A 地区ガバナー	A 地区キャビネット事務局
富田 隆二	336-A 地区委員長	
長尾 和彦	336-A 地区 IT 特別委員長	
井上 亮二	336-B 地区ガバナー	B 地区キャビネット事務局
尾崎 博	336-B 地区第二副地区ガバナー	
大谷 博	336-B 地区 (岡山 LC)	
池田 康彦	336-C 地区ガバナー	C 地区キャビネット事務局
松岡 寛	336 複合地区 IT 専門委員	
濱井 雅彦	336-C 地区委員長	
		勤務先

坂根 勝	336-D 地区ガバナー	D 地区キャビネット事務局
小田 隆弘	336-D 地区委員長	
渡辺 学	336-D 地区キャビネット副幹事	
玉浦 巖	336 複合地区委員長	勤務先
滝口 広志	336 複合地区 IT 専門委員	勤務先

接続状態は音声・画像とも概ね良好であることを確認した。

3. 報告事項

(1) 2013-2014 年度第 1 回複合地区 IT 委員長連絡会議開催

日 時 : 2014 年 2 月 13 日 (木) 13:30~16:00

- 主案件 : 1. 世話人の選出
2. IT 委員長連絡会議について
3. 本年度の審議課題

場 所 : 日本ライオンズ連絡事務所

玉浦委員長より、8 複合地区委員長連絡会議が開催される旨、報告があった。

内容については次回会議で報告される。

(2) 336 複合地区の WEB 会議について

前回会議で、336 複合地区における WEB 会議は SOBA CITY で行うことを決定した後、準地区で WEB 会議を行ったのは C 地区のみであった。

C 地区濱井委員長より、C 地区で実施された WEB 会議について報告があった。

SOBA CITY で 2 回実施を試みたが、8 名中 2 名しか参加できなかったため、スカイプで会議を行った。本日のように全員が参加できる環境であれば、再度 SOBA CITY での開催を試みたい。

玉浦委員長より、各地区でウェブ会議をするためには、第 1 回目の会議はキャビネットですべて実際に集まって、インストールについての説明を十分にするとアドバイスがあった。

4. 協議事項

(1) WEB 会議の環境状況の調査結果について (別紙 1)

C 地区

WEB 会議はインストールの説明を行うことで成功するというのを伝えて、次年度においても WEB 会議実施を促したい。現キャビネットでもサポートしていく。

A 地区

地区の範囲が広いので WEB 会議は有効な手段である。第 1 回目の WEB 会議をキャビネット会議の前後に行う予定であり、名誉顧問にも参加いただき理解を得たいと考えている。

第一・第二副地区ガバナーも WEB 会議のメンバーに引き入れることが継続につながる。

D 地区

クラブに対して、地区から WEB 会議の要請はしていないが、今後要請する予定である。

B 地区

他地区と同様にインストールの説明から行ってウェブ会議を推進していきたい。

- (2) 各地区委員長報告
- (3) 各地区 HP 運用報告

A 地区

前キャビネットから HP を引き継いだ時点から少しずつ付け足して整備しているところである。ウェブを駆使することで効率化を図ることを目指している。

高松フォーラムの際にはウェブ登録は部分的に可能であったが、地区年次大会では 100%ウェブ登録ができるようにした。ID とパスワードを入力することにより自動的にクラブの登録画面になり、ウェブ上から登録できるシステムである。登録状況、集計がリアルタイムに把握できるメリットがある。登録する側においても、メ切りまでは自由に登録内容の変更ができるため利便性を感じられる。

B 地区

今回初めてウェブ会議に参加したが、IT の必要性は十分感じており、今後さらに勉強して活用していきたい。

C 地区

クラブにアンケートを行ったところ、HP 開設を予定しているクラブは 8 クラブであった。開設予定のクラブには、イーリンクス、E クラブハウス等のシステムを紹介した。一切費用がかからず、ある程度の知識で開設できる。

開設予定がないとの回答があったクラブには、HP 開設の必要性を説明している。

D 地区

キャビネットの HP は 7/8 に立ち上げ 26,000 回以上のアクセスがあった。

HP を開設しているクラブに対しては、更新の頻度、更新担当者を調査した。開設していないクラブの理由は IT に精通した人がいない、予算がない等の他、必要性を感じていないとの回答もあった。

今回 3 回目の WEB 会議で慣れてきたところであるが、次年度委員長が今年度中にスタートすることでスムーズに引き継ぎができると考える。

- (4) その他

玉浦委員長より、要望事項が述べられた。

- ① 毎年、各準地区の HP 開設状況、クラブの開設状況を調査することが望ましい。次回 WEB 会議までに各地区において今年度の調査を行っていただきたい。
(アンケート調査項目は次回会議までに地区宛に配信する)
- ② 準地区で一番 IT 化が進んでいるクラブを紹介することを次回会議のテーマとしたい。
- ③ HP の必要性が理解されればペーパーレス化が進み、クラブも活性化する。各クラブに PR し、推進を図っていただきたい。
- ④ クラブにおいては三役が毎年代わるため IT 化がなかなか浸透しない場合がある。クラブ事務局員を対象に SOBA CITY インストールのための研修会を行なっていただきたい。

5. 次回委員会開催予定

5月27日(火) 14:00～(1時間程度)

次回も WEB 会議とする。SOBA CITY の各地区における運用、次年度への継続についての案件を含むため、第一副地区ガバナー(次期キャビネット)にも参加願う。

6. 閉 会

2013～2014 年度第 2 回 336 複合地区会則・運営マニュアル編集委員会要録

日 時 : 2014 年 1 月 27 日 (月) 13:30～15:30
場 所 : 336 複合地区ガバナー協議会事務局
岡山市北区下石井 2-1-18 ORIX 岡山下石井ビル 9F

出席者 :

336 複合地区ガバナー協議会議長	渡部 雅文	○
336 複合地区ガバナー協議会副議長・A 地区ガバナー	松前 龍宗	○
336 複合地区ガバナー協議会副議長・B 地区ガバナー	井上 亮二	○
336 複合地区ガバナー協議会幹事・D 地区ガバナー	坂根 勝	○
336 複合地区ガバナー協議会会計・C 地区ガバナー	池田 康彦	×
336 複合地区会則・運営マニュアル編集委員長	岡村 聖爾	○
336 複合地区運営マニュアル編集副委員長	中本 博泰	×
336 複合地区運営マニュアル編集委員	長谷川 憲男	○
336 複合地区運営マニュアル編集委員	福永 栄一	○
336 複合地区運営マニュアル編集委員	菅 武廣	○
336-A 地区第二副地区ガバナー (社会保険労務士)	橋本 充好	○
336 複合地区ガバナー協議会事務局運営委員長	宗像 慶夫	○

次 第 :

1. 議長挨拶 336 複合地区ガバナー協議会議長 渡部 雅文
土曜日につき、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。岡村委員長におかれましては、会則がめまぐるしく変わり対応に苦慮されているところだと思いますが、よろしく願いいたします。
2. 担当ガバナー挨拶 336 複合地区ガバナー協議会幹事 坂根 勝
本日はよろしく願い申し上げます。
3. 委員長挨拶 336 複合地区会則・運営マニュアル編集委員長 岡村 聖爾
3年間の期限付きプログラムが出され、複合地区会則委員長連絡会議でも様子をみているところです。当複合地区においても運営マニュアルの改正について慎重に考えなければならぬと思います。
4. 報告事項
 - (1) 第 1 回複合地区会則委員長連絡会議 (9/25) 要録 (別紙 A)
 - (2) 第 2 回複合地区会則委員長連絡会議 (12/3) 要録 (別紙 B)

岡村委員長より資料をもとに報告があった。

5. 協議事項

(1) 前回会議決定事項の変更・取扱いについて (別紙 C)

① ガバナー協議会からの諮問事項について

諮問事項については小委員会で検討するとされているが、現在のところ小委員会が発足していないとの指摘があった。議長より、小委員会メンバーには、坂根担当ガバナー、岡村委員長、福永委員、有識者として橋本第二副地区ガバナーの4名に依頼するとの回答があり、了承された。

定年、有給休暇、懲戒解雇等、ガバナー協議会からの諮問事項について小委員会で検討し、会則・運営マニュアル編集委員会を通じてガバナー協議会へ答申する。

② MD336 運営マニュアル第 16 版発行について

第 1 回委員会で MD336 運営マニュアル第 16 版を発行することを決定したが、3 年間限定のパイロットプログラムが出されたこと、例会出席の定義が不明であること等、情勢が変わってきたため現時点での改訂は難しいとして、第 16 版の発行を凍結することが提案され、了承された。

(2) 年次大会の定足数について (別紙 D)

複合地区会則委員長連絡会議へ提出する 336 複合地区の見解を次の通りとする。

「336 複合地区では登録料を含めた年次大会費の見直しを昨年度に決定した。今年度より登録料を登録者各自から徴収しないため、登録した大会構成員の過半数の出席を定足数とした場合、実際の出席者数が登録した大会構成員の半数に及ばず、代議員会が成立しないことが危惧されるとして、意見の集約を見送った。代議員定数の基準となるのはグッドスタンディングである正クラブにおいて 1 年と 1 日以上在籍する会員数であることから、今後の家族会員プログラムの進行状況によって動向を検討し、次年度までに決定することを申し合わせた。」

(3) 336 複合地区ガバナー協議会 就業規則および給与規則について (別紙 E , F)

現在の規則および、委員長の答申案を確認した。小委員会で検討する。

(4) 家族会員プログラムによる複合地区会費変更の年次大会追認について

複合地区会費変更は会則変更であるため代議員総会での議決が必要である。当複合地区においては追認されない可能性もあるため、追認されない場合の対応策を検討すべきである。通常の年次大会以外で、代議員による WEB 投票等の方法で決議できないか可能性を検討してはどうかとの意見があった。

ガバナー協議会において、引き続き検討する。

(5) 『MD336 運営マニュアル』について

協議事項 (1) のとおり、今年度は第 16 版の発行を見送ることとする。

(6) その他

第3回会則・運営マニュアル編集委員会は3月13日(木)13:00~15:00に開催する。

小委員会は、同日10:30~12:00に開催する。

橋本第二副地区ガバナーが改正案を作成し、2月中旬までに小委員会メンバーに送付される。

6. 閉 会

2013～2014 年度
ライオンズクラブ国際協会
336 複 合 地 区

第 3 回 ガ バ ナ ー 協 議 会

(議 事 要 録)

日 時： 2014 年 1 月 25 日 (土)
ガバナー協議会 10:00～12:00
ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議 14:00～16:45

場 所： リーガロイヤルホテル広島
〒730-0011 広島県広島市中区基町 6-78
TEL:082-502-1121 FAX:082-228-5415

ライオンズクラブ国際協会
336 複 合 地 区 ガ バ ナ ー 協 議 会

〒700-0907 岡山市北区下石井 2-1-18 ORIX 岡山下石井ビル 9F
TEL:086-234-0695 FAX:086-234-0495
E-mail: admin@lions-md336.org

336 複合地区第 3 回ガバナー協議会

次 第

日時： 2014 年 1 月 25 日（土） 10：00～12：00

場所： リーガロイヤルホテル広島 12F「ライラック」

〒730-0011 広島県広島市中区基町 6-78

TEL:082-502-1121 FAX:082-228-5415

司会： 事務局運営委員長 宗 像 慶 夫

1. 開会宣言 議 長 渡 部 雅 文

2. 出席者紹介

3. 議長挨拶 議 長 渡 部 雅 文

早朝よりお集まりいただきありがとうございます。半年終わったところですが、会員増強計画で準地区の皆様もあわただしい日々を送っておられることと思います。今年度は大きな災害が重なり、複合地区緊急援助資金も底を尽きかけております。

本日は慎重審議のほどよろしく願いいたします。

4. 協議ならびに報告事項

5. その他

6. 閉会宣言 議 長 渡 部 雅 文

出 欠 表

(出席○、欠席×)

役 職	氏 名	出欠
ガバナー協議会 議 長	渡 部 雅 文	○
ガバナー協議会 副議長 336-A 地区ガバナー	松 前 龍 宗	○
ガバナー協議会 副議長 336-B 地区ガバナー	井 上 亮 二	○
ガバナー協議会 幹 事 336-D 地区ガバナー	坂 根 勝	○
ガバナー協議会 会 計 336-C 地区ガバナー	池 田 康 彦	○
事務局運営委員長	宗 像 慶 夫	○
事務局運営委員 336-A 地区キャビネット幹事	平 賀 将 則	○
事務局運営委員 336-B 地区キャビネット幹事	斉 藤 悟	○
事務局運営委員 336-C 地区キャビネット幹事	久 保 行 夫	○
事務局運営委員 336-D 地区キャビネット幹事	大 野 美 雄	○
【オブザーバー】		
336 複合地区ガバナー協議会事務局長	別 府 み ゆ き	○
336 複合地区ガバナー協議会事務局員	谷 本 真 理	○

協 議 事 項

I. 336 複合地区ガバナー協議会議長

渡 部 雅 文

1. 336 複合地区第 60 回年次大会について

- (1) 大会日程について 別紙 1 (P. 3)
※ 大会案内 (パンフレット) を作成し 12 月上旬に全クラブへ発送した。
- (2) 振込銀行および口座番号について
下記口座としたいので、ご承認頂きたい。
玉島信用金庫 本店営業部 普通 0424814
336 複合地区大会事務局 会計 伊澤新一
- (3) 大会関連会議 (案) について 別紙 2 (P. 4)
議長より説明があり、了承された。
- (4) 大会運営組織構成表について 別紙 3 (P. 5)
- (5) 大会議事規則 (案) について 別紙 4 (P. 6~7)
議案提出の記載について、あらかじめ文書をもって各地区ガバナーを経由してガバナー協議会に提出されるもの、および準地区大会の決定を経て地区ガバナーより文書で大会議長に提出されるもの以外の提出方法について確認しておく。
- (6) 大会議事運営構成表 (案) について 別紙 5 (P. 8)
提案通り、了承された。
- (7) 大会議事録署名人および監査報告者の依頼について
議事録署名人は、議長が B 地区元ガバナー 2 名を指名し、依頼する。
監査報告者は、前年度会計を山地前監査委員、今年度会計を寺越監査委員とし、議長より依頼する。
- (8) 来賓ならびにオフィシャルスピーカーについて
 - ▶ 来賓
岡山県知事 伊原木 隆太 (いばらぎ りゅうた)
倉敷市長 伊東 香織 (いとう かおり)
倉敷商工会議所会頭 井上 峰一 (いのうえ みねひと)
現・元国際理事 武久一郎・谷野 徹・藤井基博・名越 勉
 - ▶ オフィシャルスピーカー
武久国際理事に依頼したい。
 - ・議長より、オフィシャルスピーカーは武久国際理事に既に依頼済みであるとの報告があった。国際協会への申請手続きを進める。
 - ・本登録案内文書一式は 2 月中旬までに各クラブ宛に送付する。各地区キャビネットよりクラブ宛メール配信を依頼する。
 - ・大会記念誌に掲載する委員長報告等、関係各位に原稿提出を依頼する。

一 括 了 承

2. 2014～2015 年度 336 複合地区ガバナー協議会議長について

松前ガバナーより、A 地区内では 2 月の国際理事会の決定を待って人選することとされており、推薦者を決定後に議長宛報告するとの説明があった。

了 承

3. 2013 年 7 月～2013 年 12 月財務報告ならびに監査報告

別紙 6 (P.9～17)

池田会計より報告があった。

緊急援助資金特別会計の残高が約 250 万円になっているため、緊急援助資金規定に基づき、資金の調達を行う必要がある。緊急援助資金補填について協議した結果、一人当たり 800 円の拠出を要請することを申し合わせた（拠出額は現状で推移した場合／期末会員数は 14,000 名と予想）。第 4 回ガバナー協議会までに決定し、複合地区年次大会議案とする。

国際会長公式訪問収支決算では登録者数が予想を上回ったため黒字決算となった。国際理事支援委員会から土産代として拠出いただいた 25 万円を全額返し、剰余金残金 330,164 円は 4 複合地区へ按分し返金した。336 複合地区分の 82,541 円の取り扱いについて協議した結果、82,541 円全額を複合地区費雑収入へ繰り入れることで合意した。

了 承

4. プロトコールについて

プロトコールの見直しについては 336 複合地区第 59 回年次大会において要望事項として発言があり、ガバナー協議会で継続審議とされている。

336 複合地区では元地区ガバナーの順位を年度の新しい順としているが、ライオンズ必携記載の公認プロトコールは、元地区ガバナーが 2 名以上いる場合には、姓のアルファベット順で決めると変更されている。必携変更に従い、336-C 地区では昨年度より元地区ガバナーの順位をアルファベット順に変更しており、複合地区、並びに A,B,D 地区においても公認プロトコールを遵守されたいとの内容であった。

この件について協議し、方針を決定したい。

各地区の状況が報告された。A,B,D 地区は年度順、C 地区はアルファベット順としている。

336 複合地区でのプロトコールについて協議した結果、A,B,D 地区は年度順のまま良い、C 地区はアルファベット順に変更すべきとの意見であった。

協議の結果、336 複合地区の会合におけるプロトコールはこれまで通り年度順とすることで合意した。

了 承

5. その他

① 第4回臨時ガバナー協議会要録（報告事項 P.10）について

家族会員の複合地区会費減免の記載について、井上ガバナーより「複合地区会費」を「複合地区費および複合地区大会費」と明記すべきであるとの提案があり、第4回臨時ガバナー協議会要録を訂正することが了承された。

家族会員プログラムについて意見交換があり、意志統一を図った。家族会員プログラムは7年前からあるものであり、3年間限定のパイロットプログラムとして国際理事会が承認したのは、近隣に居住する者も認めるということだけである。会員増強を図るためにも、会費減免を認める家族会員プログラム自体は3年後も継続される見込みである。今回ガバナー協議会で決定したのは、家族会員の複合地区費および複合地区大会費を3年間減免するというものであり、それ以降の措置は当該年度のガバナー協議会で決定されるものである。

また、例会出席に関しては、家族会員の出欠は影響しない。家族会員数は出席率の分母にも分子にも入る。

了 承

II. LCIF コーディネーター

大羽 義定

1. LCIF 地区コーディネーター選任について

LCIF 地区コーディネーターは、現・元ガバナーが就任するよう推奨されており、8複合地区のほとんどの地区で、現・元ガバナーが LCIF 地区コーディネーターを務められている。

336 複合地区においても 2014-2015 年度以降は 4 地区とも現・元ガバナーの中から LCIF 地区コーディネーターを選任いただくようお願いしたい。

各地区第一副地区ガバナーに周知し、徹底されるよう依頼する。

了 承

III. GLT 委員長

一井 淳治

1. 次期五役研修会の開催について

別紙7 (P. 18)

各準地区年次大会を控え、次期地区ガバナー候補者、第1・第2副地区ガバナー候補者およびキャビネット幹事、会計予定者もそれぞれ次期の準備に当たっていただくため、次期五役の心得の研修会を3月29日（土）の午前中に倉敷市にて実施したい。このことについては、第二分科会を含む内容にすること等、GLT 合同会議に提案し了承されている。

講師を議長・各地区ガバナー・事務局運営委員長・キャビネット幹事・会計に、また現・元国際理事、GMT・GLT コーディネーター、GMT 委員長にアドバイザーをお願いしたい。

第4回ガバナー協議会関連会議日程表（案）を了承した。

旅費規定に従い、次期五役研修会に出席するキャビネット会計・次期キャビネット幹事予定者・会計予定者・第2副地区ガバナー候補者の旅費は各準地区で負担することを確認した。

了 承

2. 純増実現（336-B地区）の表彰、あるいは関係者への感謝状贈呈について

会員増強は最大の課題であるが、実現は極めて稀なことで困難な目標である。（今、新しい型での会員増強が進められているが、そのことに関係なく）会員増強に思いを新たにし、その重要性を強く受け止めるために、336-B地区の功績に対して、できれば年次大会において表彰する等、何らかの対応をすべきである。

複合地区年次大会において表彰することとし、表彰の内容等は引き続き検討する。

了 承

IV. 大会参加・迎接・プロトコール委員長

福 永 栄 一

1. 第97回国際大会について

別紙8 (P. 19)

第97回国際大会（2014年7月4日～7月8日／トロント）参加について、336複合地区としてオフィシャルコースを作成し、1月中に全クラブへメール配信を予定している。

また、大会期間中に336複合地区の参加者全員が一堂に会すMD336の夕べを開催したい。

MD336の夕べ開催日程については、福永委員長より提案された後に検討し、決定する。

了 承

報 告 事 項

- I. 336 複合地区ガバナー協議会議長 渡 部 雅 文
1. 第 4 回議長連絡会議要録 (報告事項 P. 1~4)
下半期は家族（子）会員の日本ライオンズ連絡事務所費が請求されない。
 2. 第 5 回議長連絡会議要録 (報告事項 P. 5~6)
ボーイ・スカウトジャンボリー協力金について、ボーイスカウト連盟より各クラブへ直接依頼文が発信されている。
日本ライオンズ国際委員会事務局を連絡事務所内に設置することについては、会の諸規定を確認後に検討する。
 3. 第 3 回東日本大震災復興支援対策本部会議要録 (報告事項 P. 7~8)
残金は約 1 億円である。
 4. 336 複合地区第 4 回臨時ガバナー協議会要録 (報告事項 P. 9~10)
要録の一部を変更した。(本要録「協議事項 I -5 その他」の項参照)
 5. 336 複合地区第 5 回臨時ガバナー協議会要録 (報告事項 P. 11~12)
 6. 336 複合地区緊急援助資金委員会要録 (報告事項 P. 13~14)
 7. 336 複合地区ガバナーと第一副地区ガバナーの会議要録 当日配布 P. 1~2
 8. 第 52 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム報告 (報告事項 P. 15~18)
 9. バリー・J・パーマー国際会長公式訪問報告 (報告事項 P. 19)
 10. 国際本部からの到着文書
 - ① ポートダグラス国際理事会会議決議事項要約 (報告事項 P. 20~23)
 - ② 公認プロトコル (国際理事会方針書抜粋) 当日配布 P. 3
 - ③ 地方ライオンズ・リーダーシップ研究会について 当日配布 P. 4~6
 - ④ 2013-2014 年度ライオンズ環境保全写真コンテストについて (報告事項 P. 24~25)
 - ⑤ ニュースワイヤー (報告事項 P. 26~31)
 - ⑥ LEADER NETWORK (報告事項 P. 32~36)
 - ⑦ MEMBERSHIP PULSE (報告事項 P. 37~43)
 - ⑧ LCIF 関連情報 (報告事項 P. 44~49)
 - ⑨ 国際会長より地区ガバナー宛文書 (報告事項 P. 50~52)
 - ⑩ 国際会長より地区ガバナー宛文書 当日配布 P. 7~8
 - ⑪ 国際会長よりクラブ会長宛文書 (報告事項 P. 53~56)
 11. 日本ライオンズ連絡事務所からの到着文書
 - ① 各地区活動状況一覧表 (2013 年 7~11 月) (報告事項 P. 57~61)
 - ② 2013-2014 年度上半期結成ライオンズクラブ (報告事項 P. 62)
 - ③ LCIF 拠出金一覧表 (2013 年 10~11 月分) (報告事項 P. 63~66)
 - ④ LCIF 拠出金一覧表 (2013 年 11 月分) 差替 当日配布 P. 9~10
 - ⑤ LCIF 拠出金一覧表 (2013 年 12 月分) 当日配布 P. 11~12

以上について、議長より報告があった。

以降の報告事項は、連絡会議において各委員長より報告願う。

- | | | |
|-------|---------------------------------------|-----------------|
| II. | GMT 委員長 | 寺 越 慎 一 |
| 1. | 第 2 回 336 複合地区 GMT コーディネーター・委員長合同会議要録 | 当日配布 P. 13~17 |
| III. | GLT 委員長 | 一 井 淳 治 |
| 1. | 336 複合地区内準地区の新人研修に関するアンケート | (報告事項 P. 67~69) |
| IV. | LCIF コーディネーター | 大 羽 義 定 |
| 1. | LCIF 日本事務所の名称変更および移設について | (報告事項 P. 70) |
| 2. | LCIF 国際委員 MD コーディネーター会議要録 | (報告事項 P. 71~73) |
| V. | 会則・運営マニュアル編集委員長 | 岡 村 聖 爾 |
| 1. | 第 2 回複合地区会則委員長連絡会議要録 | (報告事項 P. 74~77) |
| VI. | PR・ライオンズ情報・IT 委員長 | 玉 浦 巖 |
| 1. | 第 2 回準地区 PR・ライオンズ情報・IT 委員長連絡会議要録 | 当日配布 P. 18~20 |
| VII. | YCE・国際関係委員長 | 宇 高 昭 造 |
| 1. | 第 2 回複合地区 YE 委員長連絡会議要録 | (報告事項 P. 78~82) |
| 2. | 第 2 回準地区 YCE 委員長連絡会議要録 | (報告事項 P. 83~86) |
| VIII. | 青少年・ライオンズクエスト委員長 | 金 岡 誠 |
| 1. | 国際平和ポスターコンテスト 336 複合地区審査会要録 | (報告事項 P. 87) |
| IX. | 大会参加・迎接・プロトコール委員長 | 福 永 栄 一 |
| 1. | 複合地区国際大会委員長連絡会議小委員会要録 | (報告事項 P. 88~92) |
| 2. | 第 97 回国際大会 (トロント) 参加者名簿 (1/8 現在) | (報告事項 P. 93~94) |
| X. | ライオン誌日本語版委員 | 組 嶽 晶 一 |
| 1. | 第 4 回ライオン誌日本語版委員会報告書 | (報告事項 P. 95~97) |
| 2. | 第 5 回ライオン誌日本語版委員会報告書 | (報告事項 P. 98~99) |
| 3. | 第 6 回ライオン誌日本語版委員会報告書 | 当日配布 P. 21~23 |

2013～2014 年度
ライオンズクラブ国際協会
336 複 合 地 区

第3回ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議

(議 事 要 録)

日 時： 2014 年 1 月 25 日 (土)
ガバナー協議会 10:00～12:00
ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議 14:00～16:45

場 所： リーガロイヤルホテル広島
〒730-0011 広島県広島市中区基町 6-78
TEL:082-502-1121 FAX:082-228-5415

ライオンズクラブ国際協会
336 複 合 地 区 ガ バ ナ ー 協 議 会

〒700-0907 岡山市北区下石井 2-1-18 ORIX 岡山下石井ビル 9F
TEL:086-234-0695 FAX:086-234-0495
E-mail: admin@lions-md336.org

336 複合地区 第3回ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議

次 第

日時： 2014年1月25日（土）14：00～16：45
場所： リーガロイヤルホテル広島 3F「安芸」
〒730-0011 広島県広島市中区基町 6-78
TEL:082-502-1121 FAX:082-228-5415
司会： 事務局運営委員長 宗 像 慶 夫

- | | | | |
|------------------|----------|-----|-----|
| 1. 開会宣言 | 議 長 | 渡 部 | 雅 文 |
| 2. 出席者紹介 | | | |
| 3. 議長挨拶 | 議 長 | 渡 部 | 雅 文 |
| 4. ご挨拶 | 顧問 国際理事 | 武 久 | 一 郎 |
| | 顧問 元国際理事 | 谷 野 | 徹 |
| 5. 講師育成研究会終了ピン伝達 | | | |
| 6. 協議ならびに報告事項 | | | |
| 7. その他 | | | |
| 8. 閉会宣言 | 議 長 | 渡 部 | 雅 文 |

懇 親 会

日時： 2014年1月25日（土）17：00～18：30
場所： リーガロイヤルホテル広島 32F「サファイア」
〒730-0011 広島県広島市中区基町 6-78
TEL:082-502-1121 FAX:082-228-5415
司会： 336-C 地区幹事 久 保 行 夫

- | | | | |
|-----------|-------|-----|-----|
| 1. 開宴のことば | 会 計 | 池 田 | 康 彦 |
| 2. 乾杯 | 元国際理事 | 谷 野 | 徹 |
| 3. 会食・懇談 | | | |
| 4. 閉宴のことば | 副 議 長 | 井 上 | 亮 二 |

第3回ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議 出欠表

(出席○、欠席×)

役 職	氏 名	出欠
ガバナー協議会 議 長	渡 部 雅 文	○
ガバナー協議会 副議長 336-A 地区ガバナー	松 前 龍 宗	○
ガバナー協議会 副議長 336-B 地区ガバナー	井 上 亮 二	○
ガバナー協議会 幹 事 336-D 地区ガバナー	坂 根 勝	○
ガバナー協議会 会 計 336-C 地区ガバナー	池 田 康 彦	○
ガバナー協議会 顧 問 国際理事	武 久 一 郎	○
ガバナー協議会 顧 問 元国際理事	谷 野 徹	○
ガバナー協議会 顧 問 元国際理事	藤 井 基 博	×
ガバナー協議会 顧 問 元国際理事	名 越 勉	×
GMT(会員・EXT・会員維持)委員長 336 複合地区監査委員	寺 越 慎 一	○
国際理事候補者選挙管理委員会 委員	迫 越 正 彦	○
GMT コーディネーター 武久一郎国際理事支援委員長	山 地 章 靖	○
336 複合地区監査委員	長 谷 川 憲 男	○
336 複合地区運営マニュアル編集委員		○
大会参加・迎接・プロトコール委員長	福 永 栄 一	○
336 複合地区運営マニュアル編集委員		○
会則・運営マニュアル編集委員長 日本ライオンズ連絡事務所監査委員・ライオン誌日本語版監査委員	岡 村 聖 爾	○
GMT 委員 336-A 地区第1副地区ガバナー	木 内 千 春	○
GMT 委員 336-B 地区第1副地区ガバナー	別 所 清 平	○
GMT 委員 336-C 地区第1副地区ガバナー	松 尾 敏 弘	○
GMT 委員 336-D 地区第1副地区ガバナー	竹 下 雅 雄	○
GLT 委員 336-A 地区第2副地区ガバナー	橋 本 充 好	○
GLT 委員 336-B 地区第2副地区ガバナー	尾 崎 博	○
GLT 委員 336-C 地区第2副地区ガバナー	片 岡 文 彰	○
GLT 委員 336-D 地区第2副地区ガバナー	矢 野 敏 明	○
環境保全・保健福祉委員長 336 複合地区運営マニュアル編集委員	菅 武 廣	○
青少年・ライオンズクエスト委員長	金 岡 誠	○
LCIF コーディネーター 336 複合地区監査委員	大 羽 義 定	○
YCE・国際関係委員長	宇 高 昭 造	×
GLT(指導力育成)委員長	一 井 淳 治	○

GLT コーディネーター	光 貞 正 明	○
336 複合地区運営マニュアル編集副委員長	中 本 博 泰	×
PR・ライオンズ情報・IT 委員長	玉 浦 巖	○
ライオン誌日本語版委員会 委員	組 嶽 晶 一	○
事務局運営委員長	宗 像 慶 夫	○
事務局運営委員 336-A 地区キャビネット幹事	平 賀 将 則	○
事務局運営委員 336-B 地区キャビネット幹事	斉 藤 悟	○
事務局運営委員 336-C 地区キャビネット幹事	久 保 行 夫	○
事務局運営委員 336-D 地区キャビネット幹事	大 野 美 雄	○
336 複合地区第 60 回年次大会委員長	畑 野 健 三	○
336 複合地区 IT 専門委員	松 岡 寛	/
336 複合地区 IT 専門委員	滝 口 広 志	/

役 職	氏 名	出欠
【オブザーバー】		
336 複合地区ガバナー協議会事務局長	別 府 み ゆ き	○
336 複合地区ガバナー協議会事務局員	谷 本 真 理	○

第3回ガバナー協議会・複合地区役員連絡会議

3. 議長挨拶

議長 渡部 雅文

本日は武久国際理事、谷野元国際理事をお迎えし、第3回連絡会議を開催いたします。皆様ご出席いただきましてありがとうございました。

11月の国際会長公式訪問では、池田ガバナー、福永迎接委員長、久保幹事には大変お世話になりました。あらためて御礼申し上げます。

会員倍増計画が提唱され、各地区ともご苦労されていることと思いますが、ボランティア団体として一人でも多く会員を増やしていただくことをお願いいたします。

4. 顧問ご挨拶

国際理事 武久 一郎

国際会長公式訪問では、議長を始めC地区の皆様には大変お世話になりました。

早いもので国際理事の任期もあと半年になりました。今年度、山田第二副会長が提唱されている会員倍増計画に関連して、国際協会でも3年間限定のパイロットプログラムが承認され即時実行されておりますが、現在のところ5,880名の増員ということで、実績が出てくるのはこれからであろうと思います。泰元国際理事の発言について韓国から国際協会へ抗議文が出されたというような動きもございます。

国際理事を選出する際の要件として、若くて英語ができる人ということを経験から谷野元国際理事がおっしゃっていますが、日本人の美徳を發揮せず、どんどん発言ができるということも必要であろうと思います。国際理事もかなりの激務です。数年後に336複合地区から国際理事を擁立するときに備えて、適切な人を育てていただきたいと思います。

本日は336複合地区のためにご協議いただきますようお願いいたします。

元国際理事 谷野 徹

家族会員パイロットプログラムは2013年から2016年の特別プログラムとして発信されました。悪い方に影響が出なければ良いと危惧しているところですが、様々な立場で様々な考え方で頑張っていただきたいと思います。

本日の主な議題は複合地区年次大会のこと、また半年間の総括、残り半年間の運営のことであらうと思います。忌憚ない発言で実りのある会議になることをお祈りします。

武久理事には、国際理事の任期はあと半年で終了されますが、次の国際理事が336複合地区から選出されるまでは、引き続き地区のトップとしてリードしていただくことをお願いいたします。

5. 講師育成研究会終了ピン伝達

渡部議長より、2012-2013年度講師育成研究会修了者 松前ガバナーに終了ピンが伝達された。

ガバナー協議会 協議事項

I. 336 複合地区ガバナー協議会議長

渡 部 雅 文

1. 336 複合地区第 60 回年次大会について

- (1) 大会日程について 別紙 1 (P. 3)

※ 大会案内 (パンフレット) を作成し 12 月上旬に全クラブへ発送した。

- (2) 振込銀行および口座番号について

下記口座としたいので、ご承認頂きたい。

玉島信用金庫 本店営業部 普通 0424814

336 複合地区大会事務局 会計 伊澤新一

- (3) 大会関連会議 (案) について 別紙 2 (P. 4)

- (4) 大会運営組織構成表について 別紙 3 (P. 5)

- (5) 大会議事規則 (案) について 別紙 4 (P. 6~7)

- (6) 大会議事運営構成表 (案) について 別紙 5 (P. 8)

- (7) 大会議事録署名人および監査報告者の依頼について

- (8) 来賓ならびにオフィシャルスピーカーについて

▶ 来賓

岡山県知事 伊原木 隆太 (いばらぎ りゅうた)

倉敷市長 伊東 香織 (いとう かおり)

倉敷商工会議所会頭 井上 峰一 (いのうえ みねひと)

現・元国際理事 武久一郎・谷野 徹・藤井基博・名越 勉

▶ オフィシャルスピーカー

武久国際理事に依頼したい。

畑野年次大会委員長より報告があった。

議事録署名人、および監査報告者は、議長よりあらためて依頼する。

武久国際理事にオフィシャルスピーカーを依頼し、了承された。国際協会への申請手続きを進める。

余興、ご当地グルメフェアも企画している。

予備登録締め切りが今月末であるが、昨日現在でまだ登録数が少ない。クラブに登録を推進いただきたい。

2. 2014~2015 年度 336 複合地区ガバナー協議会議長について

議長より、A 地区内での人選が決定していないため、推薦され次第報告するとの説明があった。

3. 2013 年 7 月~2013 年 12 月財務報告ならびに監査報告

別紙 6 (P.9~17)

池田会計より報告があった。

・ 今年度は緊急援助資金拠出が多く、残高が約 250 万円になっている。現状で推移すれば、最低額不足分の補填として次年度一人当たり 800 円程度の拠出を依頼する見込みである。

・ 国際会長公式訪問収支決算では登録者数が予想を上回ったため黒字決算となった。国際理事支援委員会から土産代として拠出いただいた 25 万円を全額返金し、剰余金残金 330,164 円は 4 複合地区へ 82,541 円ずつ返金した。336 複合地区分は複合地区費雑収入に繰り入れることを申し合わせた。

寺越監査委員より正確に処理されているとの監査報告があった。また、緊急援助資金が最低額を下回っているため資金調達をすべきであること、福岡国際大会協力金の入出金記録を会計報告書に加えることを指摘した旨、報告された。

山地 GMT コーディネーターより、毎年繰り越されている事務局運営準備金会計を緊急援助資金特別会計へ繰り入れることも含めて、有効に活用されるよう検討いただきたいとの提案があり、議長より、ガバナー協議会で検討するとの回答があった。

4. プロトコールについて

プロトコールの見直しについては336 複合地区第59 回年次大会において要望事項として発言があり、ガバナー協議会で継続審議とされている。

336 複合地区では元地区ガバナーの順位を年度の新しい順としているが、ライオンズ必携記載の公認プロトコールは、元地区ガバナーが2 名以上いる場合には、姓のアルファベット順で決めると変更されている。必携変更に従い、336-C 地区では昨年度より元地区ガバナーの順位をアルファベット順に変更しており、複合地区、並びに A,B,D 地区においても公認プロトコールを遵守されたいとの内容であった。

ガバナー協議会において 336 複合地区のプロトコールについて協議した結果、これまで通り年度順とすることとした旨、報告があった。

寺越 GMT 委員長より、昨年度 C 地区でプロトコールを必携通りに変更した経緯が説明された。今回のガバナー協議会の決定を受けて、C 地区において今後どうするかを再度協議したいとの発言があった。

5. その他

① 第4 回臨時ガバナー協議会要録訂正について

(報告事項 P.10)

家族会員の複合地区会費減免についての記載について、「複合地区会費」を「複合地区費および複合地区大会費」と明記すべきであるとして要録を変更することを申し合わせた旨、報告があり、これに関連して意見交換があった。

- ・ 会費を減免することによる複合地区の運営への影響を説明いただきたい。これについて議長より、家族会員数は11 月末現在で113 名であり会費収入減の影響はほとんどないとの回答があった。
- ・ 会費変更は複合地区会則の変更にあたるため年次大会代議員会での議決が必要である。本要録では、年次大会で追認すると記載されているが、家族会員の例会出席等ははっきりしない問題もあり、年次大会で追認されないことも考えられる。また、家族会員の会費減免は過去の年次大会で否決された経緯もあるため、慎重に進めるべきである。
- ・ この件に関して武久理事より説明があった。パイロットプログラムとして承認されたのは近隣に居住する場合でも良いということだけで、複合地区会費、地区会費の減免は含まれていない。会費減免は山田第二副会長の提案であり、踏襲しなければならないということではない。複合地区、地区で各々決定されることである。家族会員が増えた時に、複合、地区、各クラブがどのように家族会員がクラブの繁栄につながるように持っていくかがこれからの問題であり、重要なことである。
- ・ 8 複合地区会則委員長連絡会議でも会則変更を代議員会で追認することには問題があるとの意見があった。330 複合地区では臨時代議員会を開催して決定することになっている。当複合地区においても追認を前提とすることは避

けるべきである。

- ・ 渡部議長より、これまでの経緯が説明された。8月に組織された日本国際委員会において、山田第二副会長より、日本の存在力を世界に示すために会員を増強することが必要であると力説された。家族会員の会費を減免することが会員増強の手段であるとの説明があり、議長8名で協力することを申し合わせた。その後、パイロットプログラムが承認され、当複合地区においても家族会員プログラムを利用して会員増強を図ること、そのために複合地区会費を減免することを決定した。年次大会で追認することについては、日本ライオンズ連絡事務所の法律顧問に確認した上で、会費を値上げするのではなく免除するのだから認められるのではないかとこのことで合意したことである。臨時代議員会を開催するには費用もかかる。通常の年次大会で追認されるよう手順を踏んで進めたい。
- ・ ガバナー協議会で決定したことは、年次大会での追認を含めて、複合地区としての指針を示して進めば良い。
- ・ 追認することについては各地区、クラブの意向があることであり、議長連絡会議で合意したからという理由で進められるのは納得できない。会則を変更するにはやはり大会決議が必要である。
- ・ 2016年12月31日までの3年間では年度が4年に渡ることになる。国際理事会のパイロットプログラムは2013年10月9日に承認、即日実行されているため、2016年6月30日までとすべきではないか。
- ・ 会費減免はクラブの運営にも影響することでもあり、年度ごとに決定すべき事項である。
- ・ 3年間の期限付きで承認されたパイロットプログラムと会費減免は別に考えるべきである。会費減免を追認という手段により代議員総会で諮ることがガバナー協議会の決定であればそれで良いと思うが、3年間という期間については再度協議いただきたい。
- ・ 会費変更の追認は否決されることが予想される。
- ・ ガバナー協議会の決定を受け、すでに各クラブへ通達を出している。今になって方針を変更されると混乱を招くことになる。第二副会長の意向を受けてガバナー協議会で決定したことを説明し、理解を求めて進めるべきである。
- ・ 本要録では複合地区役員の意見を伺って決定したとされているが、国際協会の方針であるから進めていくとの話はあったが会費減免の話はなかったと思う。例会出席の問題等、何のために会則があるのかということにもなる。議長より、ガバナー協議会で引き続き協議し今後の方向を決定していきたいとの発言があった。

II. LCIF コーディネーター

大羽 義定

1. LCIF 地区コーディネーター選任について

LCIF 地区コーディネーターは、現・元ガバナーが就任するよう推奨されており、8複合地区のほとんどの地区で、現・元ガバナーがLCIF 地区コーディネーターを務められている。

336 複合地区においても2014-2015年度以降は4地区とも現・元ガバナーの中からLCIF 地区コーディネーターを選任いただくようお願いしたい。

大羽コーディネーターより提案内容の説明があった。

B,C,D 地区第一副地区ガバナーに周知し、次年度からは徹底されるよう依頼する。

III. GLT 委員長

一井 淳 治

1. 次期五役研修会の開催について

別紙7 (P. 18)

各準地区年次大会を控え、次期地区ガバナー候補者、第1・第2副地区ガバナー候補者およびキャビネット幹事、会計予定者もそれぞれ次期の準備に当たっていただくため、次期五役の心得の研修会を3月29日(土)の午前中に倉敷市にて実施したい。このことについては、第二分科会を含む内容にすること等、GLT 合同会議に提案し了承されている。

講師を議長・各地区ガバナー・事務局運営委員長・キャビネット幹事・会計に、また現・元国際理事、GMT・GLT コーディネーター、GMT 委員長にアドバイザーをお願いしたい。

第二分科会は、ガバナーチームの在り方や次年度の方針について準地区ごとに相談する場として設けたこと等、一井委員長より説明があった。

また、研修会の内容、使用するテキストについて意見があれば伺いたいとの要望があった。

日程案、講師・アドバイザーの依頼について、了承された。

2. 純増実現 (336-B 地区) の表彰、あるいは関係者への感謝状贈呈について

会員増強は最大の課題であるが、実現は極めて稀なことで困難な目標である。(今、新しい型での会員増強が進められているが、そのことに関係なく) 会員増強に思いを新たにし、その重要性を強く受け止めるために、336-B 地区の功績に対して、できれば年次大会において表彰する等、何らかの対応をすべきである。

一井委員長より提案理由の説明があった。

武久理事より、提案に反対するものではないが、他地区においても同様の場合に表彰があったかどうか調べてみてはどうかとの発言があった。

IV. 大会参加・迎接・プロトコール委員長

福 永 栄 一

1. 第97回国際大会について

別紙8 (P. 19)

第97回国際大会(2014年7月4日～7月8日/トロント)参加について、336 複合地区としてオフィシャルコースを作成し、1月中に全クラブへメール配信を予定している。

また、大会期間中に336 複合地区の参加者全員が一堂に会す MD336 の夕べを開催したい。

オフィシャルコースは羽田もしくは成田から直行便を利用する旅程案を作成中であること、「MD336 の夕べ」開催日程は決定次第案内すること等、報告があった。また、現在84名の参加見込みであるが、さらに参加要請の協力をいただきたいとの要望があった。

報 告 事 項

- I. 336 複合地区ガバナー協議会議長 渡 部 雅 文
1. 第 4 回議長連絡会議要録 (報告事項 P. 1~4)
下半期は家族(子)会員の日本ライオンズ連絡事務所費が請求されない。
 2. 第 5 回議長連絡会議要録 (報告事項 P. 5~6)
ボーイ・スカウトジャンボリー協力金については、ボーイスカウト連盟より各クラブへ直接依頼文が発信されている。
日本ライオンズ国際委員会事務局を連絡事務所内に設置する要望については、規約を確認後に検討する。
 3. 第 3 回東日本大震災復興支援対策本部会議要録 (報告事項 P. 7~8)
残金は約 1 億円である。
 4. 336 複合地区第 4 回臨時ガバナー協議会要録 (報告事項 P. 9~10)
要録の一部を変更した。(協議事項 I-5 その他の項参照)
 5. 336 複合地区第 5 回臨時ガバナー協議会要録 (報告事項 P. 11~12)
創立 100 周年委員長として井上ガバナーを選任した。
議長としてボーイスカウト連盟理事に就任した。年度ごとに当該年度議長に交代する。
 6. 336 複合地区緊急援助資金委員会要録 (報告事項 P. 13~14)
 7. 336 複合地区ガバナーと第一副地区ガバナーの会議要録 当日配布 P. 1~2
現・次期ガバナーとで次年度役員構成について検討中である。
 8. 第 52 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム報告 (報告事項 P. 15~18)
 9. バリー・J・パーマー国際会長公式訪問報告 (報告事項 P. 19)
 10. 国際本部からの到着文書
 - ① ポートダグラス国際理事会会議決議事項要約 (報告事項 P. 20~23)
 - ② 公認プロトコル(国際理事会方針書抜粋) 当日配布 P. 3
 - ③ 地方ライオンズ・リーダーシップ研究会について 当日配布 P. 4~6
 - ④ 2013-2014 年度ライオンズ環境保全写真コンテストについて (報告事項 P. 24~25)
 - ⑤ ニュースワイヤー (報告事項 P. 26~31)
 - ⑥ LEADER NETWORK (報告事項 P. 32~36)
 - ⑦ MEMBERSHIP PULSE (報告事項 P. 37~43)
 - ⑧ LCIF 関連情報 (報告事項 P. 44~49)
 - ⑨ 国際会長より地区ガバナー宛文書 (報告事項 P. 50~52)
 - ⑩ 国際会長より地区ガバナー宛文書 当日配布 P. 7~8
 - ⑪ 国際会長よりクラブ会長宛文書 (報告事項 P. 53~56)
 11. 日本ライオンズ連絡事務所からの到着文書
 - ① 各地区活動状況一覧表(2013 年 7~11 月) (報告事項 P. 57~61)
 - ② 2013-2014 年度上半期結成ライオンズクラブ (報告事項 P. 62)
 - ③ LCIF 拠出金一覧表(2013 年 10~11 月分) (報告事項 P. 63~66)

- ④ LCIF 拠出金一覧表 (2013 年 11 月分) 差替 当日配布 P. 9~10
⑤ LCIF 拠出金一覧表 (2013 年 12 月分) 当日配布 P. 11~12

II. GMT 委員長 寺 越 慎 一

1. 第 2 回 336 複合地区 GMT コーディネーター・委員長合同会議要録 当日配布 P. 13~17
会員増強を推進する上で、第 1 回目の会議では支部会員を増やすことに重点を置いていたが、現在は家族会員増強に移行している。12 月末現在で 662 名増、565 名減で 97 名の純増となっている。倍増は難しいが、会員増強に努めることを申し合わせた。

III. GMT コーディネーター 山 地 章 靖

1. 8 複合地区・35 準地区 GMT コーディネーター合同会議報告
1 月 21 日に複合地区コーディネーターと準地区コーディネーター合同の会議が持たれた。第二副会長より会員倍増を前提として第 2 四半期の会員増強計画の見直しが求められ、各ガバナーより再提出された報告書を確認した。当複合地区内の 4 地区では 20,157 名の期末予想となっている。この数字に向かって努力いただきたい。

IV. GLT 委員長 一 井 淳 治

1. 336 複合地区内準地区の新人研修に関するアンケート (報告事項 P. 67~69)
各地区委員長よりアンケートに回答いただき集計した。

V. LCIF コーディネーター 大 羽 義 定

1. LCIF 日本事務所の名称変更および移設について (報告事項 P. 70)
1 月より名古屋へ事務所が移転された。
2. LCIF 国際委員 MD コーディネーター会議要録 (報告事項 P. 71~73)
LCIF100 周年に向けて 3 年で 15%アップを目標にしている。クラブに周知いただき協力願う。各地区ガバナー、地区コーディネーター宛に、各クラブの 3 年間の献金目標の集計を依頼し、複合地区単位でまとめることになっている。

VI. 会則・運営マニュアル編集委員長 岡 村 聖 爾

1. 第 2 回複合地区会則委員長連絡会議要録 (報告事項 P. 74~77)
地区コーディネーターをキャビネット構成員に加えることには賛成したが、投票権を付与することには反対した。また、総会の定足数について複合地区の意見をまとめて報告することになっており、1 月 27 日の会則・運営マニュアル編集委員会で検討する。

MD336 運営マニュアルについては前回委員会で改定することを決定したが、現段階では編集は困難であると考えており、同委員会で意見を求めて決定したい。

橋本 GLT 委員より、家族会員のクラブ例会出席の問題等、クラブにおける議決に影響

響が出てくるため会則整備が望まれるとの発言があった。

家族会員プログラムをクラブで取り入れるかどうかはクラブの決定によるものである。また、家族会員数は出席率の分母にも分子にも入れるため影響しないとの発言があった。

- VII. PR・ライオンズ情報・IT 委員長 玉 浦 巖
1. 第2回準地区PR・ライオンズ情報・IT委員長連絡会議要録 当日配布 P. 18~20
WEB 会議の通信状況は良好であり、会議はスムーズに進行できた。次回会議では準地区で一番IT化が進んでいるクラブを紹介することとした。次年度に向けて第一副地区ガバナーにも参加願う。
今年度の8複合地区委員長連絡会議は、第1回が2月に開催される。次年度は早期に開催されることを要望する。
- VIII. YCE・国際関係委員長 宇 高 昭 造
1. 第2回複合地区YE委員長連絡会議要録 (報告事項 P. 78~82)
2. 第2回準地区YCE委員長連絡会議要録 (報告事項 P. 83~86)
- IX. 青少年・ライオンズクエスト委員長 金 岡 誠
1. 国際平和ポスターコンテスト 336 複合地区審査会要録 (報告事項 P. 87)
審査結果の報告があった。
- X. 大会参加・迎接・プロトコール委員長 福 永 栄 一
1. 複合地区国際大会委員長連絡会議小委員会要録 (報告事項 P. 88~92)
前回大会の反省をもとに、パレード集合時間の変更を国際協会へ申し入れることにしている。ジャパンレセプションは7月7日16:30と決定した。
MD336のタベ開催日時は、現在のところ7月6日夕方を予定している。
2. 第97回国際大会(トロント)参加者名簿(1/8現在) (報告事項 P. 93~94)
多くの登録推進が依頼された。
- XI. ライオン誌日本語版委員 組 嶽 晶 一
1. 第4回ライオン誌日本語版委員会報告書 (報告事項 P. 95~97)
2. 第5回ライオン誌日本語版委員会報告書 (報告事項 P. 98~99)
3. 第6回ライオン誌日本語版委員会報告書 当日配布 P. 21~23
若手フォーラムでは積極的な姿勢が見られた。
ライオン誌サポーターより、会員数に女性の割合を明記すること、色別の表示をすることなど、意見があった。

2013-2014 年度

第 2 回 336 複合地区 GMT コーディネーター・GMT 委員長合同会議要録

日 時 : 2014 年 1 月 20 日 (月) 13:30~16:00
 場 所 : 336 複合地区ガバナー協議会事務局
 岡山市北区下石井 2-1-18 ORIX 岡山下石井ビル 9F

出席者 :

336 複合地区ガバナー協議会議長	渡 部 雅 文	○
336 複合地区ガバナー協議会副議長・A 地区ガバナー	松 前 龍 宗	○
336 複合地区ガバナー協議会副議長・B 地区ガバナー	井 上 亮 二	○
336 複合地区ガバナー協議会幹事・D 地区ガバナー	坂 根 勝	○
336 複合地区ガバナー協議会会計・C 地区ガバナー	池 田 康 彦	○
336 複合地区 GMT (会員・EXT・会員維持) 委員長	寺 越 慎 一	○
336 複合地区 GMT コーディネーター	山 地 章 靖	○
336-A 地区 GMT コーディネーター	山 田 守 雄	○
336-A 地区 GMT 委員長	多 田 登 美 子	○
336-B 地区 GMT コーディネーター・336-B 地区 GMT 委員長	上 原 正 樹	○
336-C 地区 GMT コーディネーター	久 保 行 夫	○
336-C 地区 GMT・GLT 委員長	高 田 忠 明	○
336-D 地区 GMT コーディネーター	浅 田 保 彦	○
336-D 地区 1~3R GMT 委員長	北 川 恵 三	○
336-D 地区 4~7R GMT 委員長	松 浦 正 人	×
336 複合地区ガバナー協議会事務局運営委員長	宗 像 慶 夫	○

次 第 :

1. 議長あいさつ 336 複合地区ガバナー協議会 議長 渡 部 雅 文
 山田国際第 2 副会長により会員倍増計画が提唱され、皆様たいへんお忙しいところだと思います。ガバナー協議会でも今年度下半期より家族会員の複合地区会費を免除することを決定いたしました。各地区におかれましても同様の決定をされているところもあると思います。和やかに進めていただくようお願いいたします。
2. 委員長あいさつ 336 複合地区 GMT (会員・EXT・会員維持) 委員長 寺 越 慎 一
 今年度当複合地区では会員増強のために委員長職を残していますが、来期からは委員長職は置かずコーディネーターに統一されるべきであろうと思います。
 会員増強につきましては、各地区とも目標に向かってご努力いただきたいと思います。
3. GMT コーディネーターあいさつ GMT コーディネーター 山 地 章 靖
 今年度、山田国際第 2 副会長が提唱されている会員倍増計画については、どのように目的に向かって進むかということであり、家族会員のみで倍増するわけではありません。従来通りのやり方では会員減少が続いており、会員を増やす方法の一つが家族会員増強ということです。国際協会の承認を得たパイロットプログラムであるということをご理解いただきたいと思います。

4. 資料確認

- ① 会員倍増計画・目標計画推移表（10月提出分）
- ② 地区別会員増強計画・実績対比表（2013年12月末現在）
- ③ 家族会員プログラムにおける各地区家族会員数（2013年12月末現在）
- ④ 各地区家族会員数（MD335集計／2013年11月末現在）

5. 協 議

- (1) DG 会員倍増計画（10月提出分）の進捗状況について

A 地区 松前ガバナー

8月23日の第1回目のガバナー連絡会議で会員倍増計画について説明があった。現在までに3回の連絡会議があり、家族の定義等、内容が少しずつ変わってきた。1月11日に全クラブの会長（代理を含めて180名）を集めてセミナーを行った。1月中に登録されるよう依頼してきた。3月末までには現在の予想を上回ることを期待している。

A 地区 山田コーディネーター

1月11日にクラブ会長会員増強セミナーを開催したところ、ほとんどのクラブから出席いただいた。武久国際理事、松前ガバナー、山地コーディネーターより、国際協会の方針や家族会員に関する説明等があった。昨年まではクラブ支部に重点を置いていたため、クラブ会長は家族会員の認識がほとんどなかった。

日本のライオンズクラブの歴史を調べると、1952年に日本で初めて東京ライオンズクラブが結成され、10年後に会員数2万人を達成、クラブ数も500になった。以来、1999年までの36年間、日本は世界第2位のライオンズ国を維持してきた。1992年バブル崩壊後は毎年1万名ずつ減少し、現在の日本の会員数は約10万名、アメリカ、インドに次いで第3位であり、現在の会員数を倍増してもインドに追いつかない状態である。山田第二副会長に言われるまでもなく、自らライオンズ国第2位を目指すべきであるということをセミナーで訴えた。

A 地区 多田委員長

自クラブでは1月中に200%を達成することを申し合わせているが、クラブによって温度差があり、家族会員とは何かというクラブもある。12月1日に第2回目の委員長会議を開催し、地区委員に資料をお渡しし話し合ったが、リジョンによっても意見が違う。12月末のマンスリーで9リジョン中5リジョンがプラス、4リジョンはマイナスとなっている。57名プラスであった徳島すだちLCを擁する8リジョンの会員増が大きい。

メルビンジョーンズの時代を知り、ライオニズムを理解すれば、会員増強が必要なことがわかってくる。古い時代を知っている人ほど現在の会員増強の仕組みが納得できないのではないかと思われる。

奉仕力を2倍にするために会員数を倍増するということを訴えて、すべてのクラブが3月末で200%を達成できることを願っている。

B 地区 井上ガバナー

今回の倍増計画は、正会員で達成できることが望ましいが、準備段階としてできるだけ早めにクラブの内規整備を進めていただくことをお願いしている。いまだ手を付けられていないクラブもあり、次回のガバナー諮問委員会で、新しい増員目標をはっきり定めていただくことを依頼する。

会員数 30 名以下のクラブは活動にしわ寄せがきているのが現実である。この機会を利用して 30 名以下のクラブは 10 名プラスを目指していただきたい。会員の更新代謝が図れることが理想であるが、できないからこういったプランが続々と出てくるのだと説明している。1 月から順次計画が実るのではないかと考えている。

賛助会員については全国統一のルールになった。

年次大会後に 1 クラブ結成予定である。クラブ支部は、今年度中に 10 クラブ予定していたが、このプログラムが発表されて以来ブレーキがかかった。次年度に引き継ぎたい。

B 地区 上原コーディネーター

クラブの意見がまとまっていないのが現状である。今後、クラブ支部と家族会員のどちらを目指すのか、クラブの事情もある。女性会員クラブの設立も企画されているがメンバー数の問題等、クラブの事情は様々である。

クラブ支部を 1 クラブ作ったが、今年度中に良い方向に進んでいくことを願っている。

C 地区 池田ガバナー

11 月まではプラス傾向であったが、12 月末現在で退会者があり現在は 10 名増であり、このままでは純増 1 名すら達成できない。

今期、ガバナーとして純増 1 名の目標を立てていたが、8 月に山田第二副会長より会員増計画を提唱された。第二副会長の提唱する目標とガバナー方針が違ふことで混乱があったが、ガバナー方針を優先することを依頼した。

1 月 31 日、2 月 7 日に東西 2 ヶ所でセミナーを開催する。正会員の中の家族会員制度を正しく理解していただくことと、現状を把握し、純増 1 名という当初の目標の再確認を行う予定である。

問題提起する時期に来ているのではないかと。奉仕を目的に入会している人がライオンズから去ってしまうのではないかと危惧している。

C 地区 久保コーディネーター

家族会員制度のセミナーを開催する。今後の進め方を含め、会員増強はどうあるべきかを議論する場にしたい。当地区においてはこのプログラムは理解されにくく、地区として推進するのは難しいのが実情であるが、国際理事会で承認されたプログラムであるので重いものであることは理解している。また、2 年前の複合地区年次大会で家族会員の会費減免を否決した地区であるという背景もある。

地区として、国際会長、第二副会長からの文書は国際協会からの公式文書であるため、ガバナーの考えを添えて各クラブへ発信した。最終的にはクラブの判断に任せるが、クラブで実施する際にはクラブ内規を整備していただきたいと依頼している。

C 地区 高田委員長

期首から順調に会員数が増え、12 月末に 50 名増となる見込みであったが、12 月に退会があり、現在は 10 名増となっている。

家族会員プログラムは、やはり会員歴の長い方ほど理解されにくい。

所属クラブでは、家族会員のクラブ入会金および会費を変更することとしたため、国際協会入会金、地区会費を含めて、初年度に徴収する費用は 33,400 円、二年目以降は 25,900 円になる。会費減免措置による結果が表れるのは 2 月末から 3 月頃になると思われる。現在 C 地区の家族会員は 12 名である。

D 地区 坂根ガバナー

まだ知恵を出せる余地があるのではないかという感想を持っている。

ガバナーとして当初の年間計画を推進いただくようお願いしているが、国際会長、第二副会長の方針である家族会員制度の問題等、途中でいろんな問題が出てきた。会員に混乱が生じないようにガバナーチームで心がけており、混乱を防ぐために時間をかけて手順を踏み、情報を伝達している。

当初は各クラブ純増 1 名で、96 名プラスと計画していたが、会員倍増計画に従い目標数字を変更した。なんとか達成できるよう努力したい。

D 地区 浅田コーディネーター

次年度 3,000 人を切ることも懸念される。

10 月 13 日にワークショップを行った。松浦委員長と会長・幹事、GMT・GLT 委員長、後藤元理事にも出席いただき、いろんな立場での意見を発表していただいた。支部クラブについても進める予定であったが、会員倍増計画の説明があり、地区内でも意見が分かれている。

2 月 2 日に 100 名程度のセミナーを予定しており、本日伺った各地区の意見をまとめたものを情報として話すことにしている。RC、ZC にも協力を求める。

D 地区 北川委員長

当初は支部を作ることを目標にしていた。島根県に前例がないため勉強会を開き目途が立ってきていたところ、支部より家族会員を推奨された。家族会員のアクティビティ参加は年 1 回程度で良いと言われたが、これで良いのか。国際協会の方針であるので推進しなければならないことは理解しているが、これまで長年積み重ねてきたことが覆される。ドネーションの金額の中から人数分の数字を出せば良いというような乱暴な意見もある。プログラム終了後はどうなるのか等、よくわからない部分もある。とくに会員数の少ないクラブでは難しい状況である。一人でも多く会員を増やすことを念頭に努力いただいている。今後、RC、ZC と協力して進めていきたい。

山地コーディネーター

明日、8 複合地区・35 準地区合同 GMT コーディネーター会議が開催される。各地区の進捗状況、取り組み方等、情報を交換し、また意見を述べる場として活用していただきたい。

四半期ごとの計画書を見てもわかるように全国的にも地域差は厳然としてある。それなりに協議した上でより良い方法を採用していただきたい。例年の会員数の推移をみても、年度の途中から倍増をと言われても達成は難しいと思われる。

個人の意見もあると思うが、公の場においては国際協会役員としての立場で前向きにお話しいただきたい。

6 月末には計画した数字により近づけるよう努力願う。

(2) 会員増強・倍増セミナーについて実施状況と計画

A 地区 松前ガバナー

1 月 11 日にクラブ会長会員増強セミナーを開催した。

今後は地区委員と ZC の連携を図り、クラブ会長の代わりに発言できる機会を作る。

また、家族会員制度を導入するための大義名分を作ってもらいたいと考えている。例

会出席、アクティビティ参加のことよりも、家族仲良く楽しく参加してもらうことを訴えていきたい。

ガバナーズアワードは1月末、3月末、6月末の三段階で考えている。

B 地区 井上ガバナー

12月7日にリーダーシップ研修会という名目で、RC、ZCを集めて会員倍增計画について説明した。また、ガバナー公式訪問に準じたスケールで、ガバナーチームで割り当てをして、各リジョン内で30名以下のクラブでエクステンションを予定しているクラブ、支部クラブの準備を予定しているクラブを重点に回ることを計画している。

C 地区 池田ガバナー

1月31日、2月7日に東西2ヵ所で家族会員制度のセミナーを予定している。昨年を踏襲して、4～6月を会員増強推進月間としている。また、ガバナーズアワードでも喚起できるようにしたい。

D 地区 坂根ガバナー

2月2日に4～7リジョンのセミナーを予定している。

寺越委員長

クラブ会長への周知徹底を図り、単純に倍增を考えて前向きに進めていっていただきたい。

山地コーディネーター

残り半年で会員倍增は厳しい目標であるが、ガバナーチーム、RC、ZC、地区委員長を中心に、クラブ会長に働きかけて取り組んでいただきたい。

渡部議長

会員倍增計画については、全国的にみても議長の考え方が違い、地区により温度差がある。家族会員は複合地区年次大会の決議権はないというような特別なルールを作っている地区もある。

6. 次回会議について

今回は4月3日（木）に開催することを申し合わせた。

7. 閉 会

(2013-2014 年度)

第 2 回複合地区会則委員長連絡会議要録

◎日 時： 2013 年 12 月 3 日(火) 13:30-16:30

◎場 所： 日本ライオンズ連絡事務所(東京都)

◎出席者：

330 複合地区会則委員長	秋山 詔樹 (副世話人)
331 複合地区会則委員長	井ノ浦 義明
332 複合地区会則委員長	外崎 勲
333 複合地区会則委員長	大竹 伸一
334 複合地区会則委員長	宮下 満栄 (世話人)
335 複合地区会則委員長	菅 春水
336 複合地区会則委員長	岡村 聖爾
337 複合地区会則委員長	増田 敏雄

宮下世話人による開会と議事進行あり。

◎議 事：

1. 前回国議要録の確認

9 月 25 日に行われた第 1 回国議要録を確認した。

2. 秋季国際理事会決議事項要約の確認

10 月 6 日～10 日にオーストラリアのポートダグラスで行われた秋季国際理事会決議事項要約(本部ウェブサイト掲載)を確認した。

会則及び付則委員会

決議 5.クラブ紛争処理手順の改正。選任された調停者に対し異議が出された場合には地区ガバナー・チーム(地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー)が審議を行い、多数決での決定により異議が認められた場合には別の調停者を任命する。

LCIF委員会

決議 3.一般援助交付金申請の最低額を US\$7,500 に設定。※上限は US\$75,000。

会員増強委員会

決議 2.家族会員の日本でのパイロットプログラムを承認。即時有効。

決議 5.「新クラブの存続保証」の規定改正。GMTエリアリーダーを、地区内で 10 を超える新クラブが結成される際のチャーター申請書に対し二人目の承認者(毎年 7 月 1 日～12 月 31 日まで)とする。※チャーター申請書(TK-38A)の新クラブ結成の基準 11 項を確認。

決議 6.クラブ支部役員の役職名を現状の正確なものとなるよう、理事会方針を改定。※旧来使われた支部コーディネーターが理事会方針に混在するため、文言を整理した。

決議 7.クラブ会員理事という役職名を、クラブ会員委員長に変更することを決定。

PR委員会

決議 3.プロトコールにおける役職順位 24 番目には、LCIFコーディネーターが含まれることを明確化。※24 番目 地区委員長及び地区コーディネーター、GMT/GLTメンバー

3. 日本の家族会員パイロットプログラム

(1) 2013 年 10 月 21 日付け太平洋アジア課のマーズ課長から各地区キャビネット事務局宛にEメールで配信された①パーマー国際会長文書(英語原文と日本語訳)、②エクステンション及び会員部長文書のコピーが配られ、内容を確認した。

①パーマー国際会長文書(2013年10月)要約

日本ライオンズの会員増強とクラブ強化を推進するため、3年間の「日本家族会員パイロットプログラム」を導入。家族会員として加えられる会員(子会員)は、同一のクラブに所属して活動し、同一又は隣接する都道府県に居住している限り異なる住所であっても家族会員として国際会費半額免除をうけられることになる。

②エクステンション及び会員部ヘイニー部長文書(2013年10月)抜粋要約

「家族会員の例会出席に関する質問について」

「正会員について」(国際付則添付紙A-会員種別(理事会方針書第18章「会員」)B項3および標準版クラブ付則第1条第1項)

a. 正会員:ライオンズクラブの会員であることから生ずるすべての権利と特権を持ち、又すべての義務を負う会員。この権利には、他に規定される資格を有していることを条件にクラブ、地区、及び国際協会の役職に就く権利、並びにあらゆる事項に対する投票権が含まれる。義務には、定期的な出席、速やかな会費納入、クラブ活動参加、並びに地域社会に対してクラブの良い印象を与えるような言動が含まれる。家族会員プログラムの基準に定められる通り、有資格の家族会員は正会員であり、正会員としてのすべての権利及び特権を有するものとする。学生会員プログラムの基準に定められる通り、有資格の学生、元レオ及び若年成人会員は正会員であり、正会員としてのすべての権利及び特権を有するものとする。

「出席」について(標準版クラブ付則第1条第8項)

第1条第8項 出席。クラブは、会議及び活動への定期参加を奨励する。会員が連続して会議又は活動に参加しなかった場合には、クラブはあらゆる手を尽くしてその会員に連絡し、定期的参加を奨励及び推進する。12カ月間続けてすべての定期会議に出席した会員、もしくはクラブがメークアップの規則を有する場合その規則に従い欠席したすべての例会についてメークアップをした会員は、年間皆勤賞を受賞することができる。

会員のライフスタイルの多様化と、サイバークラブやスペシャル・インタレスト・クラブなどクラブのあり方も多様化した今日、国際理事会方針及び国際会則においては、何をもって「例会出席」とみなすかはあえて定義せず、クラブは会員に対して定期的出席を奨励すべきであるとはしているが、それを強制する規定は含まれていない。

(2) 2013-2014年度上半期諸会費請求(割引会費)一覧が配られ、子会員の会費を免除しているのは4つの準地区であることを確認した。

(3) 今年度になってから発表された会員倍増計画と家族会員のパイロットプログラムの運用に関して、各会則委員長が忌憚のない意見交換をした。MDや地区の会費免除に関しては、ガバナー協議会や地区キャビネット会議で検討されている。MD330においては臨時代議員会を開き、子会員の会費免除を決議する予定との報告あり。

(4) 国際本部の見解を確認し、②スーザン・ヘイニー部長文書中の標準版クラブ付則第1条1項 a.正会員、第8項出席の日本語訳条文を次年度版ライオンズ必携に掲載する。

4. 複合地区会則改正案の検討

(1) 前年度申し送り事項の「GMT/GLT 地区コーディネーターを投票権のある地区キャビネット構成員に加える改正案」の具体的な検討を行った。地区コーディネーターが元地区ガバナーである場合には投票権を付与することに問題は生じないが、地区役員の未経験者がコーディネーターである場合に投票権を与えることには問題があるとの指摘あり。

【審議結果】

GMT/GLT地区コーディネーターを地区キャビネット構成員に加えることについては、全員一致で賛成する。ただし、GMT/GLT地区コーディネーターに投票権を与えることについては、賛成多数とする(反対意見あり)。

(2) 前項の結論に基づき、改正案をまとめる。そのほか事務的改正として、今年度からYE委員会がYCE委員会に名称が統一されたので、条文の語句「YE」を「YCE」に置き換え、別表 1 の 333-C地区千葉県に(神津島を含む)を追加する。別紙の改正案を議長連絡会議に提出する。

5. 2014-2015 ライオンズクラブ役員必携の製作

(1) 国際理事会方針書の「家族会員プログラム」、「クラブ支部」や国際本部発行の「新クラブ結成ガイド」コピーが配られた。

(2) 役員必携改訂版には「家族会員プログラム」、「クラブ支部」(2013年7月改訂の理事会方針書)を掲載し、日本の家族会員プログラム 3年間限定実施は注釈を入れるものとする。新クラブ結成ガイドにはサイバークラブ(*)など多様なクラブの種類が掲載されているが、役員必携に転載はせず、結成に際し国際本部のウェブサイトで最新情報を入手するようにしてもらおう。

(*)サイバークラブ:離れた地域の人々を会員として結び付け、便宜上インターネットを介して例会を行う。チャーターメンバーの75%以上は、クラブが結成される複合地区内に就業または居住していなければならない。

(3) 役員必携発行人である議長連絡会議の許可を得てから見積を取り寄せ、次回会議で検討する。

6. 次回会議

第3回会議 2014年3月5日(水) 13:30-16:30 場所:日本ライオンズ連絡事務所

以上

議長連絡会議へ提出する複合地区会則改正案

改正案	現行
議案1 GMT/GLT 地区コーディネーターを投票権のある地区キャビネット構成員に加える。	
<p>第16条 地区ガバナー・キャビネット</p> <p>3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、地区委員長および <u>GMT/GLT 地区コーディネーター</u> に投票権が与えられる。</p> <p>第17条 キャビネット構成員</p> <p>1. キャビネット構成員を次のとおりとする。</p> <p>(a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン</p> <p>(b) 下記のうち地区ガバナーが必要と認めて任命した者。 地区会則委員長、地区 PR 委員長、地区会員委員長、(以下略)</p> <p>◎(c) その他地区ガバナーの任命する地区委員長 (330・331・332・333・334・335・337 複合地区)。</p> <p>◎(c) その他地区ガバナーの任命する地区委員長並びにキャビネット副幹事・副会計 (336 複合地区)。</p> <p>(d) <u>GMT/GLT 地区コーディネーター</u></p> <p>2. 前地区ガバナー、第1および第2副地区ガバナー、<u>GMT/GLT 地区コーディネーター</u> 以外のキャビネット構成員は地区ガバナーによって任命される。</p>	<p>ライオンズ必携第53版P.151～153</p> <p>第16条 地区ガバナー・キャビネット</p> <p>3. 地区ガバナーはキャビネットの会議を主宰する。定例会議は年4回とし、その他必要に応じて開くことができる。これらの会議で地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンおよび地区委員長に投票権が与えられる。</p> <p>第17条 キャビネット構成員</p> <p>1. キャビネット構成員を次のとおりとする。</p> <p>(a) 地区ガバナー、前地区ガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー、地区名誉顧問会議長、キャビネット幹事、キャビネット会計、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン</p> <p>(b) 下記のうち地区ガバナーが必要と認めて任命した者。 地区会則委員長、地区 PR 委員長、地区会員委員長、(以下略)</p> <p>◎(c) その他地区ガバナーの任命する地区委員長 (330・331・332・333・334・335・337 複合地区)。</p> <p>◎(c) その他地区ガバナーの任命する地区委員長並びにキャビネット副幹事・副会計 (336 複合地区)。</p> <p>2. 前地区ガバナー、第1および第2副地区ガバナー以外のキャビネット構成員は地区ガバナーによって任命される。</p>
議案2 YE を <u>YCE</u> に置き換える。第8条4項、第17条1(b) 4項、第19条11項	
議案3 別表1の333-C地区に神津島を加える。	
<p>別表1</p> <p>333-C 地区 千葉県 (<u>神津島を含む</u>)</p>	<p>ライオンズ必携第53版P.161</p> <p>別表1</p> <p>333-C 地区 千葉県</p>

議 事 録

八複合地区MD／GLTコーディネーター会議

2014年1月15日(水)14時～17時 於. 日本ライオンズ連絡事務所

出席者：

GLT会則地域副リーダー（日本）	P I D 後藤 隆一
GLTエリアリーダー（西日本）	P D G 鈴木 誓男
GLTエリアリーダー（東日本）	P D G 大野 元裕
「MD・GLTコーディネーター」	
MD330 P D G 渡辺 和廣	MD331 P D G 山口 富雄
MD332 P C C 高橋義太郎	MD333 P D G 植村 茂敏
D334A L 浅野好司(代理)	MD335 P D G 吉田 英行
MD336 P D G 光貞 正明	MD337 P C C 増田 十郎

進行：PID 後藤 記録：PDG 植村(MD333)

1. 後藤リーダー報告

Oseal フォーラム中の会議報告に於いて、10月末の会員情勢では OSEAL 内全ての複合・単一地区で会員数プラスであったと、タム GMT-CA リーダーも喜んでいました。

1月6・7日、国際本部で CA リーダー会議に出席してきた。シン元理事が発表し、過去のパターンに従い、今後の CA ごとの予測を発表し、パーマー会長から CA ごとの目標を定めて発表することを要請。オセアルはタムリーダーが発表した。集計結果の期末合計目標では約 60,500 人増となった。最大の要素は日本で 4 万人プラス、OSEAL 総体で 5 万プラスと予測。日本は、3 月末までに 1 万プラス。期末でさらに 3 万。日本以外の OSEAL で 1 万プラスの予測だが、右目標はリーズナブルで実現可能とされた。

2. エリア・リーダー報告

(1) 鈴木リーダー

11月26日、VDG/DGE 研修。CEP ファシリテーター養成講座は MD 337 のみ終了で、他は企画中。

(2) 大野リーダー

11月30日、VDG/DGE 研修。CEP ファシリテーター養成講座は東側全 MD で終了。

3. 各 MD 半期報告

(1) MD330

CEP ファシリテーター講座、指導力委員会と GLT の MD レベルでの合同会合を実施。指導力、GLT、青年アカデミー合同で 2 月 6 日に会議を実施する予定。1 月 17 日に GMT/GLT 合同会議を予定。

A 地区は GLT コーディネーターが孤立せずに、地区内でコーディネートが進んでいる。MD330 公認ガイディング L が不在であるのが現況。CEP は 2 クラブが計画。

B 地区は 10 月に若手対象のリーダーシップ研修会を 1 泊で実施した。12 月 7 日には地域版リーダーシップ研究会（150 名のシニア L 対象）。

C 地区は若手育成セミナーを 2 回にわたり実施。なお、C 地区は地区コーディネーターの代理となっていた第二副地区が辞任し、立て直しが求められる状況。

(2) MD331

CEP ファシリテーター養成セミナーの効果が出始めている。しかし、CEP はあまりに長時間を要するのでアレンジが必要。

B 地区ではコーディネーターが不在（第二 VDG が兼任）であったが、急きょ新規で任命された。MD レベルでも再度立て直しを図りたい。

A 地区では DG 任命に際してもめた結果、皮肉ではあるが地区におけるリーダーシップの増強の必要性を地区内で共有できた。

(3) MD332

10 月に初めて MD332GLT コーディネーター会議を実施。DG チーム、コーディネーター、地区の育成委員長等が参加し、昨年、一昨年の GLT 関連の報告の上、計画を策定した。12 月 16 日には CEP ファシリテーター養成講座を実施したが、自分がファシリテーターになるという観念がまだまだできていないようだった。地区単位で勉強会を実施する等のフォローアップが不可欠。

A 地区では CEP セミナーを行った由だが、CEP のガイダンスにとどまり、ファシリテーター養成にまでは至っていない。

C,E,F の準地区では、コーディネーターが一年ずつで交替しており、これらの地区では計画も実施も遅れているようだ。MD 年次大会では、家族会員も参加いただき、家族会員セミナー等も行いたい。

(4) MD333

GMT/GLT と常に合同で研修を実施してきている。10 月 26 日には 56 名のファシリテーターを輩出した CEP ファシリテーター養成講座を実施した。今後の活用を各 DG に依頼している。2 月 21 日に GMT/GLT 合同研修を 5 時間実施予定。DG チームの機能がうまくいっていない地区もあるので、いかに活性化させるかを議論す

る予定。4月に合宿研修を GLT から各地区 10 名程度募集して研修し、複合年次大会で発表したい。

D 地区で 2、C 地区で 1 のクラブが、CEP を実施したので、それを発表させて実際にやっている様子を見てもらう予定。

(5) MD334

第二回委員会で CEP ファシリテーター講座の開催を決定した。3月もしくは4月、に開催したい。GMT/GLT 合同会合はやっておらず、第二副会長おひざ元ということもあり、GMT が先行している。VDG および委員長対象で次期役員研修を 6 月に開催する。

A,D,E 各地区では、若手リーダー育成に向けたグローバル・リーダー育成セミナーを実施し、研修会実施。各クラブで、「あなたの評価は」を行い、その結果を若手用セミナーに持参いただいている (CEP の体験という意味)。A 地区では女性リーダー用セミナーを昨年度に引き続き実施している。公認ガイディング・ライオン養成講座を実施していきたい。

(6) MD335

MD としてこれまで三回会合。GMT と GLT が統一していない動きをしているのでコーディネーションが必要。GMT との交流も無しなので、今期中には合同会議をしたい。

A 地区では入会 3 年以内、5 年未満で未受講者各ゾーン 2 名ずつ計 26 名を選出し、2 年回で 8 回の次世代リーダー育成研修を実施している。B 地区でも同様だが C 地区では年間 4 回の育成研修を実施。

(7) MD336

GLT/GMT 委員長がそれぞれおり、要請に従い活動する所存だが、ガイディング・ライオン研修に関する説明を 1 回実施したのみで、その他は要請なしが現状。家族会員制度について説明して歩いている。VDG 研修を岡山で実施し、第一 VDG はすでに充実した感覚を抱いている。ファシリテーターの全体研修に関しては、理解が進んでいない。

D 地区では、第二副地区に手が上がらないので困っている。

(8) MD337

各準地区を回り、指導力育成の研修を実施している。

A 地区では北九州と福岡で地区分割すべきだが、それをもたらすリーダーがいない。B,C 地区はレベルが高い。熊本と宮崎では家族会員について説明した。12 月 11 日の研修会で決定したコンセプトに従い、会員増強に走っている。行動の年と考えている。

4. 日本 GLT 進捗状況確認および具体的活動計画等

(1) CEP&公認ガイディング・ライオン

CEP については、DG の考え次第ではあるものの、被研修者の意欲があるうちに企画していくことが重要。ガバナー・チームにおいて実施の話題を出してほしい。国際協会HPからCEPの登録操作をすることを周知せよ。

公認ガイディング・ライオンについては、地区での研修会、自習を奨励すべし。コーディネーターから企画を DG に持ち込むのも一案。弱体化したクラブの再建にも活用できる。テストに通ると LC の勉強にもなり、良い影響を拡大する効果もあるので、指導せよ。

(2) 副地区ガバナー研修

第一副地区向け研修会を 2 月 1～2 日に 1 泊 2 日で開催する。同時期に GMT が第二副地区向けの研修を行う。

(3) ALLI

かつては副地区が出席してきたが、第一ではなく第二が望ましい。今回（5 月 17～18 日）は最大 25 名が定員であり、前回、第二 VDG を ALLI に出席させた地区は遠慮いただきたい。

(4) 新コーディネーター選任

エリアリーダーは国際会長指名。MD コーディネーターについては、議長が MD 協議会及びエリア・コーディネーターと相談をして 3 年任期で選任。地区コーディネーターはガバナー・チームが MD コーディネーターと相談をして選任する。用紙が届くので、適切な人材が選任されるよう遅滞なく進められたい。地区委員長職とは異なり、ガバナーによる人事ではないので気を付けられたい。なお、コーディネーターはライオン歴よりも地区の運営や指導力増強に関心を持ち、研修や成人教育の技量をもつ者が望ましい。MD や地区の他の要職との兼務は好ましくない。

(5) 次回会議予定

今回は 7 月 24 日（木） 午後 2 時～5 時 於：連絡事務所

（了）

クラブ別会員増減状況

7月1日～1月31日届出分(人)

R	Z	事務局名	期首	7～1 入会	7～1 退会	家族 会員	1月末	増 減	R	Z	事務局名	期首	7～1 入会	7～1 退会	家族 会員	1月末	増 減	R	Z	事務局名	期首	7～1 入会	7～1 退会	家族 会員	1月末	増 減
1		安来	40	1	1	0	40	0	1		岩国	35	2	1	0	36	1	1		宇部	48	2	2	0	48	0
		出雲広瀬	22	1	1	0	22	0			岩国錦	44	1	0	0	45	1			宇部ときわ	20	0	0	1	20	0
		東出雲	49	2	1	0	50	1			岩国桜	35	2	1	0	36	1			宇部新川	28	1	0	0	29	1
		安来十神	57	1	1	0	57	0			由宇	31	0	0	0	31	0			宇部かたぼみ	41	1	2	0	40	-1
		伯太	9	0	0	0	9	0			小計	145	5	2	0	148	3			宇部サルビア	30	1	0	0	31	1
		八雲	15	1	1	0	15	0			柳井	28	2	0	0	30	2			宇部ハーモニー	22	0	0	0	22	0
		小計	192	6	5	0	193	1			大島	19	3	1	0	21	2			小計	189	5	4	1	190	1
		松江	77	60	3	57	134	57			大島	19	3	1	0	21	2			小野田	36	3	2	0	37	1
		松江湖城	79	6	2	0	83	4			田布施	22	5	1	0	26	4			美祢	40	3	5	0	38	-2
		大東	24	1	0	0	25	1			柳井中央	12	0	0	0	12	0			山陽	34	2	1	0	35	1
宍道	47	7	2	0	52	5	大島オレン	19	2	1	0	20	1	楠	19	1	0	0	20	1						
鹿島島根	26	0	0	1	26	0	平生	12	0	1	0	11	-1	小計	129	9	8	0	130	1						
美保関	23	1	4	2	20	-3	大島中央	14	0	0	1	14	0	萩	66	2	3	0	65	-1						
松江葵	64	5	2	0	67	3	小計	126	12	4	1	134	8	長門	56	0	5	0	51	-5						
隠岐海士	16	2	1	0	17	1	R合計	271	17	6	1	282	11	秋芳	15	0	0	0	15	0						
小計	356	82	14	60	424	68	下松	24	1	1	0	24	0	田万川	16	0	0	0	16	0						
R合計	548	88	19	60	617	69	徳山	35	1	1	0	35	0	小計	153	2	8	0	147	-6						
1		出雲	43	4	1	0	46	3	光	45	3	3	0	45	0	R合計	471	16	20	1	467	-4				
		平田	30	4	1	0	33	3	新南陽	30	4	5	0	29	-1	下関	39	2	1	0	40	1				
		大社	40	1	1	2	40	0	徳山東	30	0	8	0	22	-8	下関東	26	3	3	0	26	0				
		佐田	23	1	0	0	24	1	徳山中央	35	2	2	0	35	0	下関西	35	5	1	1	39	4				
		多伎町	16	1	0	0	17	1	下松中央	19	0	0	0	19	0	下関長府	22	1	2	0	21	-1				
		小計	152	11	3	2	160	8	周南	19	0	1	0	18	-1	下関北	48	2	1	0	49	1				
		2		出雲中央	47	4	2	0	49	2	新南陽若	20	1	0	0	21	1	下関響灘	26	1	1	0	26	0		
				斐川	55	3	4	0	54	-1	小計	257	12	21	0	248	-9	下関新下	32	1	2	0	31	-1		
				出雲南	36	1	2	0	35	-1	防府	44	8	2	0	50	6	下関維新	33	6	5	0	34	1		
				出雲レイクヒル	17	2	2	0	17	0	防府中央	35	0	1	0	34	-1	小計	261	21	16	1	266	5		
小計	155	10	10	0	155	0	防府ゴー	15	1	0	0	16	1	豊浦	19	0	0	0	19	0						
3		木次	31	0	0	0	31	0	山口	62	1	0	0	63	1	豊田山口	17	0	3	0	14	-3				
		三刀屋	24	2	2	0	24	0	山口西京	32	1	1	0	32	0	菊川	19	1	0	0	20	1				
		加茂島根	18	3	0	0	21	3	山口中央	31	1	0	1	32	1	豊北	23	1	1	0	23	0				
		仁多	43	0	0	0	43	0	小計	125	3	1	0	127	2	下関中央	23	0	2	2	21	-2				
		掛合	26	0	2	0	24	-2	R合計	476	24	25	0	475	-1	小計	101	2	6	2	97	-4				
		赤来	24	0	1	0	23	-1	下松	24	1	1	0	24	0	R合計	362	23	22	3	363	1				
		頓原	26	1	2	0	25	-1	徳山	35	1	1	0	35	0											
		横田	41	1	0	0	42	1	光	45	3	3	0	45	0											
		小計	233	7	7	0	233	0	新南陽	30	4	5	0	29	-1											
		R合計	540	28	20	2	548	8	徳山東	30	0	8	0	22	-8											
1		大田	39	3	5	0	37	-2	徳山中央	35	2	2	0	35	0											
		石見	38	2	1	0	39	1	下松中央	19	0	0	0	19	0											
		邑智大和	16	0	2	0	14	-2	周南	19	0	1	0	18	-1											
		瑞穂	31	1	0	0	32	1	新南陽若	20	1	0	0	21	1											
		小計	124	6	8	0	122	-2	小計	257	12	21	0	248	-9											
		3		浜田	50	1	2	0	49	-1	防府	44	8	2	0	50	6									
				江津	46	30	5	26	71	25	防府中央	35	0	1	0	34	-1									
				益田	51	3	0	0	54	3	防府ゴー	15	1	0	0	16	1									
				浜田亀山	43	8	2	0	49	6	小計	94	9	3	0	100	6									
				益田あけぼの	27	1	0	0	28	1	山口	62	1	0	0	63	1									
金城抱月	24			0	1	0	23	-1	山口西京	32	1	1	0	32	0											
桜江	17			1	2	0	16	-1	山口中央	31	1	0	1	32	1											
小計	274	44	13	26	305	31	小計	125	3	1	0	127	2													
R合計	398	50	21	26	427	29	R合計	476	24	25	0	475	-1													

総計表

	クラブ数	会員数	家族会員数
期首	96	3,066	14
今期1月末	96	3,179	93

クラブ別LCIF/MJF合計拠出

2013年7月1日～12月31日提出分(円)

R	Z	クラブ名	MJF数	LCIF総合計	R	Z	クラブ名	MJF数	LCIF総合計	R	Z	クラブ名	MJF数	LCIF総合計
1	1	安来	1	178,360	4	1	岩国	1	170,280	6	1	宇部	4	486,080
		出雲広瀬	0	0			岩国錦	2	284,200			宇部ときわ	0	39,200
		東出雲	1	196,000			岩国桜	1	168,300			宇部新川	1	157,580
		安来十神	1	155,430			由宇	0	60,760			宇部かたばみ	3	376,320
		伯太	0	0		小計	4	683,540	宇部サルビア		2	256,800		
		八雲	0	0		柳井	0	56,840	宇部ハーモニー		1	141,120		
		小計	3	529,790		大島	0	0	小計		11	1,457,100		
		2	松江	10		1,222,900	田布施	0	45,080		小野田	1	172,088	
	松江湖城		0	174,240	柳井中央	0	23,760	美祢	1		174,440			
	大東		0	0	大島オレンジ	0	39,200	山陽	0		66,640			
	宍道		0	100,089	平生	0	0	楠	0		0			
	鹿島島根		0	0	大島中央	0	0	小計	2	413,168				
	美保関		0	0	小計	0	164,880	萩	1	224,720				
	松江葵		5	502,900	R合計	4	848,420	長門	0	0				
	小計	15	2,034,329	下松	0	48,480	秋芳	0	0					
	R合計	18	2,564,119	徳山	0	68,600	田万川	0	0					
	2	1	出雲	4	395,000	光	1	98,000	小計	1	224,720			
			平田	1	158,400	新南陽	0	0	R合計	14	2,094,988			
大社			0	39,600	徳山東	0	0	7	1	下関	1	98,000		
佐田			0	0	徳山中央	0	0			下関東	0	0		
多伎町			0	0	下松中央	0	38,380			下関西	1	176,780		
小計		5	593,000	周南	0	0	下関長府			0	0			
2		出雲中央	3	295,000	新南陽若山	0	0		下関北	2	298,000			
		斐川	0	108,900	小計	1	253,460		下関響灘	0	0			
		出雲南	2	196,000	防府	0	95,040		下関新下関	1	101,000			
		出雲レークヒル	0	0	防府中央	0	69,300		下関維新	0	4,900			
小計		5	599,900	防府ゴールデン	0	31,680	小計		5	678,680				
3		木次	0	61,380	小計	0	196,020		豊浦	0	0			
		三刀屋	0	0	山口	1	214,000		豊田山口	0	0			
		加茂島根	0	0	山口西京	0	64,680	菊川	0	45,000				
		仁多	0	86,860	山口中央	0	62,720	豊北	1	141,120				
		掛合	0	0	小計	1	341,400	下関中央	0	0				
		赤来	0	46,460	R合計	2	790,880	小計	1	186,120				
		小計	0	194,700				R合計	6	864,800				
R合計	10	1,387,600				地区合計	62	9,695,487						
3	1	大田	0	0	5	1	防府	0	95,040	7	1	下関	1	98,000
		石見	0	0			防府中央	0	69,300			下関東	0	0
		邑智大和	0	0			防府ゴールデン	0	31,680			下関西	1	176,780
		瑞穂	0	0			小計	0	196,020			下関長府	0	0
	小計	0	0	山口		1	214,000	下関北	2		298,000			
	2	浜田	0	0		山口西京	0	64,680	下関響灘		0	0		
		江津	4	471,200		山口中央	0	62,720	下関新下関		1	101,000		
		益田	1	198,000		小計	1	341,400	下関維新		0	4,900		
		浜田亀山	1	186,200		R合計	2	790,880	小計		5	678,680		
		益田あけぼの	1	152,880					豊浦		0	0		
		金城抱月	0	0					豊田山口		0	0		
桜江		0	0				菊川	0	45,000					
小計	8	1,144,680				豊北	1	141,120						
R合計	8	1,144,680				下関中央	0	0						

クラブ別献血者数

2013年7月1日～12月31日(人)

R	Z	クラブ名	200cc	400cc	成分献血	R	Z	クラブ名	200cc	400cc	成分献血	R	Z	クラブ名	200cc	400cc	成分献血			
1	1	安来	0	59	0	4	1	岩国	5	35	0	6	1	宇部	5	76	0			
		出雲広瀬	0	45	0			岩国錦	16	115	0			宇部ときわ	0	28	0			
		東出雲	0	44	0			岩国桜	11	76	0			宇部新川	0	19	0			
		安来十神	0	0	0			由宇	0	53	0			宇部かたばみ	0	57	0			
		伯太	0	0	0			小計	32	279	0			宇部サルビア	5	73	0			
	八雲	0	32	0	柳井		0	0	0	宇部ハーモニー	0		28	0						
	小計	0	180	0	大島		0	66	0	小計	10		281	0						
	2	1	松江	0	316		18	田布施	0	28	0		2	小野田	4	65	0			
			松江湖城	0	163		0	柳井中央	0	0	0				美祢	9	61	0		
			大東	0	54		0	大島オレンジ	0	0	0				山陽	0	31	0		
			宍道	0	47		0	平生	0	0	0				楠	0	0	0		
			鹿島島根	0	47		1	大島中央	0	0	0				小計	13	157	0		
		美保関	0	29	0		小計	0	94	0	3		萩	0	0	0				
		松江葵	0	119	1		R合計	32	373	0			長門	0	132	76				
		隠岐海士	0	0	0		下松	0	60	0			秋芳	0	0	0				
小計		0	775	20	徳山	0	68	0	田万川	0	0	0								
R合計		0	955	20	光	0	0	0	小計	0	132	76								
2	1	出雲	0	64	0	新南陽	0	26	0	R合計				23	570	76				
		平田	0	41	0	1 徳山東	0	68	0	1	下関	6	130	106						
		大社	0	69	1	徳山中央	0	68	0		下関東	0	40	0						
		佐田	44	0	0	下松中央	0	75	0		下関西	1	36	0						
		多伎町	0	0	0	周南	0	69	6		下関長府	0	55	0						
	小計	44	174	1	新南陽若山	0	57	0	下関北		3	71	87							
	2	出雲中央	0	79	0	小計	0	491	6	下関響灘	0	55	0							
		斐川	0	56	0	3 防府	0	1	0	下関響灘	0	55	0							
		出雲南	0	55	0	防府中央	0	1	0	下関新下関	0	76	0							
		出雲レークヒル	0	17	0	防府ゴールデン	0	0	0	下関維新	0	56	0							
		小計	0	207	0	小計	0	2	0	小計	10	519	193							
	3	3	木次	0	133	0	4 山口	13	114	0	2	豊浦	0	26	0					
			三刀屋	0	50	0	山口西京	0	0	0		豊田山口	0	26	0					
			加茂島根	0	55	0	山口中央	0	35	0		菊川	0	61	0					
			仁多	0	194	0	小計	13	149	0		豊北	0	107	0					
掛合			0	0	0	R合計	13	642	6	下関中央		11	87	0						
赤来		0	61	0	小計	0	2	0	小計	11	307	0								
頼原		0	45	0	R合計				21	826	193									
横田		0	74	0	地区合計				133	4,858	296									
小計	0	612	0																	
R合計	44	993	1																	
3	1	大田	0	93	0	3	1	大田	0	93	0	3	1	大田	0	93	0			
		石見	0	51	0			石見	0	51	0			石見	0	51	0			
		邑智大和	0	18	0			邑智大和	0	18	0			邑智大和	0	18	0			
		瑞穂	0	0	0			瑞穂	0	0	0			瑞穂	0	0	0			
		小計	0	162	0			小計	0	162	0			小計	0	162	0			
	2	2	浜田	0	52		0	2	2	浜田	0		52	0	2	2	浜田	0	52	0
			江津	0	65		0			江津	0		65	0			江津	0	65	0
			益田	0	54		0			益田	0		54	0			益田	0	54	0
			浜田亀山	0	0		0			浜田亀山	0		0	0			浜田亀山	0	0	0
			益田あけぼの	0	46		0			益田あけぼの	0		46	0			益田あけぼの	0	46	0
		金城抱月	0	31	0		金城抱月		0	31	0		金城抱月	0		31	0			
		桜江	0	0	0		桜江		0	0	0		桜江	0		0	0			
		浜田マリン	0	89	0		浜田マリン		0	89	0		浜田マリン	0		89	0			
		小計	0	337	0		小計		0	337	0		小計	0		337	0			
		R合計	0	499	0		R合計		0	499	0		R合計	0		499	0			

報告 5 号

クラブ別 献眼登録者数

2013年7月1日～2013年12月31日届出分(人)

R	Z	クラブ名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	登録者数	R	Z	クラブ名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	登録者数	R	Z	クラブ名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	登録者数						
1	1	安来	0	0	0	0	0	0	0	4	1	岩国	0	0	0	7	0	0	7	6	1	宇部	0	0	0	0	109	0	109						
		出雲広瀬	0	0	0	0	0	0	0			岩国錦	0	0	0	27	0	0	27			宇部ときわ	0	0	0	0	32	0	32						
		東出雲	0	0	0	40	0	0	0			岩国桜	0	0	0	28	0	0	28			宇部新川	0	0	0	0	0	0	0	0					
		安来十神	0	0	0	0	0	0	0			由宇	0	0	0	1	0	0	1			宇部かたばみ	0	0	0	0	75	0	75						
		伯太	0	0	0	0	0	0	0			小計	0	0	0	63	0	0	63			宇部サルビア	0	0	0	0	0	0	0	0					
		八雲	0	0	0	0	0	0	0			柳井	0	0	0	0	0	0	0			宇部ハーモニー	0	0	0	0	0	0	0	0					
	小計	0	0	0	40	0	0	0	40	4	大島	0	0	0	0	0	0	0	0	63	6	2	小野田	0	0	0	0	0	0	0	0				
	2	松江	0	0	0	0	0	0	0	0	2	柳井中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	萩	0	0	0	0	0	0	0	0			
		松江湖城	0	0	0	0	0	0	0	0		大島オレンジ	0	0	0	0	0	0	0	0	0			長門	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		大東	0	0	0	21	0	0	0	21		平生	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	秋芳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		宍道	0	0	0	0	0	3	0	3		大島中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	田万川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		鹿島島根	24	0	0	0	0	1	0	25		小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
美保関		0	0	0	0	0	0	0	0	R合計		0	0	0	63	0	0	63	63	6	3			萩	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
松江葵	0	0	0	37	0	0	0	37	下松	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	長門	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
隠岐海士	0	0	0	0	0	0	0	0	徳山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	秋芳	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
小計	24	0	0	58	4	0	0	86	光	0	0	0	0	17	0	17	17	17	17	3	3	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
R合計	24	0	0	98	4	0	0	126	新南陽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	R合計	3	0	0	2	223	0	228	228				
2	1	出雲	0	0	0	0	0	4	4	1	徳山東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	下関	0	0	0	0	0	0	0	0				
		平田	0	0	56	0	0	0	56		徳山中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	下関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		大社	0	0	0	0	0	0	0		0	下松中央	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	下関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		佐田	0	0	0	0	0	0	0		0	周南	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	下関長府	0	14	0	0	0	0	0	14	14	
	多伎町	0	0	0	0	22	0	22	22	新南陽若山	0	0	0	0	75	0	75	75	75	75	75	下関北	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	小計	0	0	56	0	22	4	82	82	小計	0	0	0	0	92	0	92	92	92	92	92	下関響灘	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	2	出雲中央	0	0	0	0	0	0	0	0	3	防府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	下関新下関	0	0	0	0	3	0	3	3			
		斐川	0	0	0	16	0	0	16	防府中央		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	下関維新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		出雲南	0	0	0	4	2	4	10	防府ゴールデン		0	0	0	58	0	0	58	58	58	58			58	小計	0	14	0	0	3	0	17	17		
		出雲レークヒル	0	0	0	0	0	0	0	0		小計	0	0	0	58	0	0	58	58	58			58	58	豊浦	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	20	2	4	26	26	山口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	豊田山口	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	3	1	木次	0	0	0	0	16	0	16	4	山口西京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	菊川	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
三刀屋			0	49	0	0	0	0	49	山口中央		0	1	0	0	0	0	1	1	1	1			1	豊北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
加茂島根			0	0	0	3	0	0	3	小計		0	1	0	0	0	0	1	1	1	1			1	下関中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
仁多			0	0	0	1	0	0	1	1		R合計	0	1	0	58	92	0	151	151	151			151	151	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
掛合		0	0	0	0	0	0	0	0	山口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
赤来		0	0	0	0	14	0	14	14	山口西京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
頼原		0	0	0	0	0	0	0	0	山口中央	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
横田		0	0	0	0	2	0	2	2	小計	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	R合計	0	14	0	0	3	0	17	17					
小計	0	49	0	4	32	0	85	85	R合計	0	1	0	58	92	0	151	151	151	151	151	地区合計	27	64	68	313	455	15	942	942						
R合計	0	49	56	24	56	8	193	193																											
3	1	大田	0	0	12	3	0	0	15	1	大田	0	0	12	3	0	0	15	15	15	15	3	3	濱田	0	0	0	55	0	0	55	55			
		石見	0	0	0	0	0	0	0		0	江津	0	0	0	10	0	0	10	10	10			10	益田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		邑智大和	0	0	0	0	0	0	0		0	益田	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		瑞穂	0	0	0	0	22	0	22		22	濱田亀山	0	0	0	0	0	7	7	7	7			7	7	益田あけぼの	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	12	3	22	0	37	37	金城抱月	0	0	0	0	24	0	24	24	24	24	24	桜江	0	0	0	0	10	0	10	10	10				
	2	濱田	0	0	0	55	0	0	55	2	濱田マリ	0	0	0	21	0	21	21	21	21	21	3	3	濱田	0	0	0	55	0	0	55	55			
		江津	0	0	0	10	0	0	10		江津	0	0	0	10	0	0	10	10	10	10			0	0	0	65	55	7	127	127				
		益田	0	0	0	0	0	0	0		0	小計	0	0	0	65	55	7	127	127	127			127	0	0	0	65	55	7	127	127			
		濱田亀山	0	0	0	0	0	7	7		7	R合計	0	0	12	68	77	7	164	164	164			164											
	益田あけぼの	0	0	0	0	0	0	0	0																										
	金城抱月	0	0	0	0	24	0	24	24																										
	桜江	0	0	0	0	10	0	10	10																										
濱田マリ	0	0	0	21	0	21	21	21																											
小計	0	0	0	65	55	7	127	127																											
R合計	0	0	12	68	77	7	164	164																											

報告事項 5号

2013～2014年ガバナー諮問委員会開催状況

(第2回ガバナー諮問委員会開催状況一覧)

R	Z	Z C 氏名	開催日時			開催場所	クラブ数
			日	曜日	開催時刻		
1	1	川上 博之 (安来十神)	12月 7日	土	12:30～	安来市	6クラブ
	2	森山 浩吉 (松江湖城)	11月 30日	土	14:00～	雲南市	8クラブ
2	1	内藤 和雄 (出雲)	12月 7日	土	14:00～	出雲市	5クラブ
	2	高橋 義孝 (斐川)	11月 26日	火	13:00～	出雲市	4クラブ
	3	赤名 憲一 (赤来)	11月 30日	土	13:30～	飯南町	8クラブ
3	1	上原 謙二 (邑智大和)	12月 1日	日	13:30～	邑南町	4クラブ
	2	堀江 成 (江津)	11月 30日	土	13:30～	浜田市	8クラブ
4	1	吉村 尊雄 (由宇)	11月 25日	月	15:00～	岩国市	4クラブ
	3	石川 春美 (大島オレンジ)	12月 7日	土	14:00～	平生町	7クラブ
5	1	寺岡 泰成 (周南)	11月 26日	金	17:00～	下松市	9クラブ
	3	平井 一正 (防府ゴールデン)	11月 30日	土	19:00～	防府市	4クラブ
	4	志賀 八郎 (山口)	12月 6日	金	18:30～	山口市	3クラブ
6	1	石原 哲男 (宇部)	12月 7日	土	17:00～	宇部市	6クラブ
	2	村口 達美 (山陽)	12月 7日	土	10:30～	美祢市	4クラブ
	3	城一 芳文 (田万川)	8月 10日	土	16:30～	萩市	4クラブ
7	1	古谷 好敏 (下関響灘)	11月 29日	金	18:00～	下関市	8クラブ
	2	穴見 春美 (下関中央)	11月 18日	月	18:30～	下関市	5クラブ

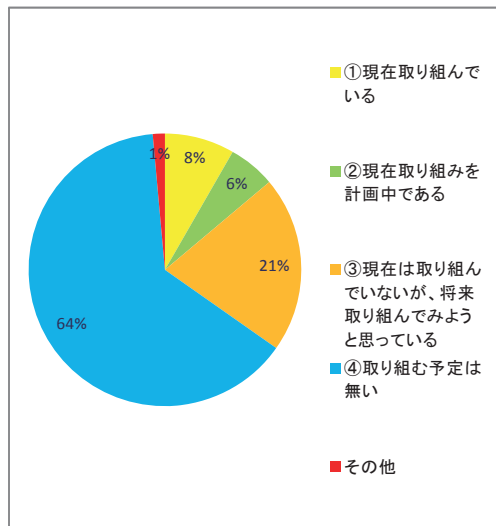
336-D 地区内 家族会員取り組みアンケート 集計結果

2014年1月31日

回答数：72クラブ

回答率：75.0%

●この度の家族会員による会員倍増計画に



①→ 6クラブ
 ②→ 4クラブ
 ③→ 15クラブ
 ④→ 46クラブ
 その他→ 1クラブ

リジョン	①	②	③	④	その他
1R	1	2	3	6	1
2R	2	1	2	10	0
3R	1	0	0	8	0
4R	0	0	3	5	0
5R	2	1	1	5	0
6R	0	0	6	2	0
7R	0	0	0	10	0

●①と答えた方

- ・1月23日頃までに25名入会可能
- ・1月31日頃までに57名位入会可能
- ・5月31日頃までに10～15名位入会可能
- ・6月頃までに50名入会目標
- ・5名位入会可能
- ・未定(会員に計画の説明中)

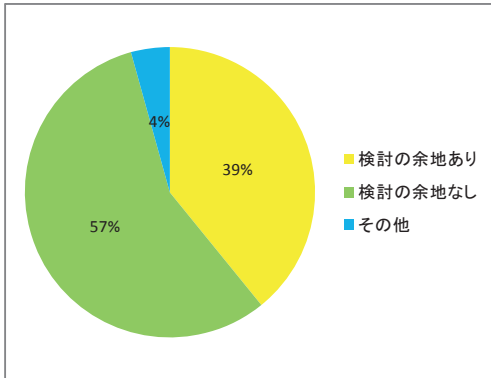
●②と答えた方

- ・1月13日頃
- ・1月24日頃(例会にて検討する)
- ・未定(理事会にて時期を検討予定)
- ・未定

●③と答えた方

- ・2月2日 4～7R. GMT・GLT委員会長会議の様子を見て考える
- ・2月末日頃
- ・3月頃
- ・3月末日頃
- ・4月上旬頃
- ・6月15日頃
- ・6月30日頃
- ・6月末日頃
- ・7月1日頃
- ・7月頃
- ・未定
- ・未定(今一つ詳細がわからないため)
- ・未定(会員へ説明中)
- ・未定(次年度で検討する)
- ・未定(まだ理事会にかけていない)

●④と答えた方



検討の余地あり→ 18クラブ
検討の余地なし→ 26クラブ
その他→ 2クラブ

(検討の余地あり・コメント)

- ・ 9名だけのクラブであり、会員の負担を増やすことは会員維持の観点から消極的にならざるを得ない。
- ・ 当クラブでは、女性会員を所定の会費より安くしているが、運営費と事業費を支出すると、むしろ赤字が出る状況にある。仮に家族会員を入れるとすると女性会員の会費より高額にはできない。従って人数の少ない我がクラブでは運営に支障をきたすおそれがある。
- ・ 地区や他クラブの取り組みによっては、検討の必要性が生じることも考えられる。
- ・ 理事会にて検討したが、現時点では対象者がなく、大変難しい。

(検討の余地なし・コメント)

- ・ 現在、家族会員の組織(レディの会)があり、有効に活動しているので、現状維持の見解。
- ・ ライオンズクラブの活動の趣旨から外れるのではないかと

(その他)

- ・ 家族会員についてはメンバーの合意を得られていない。それに代わる取り組みとして、これまで以上に会員勧誘に力を入れ、成果も出つつある。

●その他の回答

クラブ内での認識、周知がなされていない状況の中で回答することはできない。一人ひとり熟慮し検討する時間が必要である。

第60回 地区年次大会代議員会役員構成表

大会議長	地区ガバナー	坂根 勝
大会副議長	第一副地区ガバナー	竹下 雅雄
大会副議長	第二副地区ガバナー	矢野 敏明
大会幹事	キャビネット幹事	大野 美雄
大会会計	キャビネット会計	野口 泰男

委員会・分科会名	委員長	副委員長	委員	顧問
資格審査委員会	地区ガバナー 坂根 勝	第一副地区ガバナー 竹下 雅雄 第二副地区ガバナー 矢野 敏明 キャビネット幹事 大野 美雄	キャビネット会計 野口 泰男 2R1Z ZC 内藤 和雄 6R3Z ZC 城一 芳文	地区常任名誉顧問 大羽 義定 地区名誉顧問 岩田 篤明
議事運営委員会	1R RC 原田 瑞樹	キャビネット副幹事 齊藤 幸男	1R1Z ZC 川上 博之 2R2Z ZC 高橋 義孝	336複合地区 ガバナー協議会元議長 永井 義夫 地区名誉顧問 山下 薫
指名選挙委員会	前1R RC 古藤 年雄	前1R2Z ZC 津田 良和	前PR情報委員長 彼川 政勇 前青少年健全育成委員長 西村 勲	地区常任名誉顧問 光貞 正明 地区名誉顧問 浜村 悟郎
国際理事候補者 推薦委員会	2R RC 西村 正敏	1R2Z ZC 森山 浩吉	2R3Z ZC 赤穴 憲一 3R1Z ZC 上原 謙二	地区常任名誉顧問 組嶽 晶一 地区名誉顧問 前村 隆規
決議委員会	3R RC 喜多村 博明	7R RC 澤 辰水	3R2Z ZC 堀江 成 4R1Z ZC 吉村 尊雄	地区名誉顧問会議長 岡村 聖爾 地区会計監査委員 兼光 暘

第1分科会	4R RC 安永 一充	PR情報委員長 小田 隆弘 1～3R GMT委員長 北川 恵三 4～7R GMT委員長 松浦 正人 GLT委員長 平原 正軍	4R3Z ZC 石川 春美 5R1Z ZC 寺岡 泰成 キャビネット副幹事 古志野 功	336複合地区 ガバナー協議会元議長 永井 義夫 地区名誉顧問会議長 岡村 聖爾 地区常任名誉顧問 光貞 正明 地区名誉顧問 村上 昭治 加藤 哲夫 地区会計監査委員 上ヶ山 慶市
第2分科会	5R RC 武内 節夫	国際関係委員長 平岡 泰彦 YCE委員長 野々村 一巳	5R3Z ZC 平井 一正 5R4Z ZC 志賀 八郎 7R1Z ZC 古谷 好敏 キャビネット副幹事 日野 修一	地区常任名誉顧問 大羽 義定 地区名誉顧問 山根 健 山下 薫 前村 隆規 緒方 正道
第3分科会	6R RC 鷺見 國嗣	保健福祉環境保全委員長 月森 和弘 青少年健全育成委員長 牛尾 尚義	6R1Z ZC 石原 哲男 6R2Z ZC 村口 達美 7R2Z ZC 穴見 春美 キャビネット副幹事 山根 健晃	地区常任名誉顧問 組嶽 晶一 地区名誉顧問 倉益 芳太 岩田 篤明 浜村 悟郎 向 正美

336-D地区 ライオンズ国際平和ポスター・コンテストについて

ライオンズ国際平和ポスター・コンテストに多くのクラブ（28クラブ 参加総数 718点）よりご応募を頂きありがとうございました。ご応募頂いた48作品の中から入賞作品が以下の通り決定しましたので、ご報告致します。

尚、カバナー大賞平井杏実さんの作品は336複合地区で最優秀賞に選ばれ、国際本部に送られました。

ガバナー大賞

平井 杏実（松江葵ライオンズクラブ）

ガバナー賞

兒島 惟織（邑智大和ライオンズクラブ）

村上 皓亮（益田ライオンズクラブ）

佐々木 基竜（桜江ライオンズクラブ）

山本 真輝（岩国錦ライオンズクラブ）

乾 颯希（宇部新川ライオンズクラブ）

松脇 千咲（宇部サルビアライオンズクラブ）

國弘 梨香（長門ライオンズクラブ）

瀬良 歩優（下関北ライオンズクラブ）

村上 日向子（下関北ライオンズクラブ）

入選（38点）

スポンサークラブ	氏名	スポンサークラブ	氏名
出雲広瀬	高野 莉乃	宇部かたばみ	竹重 綾香
東出雲	深田 早紀	宇部サルビア	佐々木 花依
安来十神	石原 未望	宇部ハーモニー	名手 孝
木次	藤原 銀河	小野田	半矢 妃香里
三刀屋	小田 瑞貴	山陽	縄田 海斗
	高橋 恒介	楠	松田 力哉
浜田	岡田 りりあ	長門	坂倉 瑞季
浜田亀山	金子 勇心		中村 孝太
	下野 紗綺		宮本 愛子
	虫谷 茉莉	下関東	稗田 麻央
桜江	坂越 七虹		松浦 朱花
岩国	戸田 冴香	下関北	坂田 楓恋
岩国桜	平 雪乃		久保村 湖春
宇部	岡本 夏海		塚本 健斗
	小林 花歩	松尾 美紀	
	林 明日香	下関響灘	熊谷 正幸
宇部ときわ	片山 真希		松本 聖華
	手嶋 慧悟	下関中央	福嶋 さくら
宇部新川	藤本 真緒		
宇部かたばみ	池上 日菜		

第23回世界スカウトジャンボリーへの協賛について

2013年12月25日付Dキ発第57号でお知らせの通り、昨年12月4日の第5回複合地区カバナー協議会議長連絡会議で、全日本レベルでの協賛が決定致しました。

それを受けて、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟理事長名で、第23回世界スカウトジャンボリーへの支援依頼状が、2014年1月10日付にて各クラブ宛に発信されました。

336-D地区は開催地元でもあり、第1回キャビネット会議で一人当たり3,000円の協賛をすることが決定されています。青少年健全育成アクティビティの一環として積極的に取り組んで頂きますよう切にお願い申し上げます。

尚、ボーイスカウト日本連盟は「公益財団」の認定を受けており、寄付金として一定の免税措置の対象となります。会員個人宛の個別の領収証が必要の方は、適宜の書式にて氏名、郵便番号、住所、電話番号を送金通知書に添付して下さい。

指定の口座に2015年6月30日までにお振り込みください。

※分納の場合は2013年～14年下期 2014年～15年上期・下期に分けて下さい。

創立 100 周年記念計画委員長選定について

現在、ライオンズクラブ国際協会創立 100 周年記念の計画立案が進められています。創立 100 周年記念は福岡における 2016 年国際大会で始まり、2017 年シカゴ国際大会の主要行事に引き継がれ、最終的には 2017 年 12 月 31 日に幕を閉じることになります。従って、18 ヶ月にわたる記念期間を通じて全世界のライオンズが参加する大規模な事業に取り組んでいきます。

元国際会長ジョセフ L.ロブレスキーライオンズクラブ国際協会創立 100 周年記念計画委員長より、準地区においても、第一、第二副地区ガバナーと協議して「創立 100 周年記念計画委員長」を選定するよう指示がありました。

第一、第二副地区ガバナー及び常任名誉顧問様方のご意見・ご指導をいただき、**坂根勝**現ガバナーが 336-D 地区における創立 100 周年記念計画委員長に就任することとなりました。

委員長はライオンズクラブ国際協が設定する案と活動の実行だけでなく、地区独自の記念行事の企画と実行にも責任を負い、創立 100 周年が終わるまでその役職を継続します。

また、複合地区創立 100 周年記念計画委員会との主たる連絡員を務め、創立 100 周年記念に関するあらゆる事項について複合地区と緊密に協力して行くこととなります。

協 議 提 案 事 項

提案号数	協 議 提 案 事 項	ページ
1	地区ガバナー、第一・第二副地区ガバナー候補者の資格について	154～155
2	次期地区ガバナー立候補者 届出書 他	156～159
3	地区名誉顧問会議承認事項	160～161
4	次期第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー立候補者届出書 他	162～169
5	次期地区ガバナースローガン（案）	170
6	2014～2015 年度 336-D 地区 委員会構成及び略称表(案)	171
7	2014～2015 年度 336-D 地区 各地区委員長・委員 リジョン割当表（案）	172
8	次期地区役員・委員候補者の指名確認と推薦（選出）について	173～176
9	本年度 上半期地区会計執行状況及び監査報告書	177～187
10	ガバナーズアワード	188
11	2014～2016 年度国際理事立候補者について	189～190
12	336-D 地区第 60 回年次大会代議員会提出議案 336-D 地区会費値上げについて	191
13	336-D 地区第 60 回年次大会代議員会提出議案 家族会員の 336-D 地区会費、年次大会費免除 について	192
14	336-D 地区第 60 回年次大会代議員会提出議案 336-D 地区緊急援助資金補填について	193
15	336-D 地区第 60 回年次大会代議員会提出議案 336-D 地区事務職員の専属化について	194～195
16	家族会員の 336 複合地区会費、年次大会費免除について	196
17	336 複合地区緊急援助資金補填について	197

地区ガバナー候補者の資格

地区の第一副地区ガバナーとして現在その任に当たっている者でなければならない。現在の第一副地区ガバナーが地区ガバナー選挙に立候補しない場合、あるいは地区大会の時点で第一副地区ガバナー職が空席になっている場合に限って、本付則および会則に定められている第二副地区ガバナーの条件を満たし、地区キャビネット構成員を務めているか、あるいは1年以上務めた経験がある会員はすべて、国際付則第9条4項（C）の条件を満たしているものとする。

第一副地区ガバナー候補者の資格

- （1）所属単一または準地区内のグッド・スタンディングのチャーター・クラブに所属するグッド・スタンディングの正会員であり、
- （2）所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内の過半数のクラブの推薦を受けていること。
- （3）現在、所属地区第二副地区ガバナーを務めている者でなければならない
- （4）現在の第二副地区ガバナーが第一副地区ガバナーに立候補しない場合、あるいは、地区大会の時点で第二副地区ガバナー職が空席の場合である場合に限って、本付則および会則に定められている第二副地区ガバナーの条件を満たしているクラブ会員は誰でも上記（3）項の条件を満たしているものとみなされる。

国際協会付則第9条 「地区大会および選挙」 より

第二副地区ガバナー候補者の資格

- (1) 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングのチャーター・クラブに所属するグッド・スタンディングの正会員であり、
- (2) 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内の過半数のクラブの推薦を受けていること。
- (3) 第二副地区ガバナー就任時点で、以下の条件を満たしていること。
 - (a) ライオンズクラブ会長を全期または半期以上、そして理事会構成員として更に2年以上務め、かつ、
 - (b) ① ゾーン・チェアパーソン、② リジョン・チェアパーソン、③ キャビネット幹事、④ キャビネット会計 のいずれかの役職者として、全期または、半期以上務めた者。
 - (c) 上記のいずれの役職も、同時に達成させることはできない。


国際協会付則第9条 「地区大会および選挙」より

提案 2号

2013～2014年度 336-D地区
地区ガバナー立候補者届出書

ライオンズクラブ国際協会336-D地区

地区ガバナー 坂根 勝 殿

整理No.	届出年月日	2014年 1 月 15 日
6 リジョン	3 ゾーン	萩 ライオンズクラブ
氏名	たけした まさお 竹下 雅 雄	
生年月日	昭和 19 年 7 月 2 日 生	(69 歳)
住所	〒758-0061 山口県萩市椿町金谷 2891-2	
電話・FAX	TEL: (0838) 26-8588	FAX:
ライオン歴	1981.10 入会 1999.7～2000.6 会長 2005.7～2006.6 ゾーン代表. パーソナル	
学歴	東京経済大学 経済学部 卒	
家族	妻、長男 次男	
公職・受位・受賞・罰		
現在勤務している法人・団体などの内容		
(株) タケシタ		
私儀、ライオンズクラブ国際協会336-D 地区2014～ 2015年度地区ガバナー(副地区ガバナー)として立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え上記の通り届出いたします。		
2014 年 1 月 15 日		
萩 ライオンズクラブ		
署名		竹下 雅雄 

2014年 1月 15日

地区ガバナー候補者推薦状

2014～2015年度336— D 地区ガバナーの候補者として、当クラブ会員 竹下 雅雄 を推薦致します。

6 リジョン 3 ゾーン 萩 ライオンズクラブ

会長	署名	<u>服部 典之</u>
幹事	署名	<u>吉本 健</u>
会計	署名	<u>堀永 敬臣</u>

地区ガバナー立候補者	竹下 雅雄 (たけした まさお)
氏名(ふりがな)	
自宅住所	〒758-0061 山口県萩市椿町金谷 2891-2
勤務先	株式会社 タケシタ
役職	取締役会長
勤務先所在地	山口県萩市平安古 562-5
所属クラブ名	萩ライオンズクラブ

キャビネット幹事 予定者氏名(ふりがな)	斉藤 幸男 (さいとう ゆきお)
自宅住所	〒758-0031 山口県萩市川島 110番地
所属クラブ名	萩ライオンズクラブ

キャビネット会計 予定者氏名(ふりがな)	三好 一敏 (みよし かずとし)
自宅住所	〒758-0071 山口県萩市瓦町 16-8
所属クラブ名	萩ライオンズクラブ

地区ガバナー候補者略歴

(国際会則付則第9条4項 参照)

ライオンズクラブ 人 会 日 正 会 員	1981 年 10 月 / 日		
	1981 年 10 月 / 日	チャーター・メンバー	年 月 日
受賞の有無	出席賞		
	キー賞	2001.1	
	シェブロン賞	2007.3 ザイロストーン・シェブロン	
	その他	メルビ/ジョンズ・フェロー 3回	
結婚の有無	有	子供の数	2 人
(ふりがな) 配偶者氏名	タナシタ マチ子 竹下 久子		
趣 味			

地区ガバナー候補者の資格条件

(国際会則付則第9条第4項の規定に伴う)

- a. グッド・スタンディングの正会員である。 (注) いいえ
- b. 所属クラブで推薦した例会開催日 2014 年 1 月 9 日
- c. (1) 所属クラブ会長 1999 ~ 2000 年度
- 理事会構成員 2006 ~ 2007 年度
- (2) ゾーンチェア・パーソン 2005 ~ 2006 年度
- リジョン・チェアパーソン _____ ~ _____ 年度
- キャビネット幹事 _____ ~ _____ 年度
- キャビネット会計 _____ ~ _____ 年度
- 副地区ガバナー _____ ~ _____ 年度
- 地区キャビネット構成員 役職 _____ ~ _____ 年度

2014 年 1 月 27 日

336- 地区ガバナー

坂根 勝 殿

6 R 3 Z 菘 ライオンズクラブ
会長署名 服部 奥之

地区ガバナー候補者資格所持者の報告書

資格者氏名 竹下 雅 広佳

上記会員の国際付則第9条第4項に該当するライオン歴は下記の通りです。

記

クラブレベル (理事会構成員は会長就任の前後の年度いずれも可)

- ① 1999 年 ~ 2000 年度 クラブ会長
- ② 2000 年 ~ 2001 年度
- ③ 2002 年 ~ 2003 年度

地区レベル (③④⑤は該当役職に○をつける。⑥⑦は該当役職名を記入する。)

- ① 2013 年 ~ 2014 年度 第1副地区ガバナー
- ② 2012 年 ~ 2013 年度 第2副地区ガバナー
- ③ 2005 年 ~ 2006 年度 ZC ・ RC ・ 初幹事 ・ 初会計
- ④ _____ 年 ~ _____ 年度 ZC ・ RC ・ 初幹事 ・ 初会計
- ⑤ _____ 年 ~ _____ 年度 ZC ・ RC ・ 初幹事 ・ 初会計
- ⑥ _____ 年 ~ _____ 年度 _____
(複合地区会則第17条1(b)による委員長名)
- ⑦ _____ 年 ~ _____ 年度 _____
(複合地区会則第17条1(c)による役職名)

地区名誉顧問会議承認事項

副地区ガバナーの選出について

(2013年4月27日)

94年度より副地区ガバナーの選出が規定され、次年度副地区ガバナーがガバナーに立候補するときは、他の者は立候補できないので、地区としては副地区ガバナーの選出をする事になる。また、2009年より、第二副地区ガバナー選出がタイ・バンコク国際大会で決議された。

(1) 第1、第2副地区ガバナーに立候補者がある場合は、第2回キャビネット会議までに、クラブの推薦、ゾーン及びリジョンの理解を求め、リジョンチェアパーソンを通じて、地区ガバナーまで届け出ることとする。

(2) リジョンのローテーションによる選出をする場合は、地区名誉顧問会議での申し合わせの通り、リジョンによるローテーションに従い、第2回キャビネット会議までに、リジョンチェアパーソンから地区ガバナーに届け出ることとする。

(3) 立候補者及びローテーションによるリジョンからの推薦が共にあった場合は、ローテーションによる副地区ガバナー候補者を優先する。

(4) リジョンによるローテーションでなく、立候補者が複数となった場合の手続きについては、慎重かつ早急に考慮すべき事項であるとの合意を得た。

(5) 第2回キャビネット会議までに、立候補者及びローテーション通りのリジョンから副地区ガバナーの推薦が共にない場合は、そのリジョンが属する県の他のリジョンにおいて選出の交代をお願いする。

(6) ローテーションによる選出ができなかったリジョンは、正規のローテーションの順番に至るまで副地区ガバナーの推薦を行うことはできない。但し、交代したリジョンの賛同が得られ、且つ推薦できる場合はその限りではない。

(7) 選出にあたっては、地区名誉顧問の方々ともご相談をし、ご協力を頂くとの合意を得た。地区名誉顧問会議長は調整役の任務に携わる。

キャビネット・ローテーションについて

① 従来の実績

302-W-4

年 度	64～65	65～66	67～68	69～70	70～71	73～74	74～75
クラブ	岩国	松江	下関	浜田	徳山	出雲	山口
リジョン	4 R	1 R	7 R	3 R	5 R	2 R	5 R

336-D

年 度	76～77	77～78	78～79	79～80	80～81	81～82	82～83	83～84	84～85	85～86	86～87
クラブ	萩	下関東	江津	防府	柳井	松江	山陽	徳山東	益田	岩国	下関西
R	6 R	7 R	3 R	5 R	4 R	1 R	6 R	5 R	3 R	4 R	7 R

年 度	87～88	88～89	89～90	90～91	91～92	92～93	93～94	94～95	95～96	96～97	97～98
クラブ	出雲	宇部	下松	松江湖城	柳井	下関響灘	浜田	宇部新川	防府 ゴールデン	出雲中央	岩国錦
R	2 R	6 R	5 R	1 R	4 R	7 R	3 R	6 R	5 R	2 R	4 R

年 度	98～99	99～00	00～01	01～02	02～03	03～04	04～05	05～06	06～07	07～08	08～09
クラブ	松江葵	下関東	宇部ときわ	山口	松江湖城	防府 ゴールデン	浜田亀山	下関	出雲	山陽	山口
R	1 R	7 R	6 R	5 R	1 R	5 R	3 R	7 R	2 R	6 R	5 R

年 度	09～10	10～11	11～12	12～13	13～14
クラブ	東出雲	錦	益田 あけぼの	下関北	松江
R	1 R	4 R	3 R	7 R	1 R (2R)

当地区では従来はガバナー選出につき、県別を考慮し実施してきたが、リジョンによるローテーションがより合理的であるので、将来の予定を次の如く設定した。

☆リジョン・ローテーション

島根県	3 R	2 R	1 R	3 R
山口県	4 R	7 R	6 R	5 R

② 今後のローテーションの予定

年度	14～15	15～16	16～17	16～17	
リジョン	6 R	1 R	5 R	3 R	


4	2	7	1	6
---	---	---	---	---

※この承認事項は2012年4月28日 地区名誉顧問会議において承認されたものである。

2014～2015年度336-D地区
 地区ガバナー(第1副地区ガバナー)立候補者届出書

ライオンズクラブ国際協会336-D地区

地区ガバナー 坂根 勝 殿

整理No.	届出年月日	2014年1月14日
1 リジョン	2 ゾーン	松江葵ライオンズクラブ
ふりがな 氏名	矢野 敏明(やの としあき)	
生年月日	1954年 7月 21日生 (58歳)	
ふりがな 住所	まつえしあげのぎ4ちょうめ1-8 〒690-0015 松江市上乃木4丁目1-8	
電話・FAX	TEL:0852-22-0007	FAX:0852-22-0708
ライオン歴	1990年10月 入会 2006～2007年度 会長 2011～2012年度 1R2Z Z・C(CZC) 2012～2013年度 1～3R GMT委員長	
学 歴	法政大学工学部建築学科卒業	
家 族	妻、子供2人	
公職・受位・受賞・罰	社団法人島根県建築士事務所協会会長	
	島根県建設工事紛争審査会会長	
現在勤務している法人・団体などの内容	矢野建築設計事務所有限会社代表取締役	
私儀、ライオンズクラブ国際協会336-D地区 2014～2015 年度地区ガバナー(副地区ガバナー)として立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え上記の通り届出いたします。		
2014年1月14日		
松江葵ライオンズクラブ		
署名 矢野 敏明		

2014年1月14日

第1副地区ガバナー候補者推薦状

2014 ～ 2015 年度 336- D 地区ガバナー候補者として、当クラブ会員 矢野敏明 を推薦致します。

1 リジョン

2 ゾーン

松江葵

ライオンズクラブ

会長	署名	小田 雅志
幹事	署名	渡辺 昌一
会計	署名	澤 真吾

地区ガバナー立候補者 氏名 (ふりがな)	矢野 敏明(やの としあき)
自宅住所	〒690-0012 松江市古志原1丁目13-6
勤務先	矢野建築設計事務所(有)
役職	代表取締役
勤務先所在地	〒690-0015 松江市上乃木4丁目1-8
所属クラブ名	松江葵ライオンズクラブ

キャビネット幹事 予定者氏名 (ふりがな)	阿合 孝徳(あごう たかのり)
自宅住所	〒690-0862 松江市比津が丘1-4-8
所属クラブ名	松江葵ライオンズクラブ

キャビネット会計 予定者氏名 (ふりがな)	田中 富士夫(たなか ふじお)
自宅住所	〒690-0261 松江市秋鹿町1956-1
所属クラブ名	松江葵ライオンズクラブ

第1副地区ガバナー候補者略歴

(国際会則付則第9条第6項◎参照)

ライオンズクラブ 入会日 正会員	1990年10月		
	1990年10月	チャーターメンバー	
受賞の有無	出席賞	長期皆勤賞	
	キー賞	メンバーシップキー賞	
	シェブロン賞	モナークシェブロン20年	
	その他	MJF(4回)	
結婚の有無	有	子供の数	2人
(ふりがな) 配偶者氏名	矢野 純子(やの じゅんこ)		
趣味	里山の生活		

第1副地区ガバナー候補者の資格条件

(国際会則付則第9条第6項◎の規定に伴う)

a. グッドスタンディングの正会員である。

はい

いいえ

b. 所属クラブで推薦した例会開催日

2012年10月18日

c. (1) 所属クラブ会長

2006

～

2007

年度

理事構成員

2007

～

2008

年度

(2) ゾーンチェア・パーソン

2011

～

2012

年度

キャビネット幹事

～

年度

キャビネット会計

～

年度

ライオンズクラブ国際協会336-D地区

地区ガバナー 坂根 勝 殿

1 R 2 Z 松江葵ライオンズクラブ

会長署名 小田 雅志

第1副地区ガバナー候補者資格所持者の報告書

資格者氏名 矢野 敏明

上記会員の国際付則第9条第6項(C)に該当するライオン歴は下記の通りです。

記

クラブレベル(理事会構成員は会長就任の前後の年度いずれも可)

- ① 2006 年 ～ 2007 年度 クラブ会長
- ② 2007 年 ～ 2008 年度 クラブ前会長
- ③ 2010 年 ～ 2011 年度 クラブ情報指導力委員長

地区レベル(①②③は該当役職に○をつける。④⑤は該当役職名を記入する。)

- ① 2011 年 ～ 2012 年度 ZC・RC・キャビネット幹事・キャビネット会計
- ② ____ 年 ～ ____ 年度 ZC・RC・キャビネット幹事・キャビネット会計
- ③ ____ 年 ～ ____ 年度 ZC・RC・キャビネット幹事・キャビネット会計
- ④ 2012 年 ～ 2013 年度 1～3R GMT委員長
(複合地区会則17条1(b)による委員長名)
- ⑤ 1998 年 ～ 1999 年度 キャビネット副幹事
(複合地区会則17条1(c)による役職名)

20__ ~ 20__ 年度 336- 地区
第二副地区ガバナー立候補者届出書

ライオンズクラブ国際協会336-____地区

地区ガバナー_____殿

整理No.	届出年月日	年	月	日
リジョン	ゾーン	ライオンズクラブ		
ふりがな 氏名				
生年月日	年	月	日	生 (歳)
ふりがな 住所	〒			
電話・FAX	TEL:	FAX:		
ライオン歴				
学歴				
家族				
公職・受位・受賞・罰				
現在勤務している法人・団体などの内容				
私儀、ライオンズクラブ国際協会336-____地区20__ ~ 20__ 年度地区ガバナー(副地区ガバナー)として立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え上記の通り届出いたします。				
20__ 年 __ 月 __ 日				
_____ ライオンズクラブ				
署名				印

20 年 月 日

第2副地区ガバナー候補者推薦状

20 年～20 年度336- 第2副地区ガバナーの候補者として、当クラブ会員
推薦致します。

リジョン ゾーン ライオンズクラブ

会 長 署名
幹 事 署名
会 計 署名

第2副地区ガバナー立候補者	
氏名(ふりがな)	
自宅住所	〒
勤務先	
役職	
勤務先所在地	〒
所属クラブ名	ライオンズクラブ

336-D地区ガバナー
殿

20 年 月 日

R Z ライオンズクラブ
会長署名

副地区ガバナー候補者資格所持者の報告書

資格者氏名

上記会員の国際付則第9条第6項(c) (3) に該当するライオン歴は下記の通りです。

記

クラブレベル（理事会構成員は会長就任の前後の年度いずれも可）

- ① 年 ～ 年度 クラブ会長
- ② 年 ～ 年度
- ③ 年 ～ 年度

地区レベル（①②は該当役職○をつける。③④は該当役職名を記入す。

- ① 年 ～ 年度
ZC RC キャビネット幹事 キャビネット会計
- ② 年 ～ 年度
ZC RC キャビネット幹事 キャビネット会計

- ③ 年 ～ 年度
複合地区会則第17条1 (b) による委員長名 委員長

- ④ 年 ～ 年度
複合地区会則第17条1 (c) による役職名

次期ガバナー基本方針（案）

ガバナースローガン

“寛容の心で We Serve”

足もとを見据えたクラブ運営を目指し、下記の通り基本方針とする。

- ① 次期国際会長の方針を尊重し行動します。
- ② 会員維持に努力し、出来れば会員（正会員）の増強を目指し、
たとえ1クラブでもエクステンションを実現したい。
- ③ 会員層の幅を広げる為、若年層、女性会員の獲得に力を注ぎ
クラブの活性化を計る。
- ④ 献眼・献血活動を更に拡大し、社会奉仕に貢献する。
労働奉仕に重点を置く。
- ⑤ YCE 活動を活発に行い、青少年の健全育成に努め
グローバルな青少年を育成し、国際協調に貢献する。

2014～2015 年 委員会構成・略称表（案）

委員会略	所属委員会
PR 情報委員会	PR・ライオンズ情報・獅子吠・IT 大会参加・プロトコール
GMT 委員会	会員・会則・エクステンション・ 運営マニュアル
GLT 委員会	指導力育成
国際関係委員会	国際関係・LCIF・MJF
YCE 委員会	YE・キャンプ
保健福祉環境保全委員会	献眼・献血・視聴覚言語障がい者福祉 環境保全・フォトコンテスト
青少年健全育成委員会	薬物乱用防止・児童福祉・レオ ライオンズクエスト・平和ポスター

2014～2015年度(キャビネット萩)

各地区委員長・委員・リジョン割当表(案)

(◎：委員長・○委員・●コーディネーター)

委員会略称	1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R
PR・情報						◎ 推薦済	
GMT	○2人	◎ ○3人	○2人	○2人	○3人	○3人	○2人
GLT	○1人	○1人	◎ ○1人	○1人	○1人	○1人	● ○1人
国際関係	◎ 推薦済		●				
YCE	○1人	○1人	○1人	○1人	◎ 推薦済	○1人	○1人
保健福祉 環境保全	○1人	○1人	○1人	○1人	○1人	◎ 推薦済	○1人
青少年健全育成		○1人				◎ 推薦済	
会計監査委員 (委嘱)			○				○

次期地区役員・委員推薦要領

地区役員・委員は、複合地区会則に基づき地区ガバナーが任命するものであるが、次期地区ガバナー・キャビネットの構成を円滑にするためこの要領により推薦する。

1. 地区ガバナー・エレクト予定者が決まり次第、直ちに地区ガバナーと、地区ガバナー・エレクト予定者は連名で、次期地区役員・委員の推薦依頼をリジョンチェアパーソン宛に行う。
2. リジョンチェアパーソンは直ちにリジョン内地区役員・委員の出席するリジョン会議を開き、地区ガバナー・エレクトの意を伝え、役職ごとに推薦クラブを決定し、ゾーンチェアパーソンを通じてクラブに依頼する。
3. クラブ会長は、クラブ指名会までに理事会を開いて適任者を決め、**3月14日(金)までに推薦書並びに経歴書を、ゾーンチェアパーソンを経てリジョンチェアパーソンに提出する。**
4. リジョンチェアパーソンは推薦書の内容を確認し、必要があれば調整の上、遅くとも**3月25日(火)までに**取りまとめてキャビネット幹事宛に送付する。
5. キャビネット幹事は地区ガバナーに報告すると共に、地区年次大会で地区ガバナー・エレクトが選任されるのをまって次期へ送付する。
これを受けて地区ガバナー・エレクトは検討の上、次期地区役員・委員を任命する。
6. 以上の推薦に当たっては、特に下記に留意する。
 - (1) リジョンチェアパーソンはリジョンの運営責任者としてガバナーの重要な補佐役である。その意味からリジョンチェアパーソン候補者推薦に当たっては、ゾーンチェアパーソン、或いは地区役員の実験者が好ましい。又、リジョンチェアパーソンはキャビネット幹事、会計と共に、地区ガバナーの有力候補となり得る人格、見識を備えた人が望まれる。
 - (2) ゾーンチェアパーソンはゾーン運営の責任者であり、ライオンズ組織の重要な要である。
特にゾーン内各クラブの指導に、十分な力を発揮し得る能力を備えた人物を選ぶべきで、クラブ会長経験者が望ましい。

2014 年 2 月 16 日

各リジョンチェアパーソン 様

ライオンズクラブ国際協会 336-D 地区
 地区ガバナー 坂根 勝
 第一副地区ガバナー 竹下 雅雄

次期地区役員・委員候補者の指名確認と推薦（選出）についてのお願い

今般開催されました第 3 回キャビネット会議において、第一副地区ガバナー 竹下雅雄 (6R3Z 萩ライオンズクラブ) が次期地区ガバナー候補者として確認されました。

また、次期地区役員・委員等選出要領が決まり、この要領に基づき、次期地区役員・委員等の第一副地区ガバナーによる指名の確認と、その他の役職についての貴リジョンよりの推薦を頂くことになりました。

つきましては、リジョン内でご協議頂き、役職ごとにクラブを決定し、ゾーン・チェアパーソンを通じてクラブへ依頼して頂きますようお願い致します。選出にあたっての留意事項を別紙に付記しておりますのでご確認下さい。

記

1、貴リジョン内で指名した役職名

Z	C	名
委 員 長		名
委 員		名

2、貴リジョンより推薦（選出）していただく役職名

Z	C	名
委 員 長		名
委 員		名

3、提出書類 ①推薦名簿 (別紙 1)
 ②次期地区役員候補者届出書 (別紙 2)

4、提出期限 2014 年 3 月 25 日 (火)

5、提出先 キャビネット事務局

以上

ライオンズクラブ国際協会 336-D 地区

(別紙1)

地区ガバナー 坂根 勝 様

第一副地区ガバナー 竹下 雅雄 様

____R・RC

署名 _____

2014～2015 年度地区役員・委員を下記の通り推薦いたします。

____R 指名・推薦名簿

役職名	氏名	所属クラブ

※あらかじめ氏名の記入してある役職は、第一副地区ガバナーによる指名です。

○役職が決定次第、顔写真をお送りください。(できればメール添付、写真も可)

* 2014年3月25日(火)までにキャビネット事務局へ提出

届出者

R.

次期地区役員候補者届出書

(RC・ZC・委員長・委員)

2014～2015年度地区役員・委員の指名・推薦について、下記会員のクラブ経歴書を提出致します。

候補者役職名			
所属クラブ			
ふりがな			
氏名			
生年月日			
自宅住所	〒		
自宅電話・FAX番号	TEL		FAX
E-mailアドレス			
勤務先名			
勤務先役職名			
勤務先住所	〒		
勤務先電話・FAX番号	TEL		FAX
ライオン歴 (主要なライオン歴のみ記入)	～ 年度 ～ 年度 ～ 年度 ～ 年度		
アワード			

注)各クラブ理事会で確認後、所属ZCを経てRCよりキャビネット事務局へ3月25日までに提出。

提案 9 号

地区会計中間報告

2013 年 7 月 1 日～2013 年 12 月 31 日



ライオンズクラブ国際協会

336 - D 地区キャビネット事務局

総括表

貸借対照表

2013年12月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
現 金	71,819	未 払 金	253,744
普 通 預 金	12,391,556		
		正 味 財 産	12,209,631
合 計	12,463,375	合 計	12,463,375

財産目録

2013年12月31日現在

科 目	金 額	摘 要
	円	
【資産の部】		
現 金	20,399	地区運営会計
〃	50,000	年次大会会計
〃	1,420	青少年健全育成基金特別会計
普 通 預 金	415,727	地区運営会計
〃	4,063,804	年次大会会計
〃	3,659,096	緊急積立金特別会計
〃	112,465	青少年健全育成基金特別会計
〃	3,234,746	ライオンズクエスト支援基金特別会計
〃	905,718	ライオンズクエスト拡大事業会計
資 産 合 計	12,463,375	
【負債の部】		
未 払 金	253,744	年次大会会計
負 債 合 計	253,744	
差 引 : 正 味 財 産	12,209,631	

地区運営会計収支計算書

2013年7月1日～2013年12月31日

科 目	予 算 額	実 施 額	差 引 残 額
【収入の部】	円	円	円
地 区 会 費 収 入	29,280,000	14,858,400	14,421,600
国 際 本 部 戻 入 金	450,000	349,539	100,461
什 器 備 品 処 分 収 入	0	0	0
受 取 利 息	1,000	226	774
雑 収 入	1,000	95,000	-94,000
当 期 収 入 合 計	29,732,000	15,303,165	14,428,835
前 期 繰 越 金	2,166,899	2,166,899	0
収 入 合 計 (A)	31,898,899	17,470,064	14,428,835
【支出の部】	円		
会 議 費	5,000,000	2,854,716	2,145,284
研 修 会 費	800,000	0	800,000
R C 活 動 費	280,000	280,000	0
Z C 活 動 費	510,000	510,000	0
委 員 長 活 動 費	320,000	320,000	0
委 員 活 動 費	200,000	200,000	0
負 担 金	1,200,000	748,725	451,275
助 成 金	300,000	0	300,000
旅 費 交 通 費	8,000,000	4,767,194	3,232,806
通 信 費	1,800,000	639,543	1,160,457
接 待 交 際 費	500,000	417,723	82,277
什 器 備 品	600,000	372,989	227,011
事 務 用 品 費	500,000	287,222	212,778
図 書 印 刷 費	2,000,000	1,122,741	877,259
事 務 所 費	1,000,000	201,427	798,573
給 与 手 当 費	5,000,000	2,736,720	2,263,280
贈 呈 品 費	600,000	339,808	260,192
地 代 家 賃	1,300,000	600,000	700,000
雑 費	900,000	635,130	264,870
予 備 費	88,899	0	88,899
当 期 支 出 合 計 (B)	30,898,899	17,033,938	13,864,961
当 期 収 支 差 額 (A - B)	1,000,000	436,126	563,874
合 計	31,898,899	17,470,064	14,428,835

地区運営会計

貸借対照表

2013年12月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
現 金	20,399	正 味 財 産	436,126
普 通 預 金	415,727		
合 計	436,126	合 計	436,126

財産目録

2013年12月31日現在

科 目	金 額	摘 要
	円	
現 金	20,399	
普 通 預 金	415,727	地区運営会計口座No3713956
正 味 財 産	436,126	

地区大会会計収支計算書

2013年7月1日～2013年12月31日

科 目	予 算 額	実 施 額	差 引 残 額
【収入の部】	円		
地 区 大 会 会 費 収 入	6,588,000	3,343,140	3,244,860
地 区 大 会 登 録 料 収 入	11,400,000	0	11,400,000
ゴ ル フ 登 録 料 収 入	800,000	0	800,000
受 取 利 息	0	15	-15
当 期 収 入 合 計	18,788,000	3,343,155	15,444,845
前 期 繰 越 金	717,779	717,779	0
収 入 合 計 (A)	19,505,779	4,060,934	15,444,845
【支出の部】	円		
会 場 費	4,800,000	0	4,800,000
印 刷 費	1,600,000	94,500	1,505,500
事 務 費	100,000	0	100,000
ア ワ ー ド 費	1,000,000	0	1,000,000
会 議 費	1,000,000	105,744	894,256
通 信 費	100,000	0	100,000
人 件 費	300,000	0	300,000
事 務 所 費	200,000	0	200,000
食 糧 費	8,700,000	0	8,700,000
ゴ ル フ 大 会 費	800,000	0	800,000
雑 費	300,000	630	299,370
予 備 費	205,779	0	205,779
当 期 支 出 合 計 (B)	19,105,779	200,874	18,904,905
当 期 収 支 差 額 (A - B)	400,000	3,860,060	-3,460,060
合 計	19,505,779	4,060,934	15,444,845

地区大会会計

貸借対照表

2013年12月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
現 金	50,000	未 払 金	253,744
普 通 預 金	4,063,804		
		正 味 財 産	3,860,060
合 計	4,113,804	合 計	4,113,804

財産目録

2013年12月31日現在

科 目	金 額	摘 要
	円	
【資産の部】		
現 金	50,000	
普 通 預 金	4,063,804	地区年次大会会計口座No3713943
資 産 合 計	4,113,804	
【負債の部】		
未 払 金	253,744	運営局会議費用
負 債 合 計	253,744	
差 引 : 正 味 財 産	3,860,060	

緊急積立金特別会計

貸借対照表

2013年12月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
普 通 預 金	3,659,096	正 味 財 産	3,659,096
合 計	3,659,096	合 計	3,659,096

財産目録

2013年12月31日現在

科 目	金 額	摘 要
	円	
普 通 預 金	3,659,096	緊急積立金特別会計口座No3713930
	0	
正 味 財 産	3,659,096	

収支計算書

2013年7月1日～2013年12月31日

収 入 の 部	金 額	摘 要
緊 急 受 入 援 助 金	10,487,713	
受 取 利 息	96	
当 期 収 入 合 計	10,487,809	
前 期 繰 越 金	5,140,417	
合 計 (A)	15,628,226	

支 出 の 部	金 額	摘 要
緊 急 援 助 金 支 払	11,964,930	
支 払 手 数 料	4,200	
当 期 支 出 合 計 (B)	11,969,130	
当 期 収 支 差 額 (A)-(B)	3,659,096	
合 計	15,628,226	

青少年健全育成基金特別会計

貸借対照表

2013年12月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
現 金	1,420	正 味 財 産	113,885
普 通 預 金	112,465		
合 計	113,885	合 計	113,885

財産目録

2013年12月31日現在

科 目	金 額	摘 要
	円	
現 金	1,420	
普 通 預 金	112,465	青少年健全育成基金特別会計口座No3713969
正 味 財 産	113,885	

収支計算書

2013年7月1日～2013年12月31日

収 入 の 部	金 額	摘 要
	円	
受 取 利 息	14	
当 期 収 入 合 計	14	
前 期 繰 越 金	172,871	
合 計 (A)	172,885	

支 出 の 部	金 額	摘 要
	円	
平 和 ポ ス タ ー	59,000	図書券
当 期 支 出 合 計 (B)	59,000	
当 期 収 支 差 額 (A)-(B)	113,885	
合 計	172,885	

ライオンズクエスト支援基金特別会計

貸借対照表

2013年12月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
普 通 預 金	3,234,746	正 味 財 産	3,234,746
合 計	3,234,746	合 計	3,234,746

財産目録

2013年12月31日現在

科 目	金 額	摘 要
	円	
普 通 預 金	3,234,746	ライオンズクエスト支援基金特別会計口座No3713927
正 味 財 産	3,234,746	

収支計算書

2013年7月1日～2013年12月31日

収 入 の 部	金 額	摘 要
	円	
ライオンズ支援基金拠出金	30,000	
受 取 利 息	44	
当 期 収 入 合 計	30,044	
前 期 繰 越 金	3,298,812	
合 計 (A)	3,328,856	

支 出 の 部	金 額	摘 要
	円	
ワークショップ開催費用	93,480	
支 払 手 数 料	630	
当 期 支 出 合 計 (B)	94,110	
当 期 収 支 差 額 (A)-(B)	3,234,746	
合 計	3,328,856	

ライオンズクエスト拡大事業会計

貸借対照表

2013年12月31日現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
普 通 預 金	905,718	正 味 財 産	905,718
合 計	905,718	合 計	905,718

財産目録

2013年12月31日現在

科 目	金 額	摘 要
	円	
普 通 預 金	905,718	青少年育成基金特別会計口座No3713969
正 味 財 産	905,718	

収支計算書

2013年7月1日～2013年12月31日

収 入 の 部	金 額	摘 要
	円	
受 取 利 息	63	
当 期 収 入 合 計	63	
前 期 繰 越 金	906,075	
合 計 (A)	906,138	

支 出 の 部	金 額	摘 要
	円	
支 払 手 数 料	420	
当 期 支 出 合 計 (B)	420	
当 期 収 支 差 額 (A)-(B)	905,718	
合 計	906,138	

監査報告書

ライオンズクラブ国際協会 336-D 地区キャビネットの 2013 年 7 月 1 日から 2013 年 12 月 31 日までの会計年度の地区運営会計、地区大会会計、緊急積立金特別会計、青少年健全育成基金特別会計、ライオンズクレスト支援基金特別会計、ライオンズクレスト拡大事業会計の監査結果を次の通りに報告する。

当期間の貸借対照表、財産目録及び収支計算書について監査を行った。

この監査にあたり、ライオンズクラブ国際協会会則及び付則に従い、公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続きを実施した。

監査の結果、貸借対照表、財産目録、及び収支決算書は会則、付則に従い、336-D 地区の財産及び収支状況を正しく示しており、かつ正確であることを認める。

2014 年 1 月 30 日

地区会計監査委員

上ヶ下慶市 

地区会計監査委員

道光 陽 

ガバナーズアワード 2013～2014

種 類	授与基準	対象期間	審査認定	授与方法
1. 総合最優秀クラブ 総合優秀クラブ	1 クラブ 5 クラブ	2013. 3 ～2014. 2	キャビネット 選考会議 (ZC→RC 経由 にて申請)	地区年次大会
2. エクステンション賞	スポンサーしたクラブ	〃	〃	〃
3. 会員増強部門	クラブ員純増 5%以上 女性会員の増強に努めたクラブ 5 名以上スポンサーした個人	〃	〃	〃
4. 地域奉仕部門	奉仕活動が効果的な発想で行われ、且つその成果が地域社会に多大に貢献したクラブ 継続的な奉仕活動が地域社会に受け入れられ顕著な実績をあげているクラブ	〃	〃	〃
5. LCIF 部門	LCIF 事業に特に貢献著しいクラブ	〃	〃	〃
6. PR・IT 部門	地域社会に最も効果的な PR を実施したクラブ	〃	〃	〃
7. 会長・幹事・会計 リーダーシップ賞	マンスリーレポート提出が期限内に正確に提出されること、国際会費・地区費が期日までに納入されること	〃	キャビネット 選考会議	〃
8. ガバナー特別功労賞	特に賞揚に値する者	〃	ガバナー専決	〃

※アワード対象期間について 前年度 3～6 月の実績については、前年度キャビネットより引き継ぐものとする。

※アワード申請提出期限 2014 年 3 月 10 日 ZC→RC 経由にてガバナーへ申請

提案 11 号

2014～2016 年度国際理事立候補者について

2014～2016 年度国際理事候補者として、L 西川 義規（335 複合地区より立候補 姫路白鷺ライオンズクラブ所属）が国際理事選挙管理委員会にて 8 複合地区統一候補者として推薦され、その後の第 52 回シンガポールフォーラムにおいて承認された。

よってこれを確認し、トロント国際大会の選挙での決定に 336-D 地区として応援をしたい。



2014-2016 年 国際理事候補者経歴書

にし かわ よし のり
西川 義規

- 所属クラブ ライオンズクラブ国際協会 335-D地区
1R3Z 姫路白鷺ライオンズクラブ
- 生年月日 昭和13年10月22日
- 住 所 〒671-0253 姫路市花田町一本松字上邸 208
- 勤 務 先 〒671-0253 姫路市花田町一本松 165-1
医療法人社団 こうのとり会 西川産婦人科 理事長
- ライオン歴
- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| 1975年 | 姫路白鷺LC 入会 |
| 1995年～1996年 | 姫路白鷺LC 会長 |
| 1997年～1998年 | 335-D地区 YE・レオ・ライオネス委員長 |
| 1998年～1999年 | 335-D地区 1R3Z ゾーン・チェアマン |
| 1999年～2000年 | 335-D地区 1R リジョン・チェアマン |
| 2002年～2003年 | 335-D地区 副地区ガバナー |
| 2003年～2004年 | 335-D地区 ガバナー
335 複合地区ガバナー協議会議長 |
| 2004年～2005年 | 国際理事候補者選挙管理委員
335-D地区 名誉顧問会議長 |
| 2005年～2006年 | 335 複合地区長期計画・リサーチ委員長 |
| 2005年～ | 335-D地区 名誉顧問 |
| 2006年～2007年 | 国際理事候補者選挙管理委員 |
| 2007年～2008年 | 335 複合地区視力ファースト・献血推進委員長 |
- ライオン関係受賞歴
- 小国博之賞 (1997-1998年)
 - 国際会長感謝状 (1998-1999年)
 - 国際貢献賞 (2004-2005年)
 - CSF II 「奉仕の騎士」賞 (2007-2008年)
 - メルビン・ジョーンズ・フェロー 120回
 - 会員25人キー賞 (シニア・マスター)
 - ヒューマンタリアンパートナーズ賞
 - LCIF 感謝状

336-D 地区第 60 回年次大会

代議員会提出議案

2014 年 1 月 27 日

336-D 地区第一副地区ガバナー 竹下 雅雄

議案

336-D 地区会費 980 円(地区費・大会費 月額)を 1,080 円に値上げについて

議案説明

ここ数年、会員の激減によりキャビネット運営が苦しくなり、歴代のガバナーは経費節減及び合理化に務めて来られました。どちらもほぼ到達感がして来ましたし、依然として会員減少の下げ止まりには至っておりません。

過度な経費節減・合理化はキャビネット運営に支障をきたすと共に、地区役員の個人負担を増大させ、各クラブにも迷惑を及ぼす事となります。

最近の数年間は地区会費の値上げはされておりません。

しかし、今年 4 月より消費税が 3%の値上げになり、更に来年からは 2%の増税となりますので、次年度は 5%の消費増税となります。

これからの 10 年を考慮し、336-D 地区の健全運営の為には会費値上げをせざるを得ないと考え、ここに値上げ要請を決意致しました。

適正な会費で健全なキャビネット運営こそが、各クラブにも会員皆様にもプライドの持てるライオンズライフを約束すると信じております。

地区会費は現在大会費と合計で 1 ヶ月 980 円です。消費増税分 5%=49 円、実質値上げ分 5%=49 円の合計 98 円として、1 ヶ月 100 円の会費値上げをお願い申し上げます。

提案 13 号

336-D 地区第 60 回年次大会

代議員会提出議案

2014 年 1 月 31 日

336-D 地区ガバナー 坂根 勝

議案

家族子会員の 336-D 地区費及び年次大会費の免除について

議案説明

ライオンズクラブ国際協会の方針に基づき、より多くの家族会員の入会に便宜を図るべく、家族子会員の 336-D 地区費及び年次大会費を、2014 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日まで免除する。

2013 年 11 月 17 日の第 2 回キャビネット会議で決定し、2013 年～14 年の下期で既に免除しているので、追認をお願いしたい。

提案 14 号

336-D 地区第 60 回年次大会

代議員会提出議案

2014 年 1 月 31 日

336-D 地区ガバナー 坂根 勝

議案

336-D 地区緊急援助資金の補填について

議案説明

昨年 7 月 28 日萩・津和野方面、8 月 24 日江津・浜田方面の二度の豪雨災害に、336-D 地区緊急援助資金の基金及び援助引当金から合計 2,500,000 円を取り崩し、交付した。この結果、現在(2013/12/31)の残高 3,659,096 円である。

336-D 地区緊急援助資金規定に「基金の額は最低 500 万円とする」と定められているので、補填が必要である。

次期キャビネットは次期期首会員数を 2,950 人(家族会員を除く)と見込んでいるので、一人当たり 500 円の拠出をお願いしたい。

$3,659,096 \text{ 円} + 1,475,000 (500 \text{ 円} \times 2,950 \text{ 人}) = 5,134,096 \text{ 円}$

5,000,000 円 基金

134,096 円 援助引当金

2014年1月20日
ライオンズクラブ国際協会 336-D 地区
3R・RC 喜多村博明

議 案 ライオンズクラブ 336-D 地区
 “事務職員の専属化” について

議案説明

ライオンズクラブの 336-D 地区に於いては毎年会員の退会が後を絶たず、為に会費収入が減少のために常にキャビネット運営に支障をきたしているのが現状と思われま

す。世の中の状況が大きく変わり私的生活も厳しさを増す中、会員の入会もままならず減少傾向にあることは一面止むを得ないことと思っております。しかしながら、この状況が長期にわたることはキャビネット会計の収支バランスの悪化を招き、キャビネット運営のみならず傘下のクラブにも影響が出ることは否めないことと思っております。社会に於ける一般企業がその状況に陥った時、健全経営の方策を講じて参ります。ライオンズといえども同様なことが言えるのではないのでしょうか！

当 336-D 地区に於いても諸々の対策を実施していることは承知をいたしておりますが、未だ今一步改善の道があるのではないのでしょうか！

ここに 3R 会員の総意として提出致したく、賢明のご判断を頂くようお願い申し上げます。

(提案要件)

- 1、 事務局員の専属により、事務局員の重複をさけることができ、経費の削減ができる。

以上

- ・ 336 複合地区ガバナー協議会元議長
- ・ 地区常任名誉顧問
- ・ 地区名誉顧問
- ・ 3R リジョンチェアパーソン
- ・ 3R1Z ゾーンチェアパーソン
- ・ 3R2Z ゾーンチェアパーソン
- ・ 地区保健福祉環境保全委員長
- (3R1Z)
- ・ 大田ライオンズクラブ会長
- ・ 石見ライオンズクラブ会長
- ・ 邑智大和ライオンズクラブ会長
- ・ 瑞穂ライオンズクラブ会長
- (3R2Z)
- ・ 浜田ライオンズクラブ会長
- ・ 江津ライオンズクラブ会長
- ・ 益田ライオンズクラブ会長
- ・ 浜田亀山ライオンズクラブ会長
- ・ 益田あけぼのライオンズクラブ会長
- ・ 金城抱月ライオンズクラブ会長
- ・ 桜江ライオンズクラブ会長
- ・ 浜田マリンライオンズクラブ会長
- (3R1Z)
- ・ 大田ライオンズクラブ第一副会長
- ・ 石見ライオンズクラブ第一副会長
- ・ 邑智大和ライオンズクラブ第一副会長
- ・ 瑞穂ライオンズクラブ第一副会長
- (3R2Z)
- ・ 浜田ライオンズクラブ第一副会長
- ・ 江津ライオンズクラブ第一副会長
- ・ 益田ライオンズクラブ第一副会長
- ・ 浜田亀山ライオンズクラブ第一副会長
- ・ 益田あけぼのライオンズクラブ第一副会長
- ・ 金城抱月ライオンズクラブ第一副会長
- ・ 桜江ライオンズクラブ第一副会長
- ・ 浜田マリンライオンズクラブ第一副会長

永井義夫
大羽義定
向 正美
喜多村博明
上原謙二
堀江 成
月森和弘

朝倉光彦
垣崎正紀
大利邦雄
竹辺正人

山崎 誠
佐々木裕美
大畑寛明
佐々田宗義
真庭牧男
野村英司
藤田 厚
梅津友紀子

渡辺眞司
上林裕二
上原謙二
三上和丸

福井伸夫
本田 博
安達貞則
牛尾茂興
洪 錫圭
大石 寿
今井久師
石ヶ休千恵

提案 16 号

336 複合地区家族会員会費免除について

ライオンズクラブ国際協会の方針に基づき、より多くの家族会員の入会に便宜を図るべく、家族子会員の 336 複合地区費及び年次大会費を、2014 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日まで免除する。

2013 年 10 月 16 日の第 2 回複合地区ガバナー協議会で決定し、2013 年～14 年の下期で既に免除されているので、追認することが複合地区年次大会の議案に上程される見込みである。

第 3 回キャビネット会において意見を集約し、年次大会代議員総会に臨んでいただきたく提案致します。

提案 17 号

336 複合地区緊急援助資金補填について

収 入	支 出	差引残金	
10,977,044		10,977,044	繰越金
868		10,977,912	利息
	2,000,000	8,977,912	2013.7 山口・島根豪雨災害
	2,000,000	6,977,912	2013.8 岩手・秋田豪雨災害
	500,000	6,477,912	2013.8 島根豪雨災害
	2,000,000	4,477,912	フィリピン台風災害
	2,000,000	2,477,912	伊豆大島土石流災害
10,977,912	8,500,000	2,477,912	残金

336 複合地区緊急援助資金が上記の如く推移している。

336 複合地区緊急援助資金規定に「最低額を 1,000 万円とする」と定められているので、補填が必要である。

336 複合地区は次期期首会員数を 14,500 人(家族会員を除く)と見込んでいるので、今後 6 月末日までに災害による支出が無い場合、一人当たり 800 円の拠出で複合地区年次大会の議案に上程される見込みである。

第 3 回キャビネット会議において意見を集約し、年次大会代議員総会に臨んでいただきたく提案致します。